

平成26年度決算に係る  
定期監査調書

平成27年7月

西部総合事務所農林局

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	2
4	職員の定員、現員調べ	2
5	役付職員の調べ	3
6	主な事業に関する調べ	5
7	収入証紙取扱額調べ	17
8	収入事務処理状況調べ	17
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	21
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	22
11	不納欠損額調べ	24
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	25
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	25
14	財産に関する調べ	26
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	32
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	33
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	34
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	34
19	寄附物件の受納状況調べ	34
20	備品の処分状況調べ	34
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	38
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
22	事業別予算執行状況調べ	39
	(1) 事業の執行状況	
	(2) 工事請負費	
	(3) 補助金	
	(4) 委託料	
23	登記の状況調べ	
( 23	農業改良普及事業 )	
24	林業改良指導活動状況調べ	
25	意見、要望	138

## 1 前年度指摘事項等に対する措置等

### (1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>国営大山山麓土地改良事業に係る農地費負担金について、依然として多額の未収金があったので、収納に一層の努力をされたい。</p> <p>&lt;参考&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未収金額：14,176,921円</li> </ul>	<p>大山畑地及び米子市伯仙土地改良区が負担金を滞納している。</p> <p>土地改良区の組織が脆弱であること、経営の苦しい農家からの償還金の徴収が滞っていることや、死亡した組合員の相続手続きができていない等の理由から、土地改良区には県に納付するための原資がなく（県が滞納処分できる財産もない）、結果として滞納となっている。</p> <p>土地改良区は平成24年度に償還金の滞納処分を実施し、分納を申し出た者から誓約書を徴している。</p> <p>平成26年度は、一部地区で耕作放棄地での太陽光発電施設設置による賃借料の発生で4.6百万円のみとまった納付があり、滞納額が前年より減少している。</p> <p>また、負担金の調定は平成26年度で終了したことから、土地改良区が差押農地の換価処分や分納の履行監視を行っていけば、時間は掛かるものの負担金の未収金は今後も減少していくものとする。</p> <p>局としては、引き続き償還金の徴収に向けて土地改良区を指導、助言することで、県への未収金を減少させていくこととしている。</p> <p>※平成27年4月30日現在 未収金額 11,613,510円</p>
<p>国営大山山麓土地改良事業に係る農地費負担金の延滞金について、依然として多額の未収金があったので、収納に一層の努力をされたい。</p> <p>&lt;参考&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未収金額：6,588,710円</li> </ul>	<p>土地改良区からの納付は農地費負担金の未収金に優先して充当しており、各年度の農地費負担金の未収金が完納となる都度、延滞金が発生している。</p> <p>まずは農地費負担金の完納を目指し、その後延滞金についても処理を進めていくこととしている。</p> <p>※平成27年4月30日現在 未収金額 7,974,540円</p>

### (2) 監査意見

該当なし

## 2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

### 3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
農林業振興課	生産流通担当	農畜産業振興対策、農業金融対策、農地調整
	経営支援担当	
林業振興室		県営林事業、森林計画の実行、造林及び林業種苗、森林の病虫害及び獣害防除、保安林の保護取締
西部農業改良普及所	作物班、野菜・花き班、果樹班、畜産班、生活班、総合支援班	農業経営・農村生活改善の技術・知識の普及指導
大山普及支所		
地域整備課	管理担当	土地改良事業、土地改良区に関すること、農地・農業用施設の災害復旧、農業水利の調整、農業集落排水事業
	総合整備担当	
	技術指導担当	
大山・弓浜農業用水対策室	中海地域事業担当	中海淡水化に伴う代替水源対策、大山山麓地域の農業用水対策の推進
	大山地域事業担当	

### 4 職員の定員、現員調べ

(平成27年4月1日現在)

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
		当該年度	26.4.1現在	当該年度	26.4.1現在	当該年度	26.4.1現在	当該年度	26.4.1現在	
	定員	4	4	60	61	0	0	64	65	
	現員	( )	( )	( 1 )	( 1 )	( )	( )	( 1 )	( 1 )	( ) 内は休職職員数再掲
	過不足(△)	0	0	0	2	0	0	0	2	H26は宮城県への自治法派遣のため定数外の職員2名あり
	臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常勤職員	4	3	9	8	0	0	13	11	事務員(一般)1 事務員(補助)3 ※うち1名は休職代替 監視員2、監督補助員1 森林保全巡視指導員2 松くい虫被害調査員3 土地改良財産譲与促進員1

5 役付職員の調べ

(平成27年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
西部総合事務所農林局 局長	米山 肇	1	3	
副局長 兼 農林業振興課長	(兼) 小西 耕一	1	3	西部総合事務所地域振興局 農商工連携子一ム 参事 " 中山間地域振興子一ム 参事
農林業振興課 林業振興室長	森 勇樹	2	3	
農林業振興課 課長補佐	谷口 健二	2	3	
"	(兼) 内海 健司	0	3	西部総合事務所地域振興局 農商工連携子一ム 課長補佐 " 中山間地域振興子一ム 課長補佐 西部総合事務所福祉保健局 課長補佐
"	(兼) 松原 秀樹	1	3	(通算 7年3ヶ月) 農林水産部生産振興課 課長補佐
"	(兼) 山根 高德	1	3	米子工事検査事務所 課長補佐
西部農業改良普及所 所長	徳山 英晴	0	3	
西部農業改良普及所 次長	(兼) 森岡 宏顕	0	3	西部総合事務所地域振興局 農商工連携子一ム 課長補佐 " 中山間地域振興子一ム 課長補佐 西部総合事務所福祉保健局 課長補佐 農林水産部生産振興課 課長補佐
西部農業改良普及所 普及主幹	栗原 昭広	2	3	
"	(兼) 長戸 竜志	2	3	農林水産部生産振興課 課長補佐
"	(兼) 福本 由美	3	3	日野振興センター日野振興局 普及主幹
"	(兼) 藤井 晶子	3	3	農林水産部生産振興課 課長補佐
"	足立 啓作	1	3	
西部農業改良普及所 大山普及支所長	伊澤 宏毅	0	3	(通算 3年3ヶ月)
西部農業改良普及所 大山普及支所 普及主幹	南場 勢祥	1	3	(通算 3年3ヶ月)
"	(兼) 那須 紀子	0	3	西部総合事務所地域振興局 農商工連携子一ム 課長補佐 " 中山間地域振興子一ム 課長補佐 農林水産部生産振興課 課長補佐
"	藤井 和則	0	3	
"	(兼) 吉田 幸雄	1	3	西部総合事務所福祉保健局 課長補佐
地域整備課 課長	安田 到	1	3	(通算 5年3ヶ月)
地域整備課 課長補佐	(兼) 作野 幸之助	1	3	米子工事検査事務所 課長補佐
"	山本 孝之	0	3	
"	(兼) 米田 隆	0	3	(通算 8年3ヶ月) 米子工事検査事務所 課長補佐
"	長谷 徳明	2	3	

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
地域整備課 課長補佐	野口 信孝	3	3	
大山・弓浜農業用水対策室 室長	森木 理典	1	3	
大山・弓浜農業用水対策室 課長補佐	奥羽 健司	2	3	
〃	浅川 浩一	4	3	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要	要																														
<p>弓浜農業未来づくりプロジェクト事業（H24～H26）</p> <p>決算見込額 36,509千円</p> <p>（財源内訳） 国庫支出金 一十千円 一般財源 36,509千円 その他 一十千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>I【ひらく】 地域で新時代に向かって扉をひらく</p> <p>(4) 素材が良く、安全安心で美味しい食の魅力を提供する「食のみやこ」の推進と、それにふさわしい農林水産業</p> <p>○政策項目</p> <p>II 産業未来・雇用創造</p> <p>⑦-1 やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p><b>(ア) 目的</b> 弓浜地域の農業の発展及び地域の主要課題の解決に向けて、①生産振興、②担い手育成、③農地流動化・農地改良の諸対策を、「弓浜農業未来づくりプロジェクト」で総合的かつ一体的に取り組むことにより、新規就農者、規模拡大農業者の定着・拡大、白ねぎ等特産野菜の生産振興及び産地ブランドの強化を図る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>&lt;弓浜地域の主要課題&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○白ねぎ等特産農作物の栽培面積が減少</li> <li>○難防除病害の発生</li> <li>○農地の貸し借り等の動きが停滞</li> <li>○生産者の高齢化</li> <li>○耕作放棄地割合が県内で突出</li> </ul> </div> <p><b>(イ) 事業の実施状況</b></p> <p><b>&lt;補助事業&gt;</b></p> <table border="1" data-bbox="414 801 1401 1055"> <thead> <tr> <th>事業実施主体</th> <th>農業者、農業法人、生産組織、JA等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助率 (※1)</td> <td>●新技術実証</td> <td>県1/2、市1/2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>●新技術普及・定着 ●組織活動支援等</td> <td>県1/2、市1/6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>■機械施設整備等</td> <td>県1/3、市1/6又は県1/2、市1/6(※2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※1) ●印はソフト事業、■印はハード事業 (※2) 事業実施者が「鳥取暮らし農林水産就業サポート事業」等で正規雇用した場合は、事業費の1/6を上乗せ助成し、県1/2、市1/6を補助</p> <p><b>&lt;事業内容&gt;</b></p> <p>農林業振興課と西部農業改良普及所が連携し、農業者及びJA等に対して「弓浜農業未来づくりプロジェクト」の取組を啓発し、実施に当たって支援した。</p> <p><b>①生産振興対策</b> 白ねぎ等の生産向上のため、新技術の実証及び普及・定着等を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="414 1391 1401 2018"> <thead> <tr> <th colspan="2">概要</th> <th>実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">白ねぎの生産向上</td> <td>新技術実証</td> <td>6月どり夏ねぎの無トンネル栽培技術の新技術実証</td> <td>○白ねぎ部会7支部23農家が、94aの実証ほを設置</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域間連携(高冷地育苗)による春ねぎ栽培技術の実証</td> <td>○19農家が152aの実証ほを設置</td> </tr> <tr> <td>連作障害対策</td> <td>有害線虫等の抑制効果の高い緑肥新品種の普及・定着</td> <td>○30農家が、11haの緑肥を輪作</td> </tr> <tr> <td>温暖化対策</td> <td>異常気象に対応するため、乾燥及び夏期の昇温対策として、灌水・散水による生産安定技術の普及・定着</td> <td>○50農家が、7.8ha分の灌水・散水設備を導入</td> </tr> <tr> <td>地域組織活動推進</td> <td>意欲的な地域生産組織の新しい取組を支援 ○新技術の実証試験</td> <td>○弓浜地区ネギ黒腐菌核病対策協議会の13農家が土壌消毒等の実証ほ3haを設置 ○境港市中海干拓地営農組合が鳥獣被害対策を取り組み実施</td> </tr> </tbody> </table>	事業実施主体	農業者、農業法人、生産組織、JA等	補助率 (※1)	●新技術実証	県1/2、市1/2		●新技術普及・定着 ●組織活動支援等	県1/2、市1/6		■機械施設整備等	県1/3、市1/6又は県1/2、市1/6(※2)	概要		実施状況	白ねぎの生産向上	新技術実証	6月どり夏ねぎの無トンネル栽培技術の新技術実証	○白ねぎ部会7支部23農家が、94aの実証ほを設置		地域間連携(高冷地育苗)による春ねぎ栽培技術の実証	○19農家が152aの実証ほを設置	連作障害対策	有害線虫等の抑制効果の高い緑肥新品種の普及・定着	○30農家が、11haの緑肥を輪作	温暖化対策	異常気象に対応するため、乾燥及び夏期の昇温対策として、灌水・散水による生産安定技術の普及・定着	○50農家が、7.8ha分の灌水・散水設備を導入	地域組織活動推進	意欲的な地域生産組織の新しい取組を支援 ○新技術の実証試験	○弓浜地区ネギ黒腐菌核病対策協議会の13農家が土壌消毒等の実証ほ3haを設置 ○境港市中海干拓地営農組合が鳥獣被害対策を取り組み実施	
事業実施主体	農業者、農業法人、生産組織、JA等																															
補助率 (※1)	●新技術実証	県1/2、市1/2																														
	●新技術普及・定着 ●組織活動支援等	県1/2、市1/6																														
	■機械施設整備等	県1/3、市1/6又は県1/2、市1/6(※2)																														
概要		実施状況																														
白ねぎの生産向上	新技術実証	6月どり夏ねぎの無トンネル栽培技術の新技術実証	○白ねぎ部会7支部23農家が、94aの実証ほを設置																													
		地域間連携(高冷地育苗)による春ねぎ栽培技術の実証	○19農家が152aの実証ほを設置																													
	連作障害対策	有害線虫等の抑制効果の高い緑肥新品種の普及・定着	○30農家が、11haの緑肥を輪作																													
	温暖化対策	異常気象に対応するため、乾燥及び夏期の昇温対策として、灌水・散水による生産安定技術の普及・定着	○50農家が、7.8ha分の灌水・散水設備を導入																													
地域組織活動推進	意欲的な地域生産組織の新しい取組を支援 ○新技術の実証試験	○弓浜地区ネギ黒腐菌核病対策協議会の13農家が土壌消毒等の実証ほ3haを設置 ○境港市中海干拓地営農組合が鳥獣被害対策を取り組み実施																														

事業名	概要	要																																	
	<p><b>【西部農業改良普及所の支援】</b></p> <p><b>a 6月どり無トンネル栽培の新技术実証の支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試験ほ設置農家のほ場巡回指導と収量調査を関係機関と連携して実施した。</li> <li>・次年産に向けて関係機関で課題整理（春先の飛砂対策、肥大促進対策、作型の組み合わせ）を行い試験ほ設置農家に周知（研修会の開催）した。</li> </ul> <p><b>b 地域間連携による春ねぎ栽培技術の実証</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期の高温時の春ねぎ育苗安定化に向け、高冷地での播種作業を支援すると共に、弓浜地域の生産者へ苗配布後の管理状況について、継続観察した。</li> </ul> <p><b>c 夕方散水技術による夏越し生産安定技術の普及・定着の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8～9月どりの増収を目的に、夕方散水実施に向けた栽培マニュアルを配布し、生産者に周知した。</li> </ul> <p><b>d ネギ黒腐菌核病対策支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携して、ほ圃場巡回、対策会議を開催した。</li> <li>・生産者向けの本病害の緊急案内文の作成支援、ならびに被害状況のアンケート調査を支援した。</li> <li>・本病害が発生した12名について個別に聞き取りを実施し、「弓浜地域ネギ黒腐菌核病対策協議会」の設置支援と研修会を実施した。</li> <li>・秋まき緑肥（チャガラシ）の作付け支援、効果検証をした。</li> </ul> <p>〈夕方散水の様子↓〉</p> 																																		
	<p><b>②担い手育成対策</b> 担い手育成に必要な機械・施設の経営基盤等の整備を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="413 1520 1417 1966"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="413 1520 850 1576">概要</th> <th colspan="4" data-bbox="850 1520 1417 1576">実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="413 1576 547 1966" rowspan="6">経営基盤等整備</td> <td data-bbox="547 1576 850 1688">次の取組に必要な機械・施設等の導入を支援。</td> <td colspan="4" data-bbox="850 1576 1417 1688">69農家・2農業法人等が機械97台、ハウス7棟、作業施設等を整備（内訳）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="547 1688 850 1747">○農業者、農業法人等の規模拡大</td> <td data-bbox="850 1688 1007 1747">トラクター</td> <td data-bbox="1007 1688 1110 1747">5台</td> <td data-bbox="1110 1688 1283 1747">出荷調整機</td> <td data-bbox="1283 1688 1417 1747">17台</td> </tr> <tr> <td data-bbox="850 1747 1007 1805">収穫機</td> <td data-bbox="1007 1747 1110 1805">6台</td> <td data-bbox="1110 1747 1283 1805">育苗用機械</td> <td data-bbox="1283 1747 1417 1805">9台</td> </tr> <tr> <td data-bbox="850 1805 1007 1863">移植機</td> <td data-bbox="1007 1805 1110 1863">1台</td> <td data-bbox="1110 1805 1283 1863">その他</td> <td data-bbox="1283 1805 1417 1863">14台</td> </tr> <tr> <td data-bbox="850 1863 1007 1921">管理機</td> <td data-bbox="1007 1863 1110 1921">31台</td> <td data-bbox="1110 1863 1283 1921">機械計</td> <td data-bbox="1283 1863 1417 1921">97台</td> </tr> <tr> <td data-bbox="850 1921 1007 1966">防除機</td> <td data-bbox="1007 1921 1110 1966">14台</td> <td data-bbox="1110 1921 1283 1966">育苗ハウス</td> <td data-bbox="1283 1921 1417 1966">7棟</td> </tr> </tbody> </table>	概要		実施状況				経営基盤等整備	次の取組に必要な機械・施設等の導入を支援。	69農家・2農業法人等が機械97台、ハウス7棟、作業施設等を整備（内訳）				○農業者、農業法人等の規模拡大	トラクター	5台	出荷調整機	17台	収穫機	6台	育苗用機械	9台	移植機	1台	その他	14台	管理機	31台	機械計	97台	防除機	14台	育苗ハウス	7棟	
概要		実施状況																																	
経営基盤等整備	次の取組に必要な機械・施設等の導入を支援。	69農家・2農業法人等が機械97台、ハウス7棟、作業施設等を整備（内訳）																																	
	○農業者、農業法人等の規模拡大	トラクター	5台	出荷調整機	17台																														
	収穫機	6台	育苗用機械	9台																															
	移植機	1台	その他	14台																															
	管理機	31台	機械計	97台																															
	防除機	14台	育苗ハウス	7棟																															

事業名	概要							
	<p><b>③農地流動化・農地改良対策</b> 弓浜地域の農地流動化、彦名干拓地等の排水対策を推進した。</p>							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="411 331 571 383">概要</th> <th data-bbox="571 331 1434 383">実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="411 383 571 607">農地流動化の推進</td> <td data-bbox="571 383 1434 607">           J A遊休農地対策センターの農地再生、営農活動などの農地流動化活動を支援            ○農地流動化のための新たな取り組みを提案            ○再生・営農活動等の助言            センターの主な活動            ○農地流動化相談会が毎月開催            ○新規就農者の農地相談に対応         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 607 571 896">土地改良技術等の実証</td> <td data-bbox="571 607 1434 896">           中海干拓地の排水改善のため、農家等で実施可能な土層改良などの新技術実証を支援            大型サブソイラー施工※による排水改善            ○2農家が60aで実証ほを設置            未利用素材利用による土層改良の実証            ○2農家、1法人が90aの実証ほを設置            耐湿性新規作物の実証            ○2農家が55aで耐湿性ニンジン栽培の実証ほを設置         </td> </tr> </tbody> </table>		概要	実施状況	農地流動化の推進	J A遊休農地対策センターの農地再生、営農活動などの農地流動化活動を支援 ○農地流動化のための新たな取り組みを提案 ○再生・営農活動等の助言 センターの主な活動 ○農地流動化相談会が毎月開催 ○新規就農者の農地相談に対応	土地改良技術等の実証	中海干拓地の排水改善のため、農家等で実施可能な土層改良などの新技術実証を支援 大型サブソイラー施工※による排水改善 ○2農家が60aで実証ほを設置 未利用素材利用による土層改良の実証 ○2農家、1法人が90aの実証ほを設置 耐湿性新規作物の実証 ○2農家が55aで耐湿性ニンジン栽培の実証ほを設置
概要	実施状況							
農地流動化の推進	J A遊休農地対策センターの農地再生、営農活動などの農地流動化活動を支援 ○農地流動化のための新たな取り組みを提案 ○再生・営農活動等の助言 センターの主な活動 ○農地流動化相談会が毎月開催 ○新規就農者の農地相談に対応							
土地改良技術等の実証	中海干拓地の排水改善のため、農家等で実施可能な土層改良などの新技術実証を支援 大型サブソイラー施工※による排水改善 ○2農家が60aで実証ほを設置 未利用素材利用による土層改良の実証 ○2農家、1法人が90aの実証ほを設置 耐湿性新規作物の実証 ○2農家が55aで耐湿性ニンジン栽培の実証ほを設置							
	<p>※サブソイラー施工・・・硬い地層に亀裂を入れて排水改善する工法。</p>							
	<p><b>【西部農業改良普及所の支援】</b></p> <p>e 彦名干拓地の排水対策等の新技術実証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>排水不良畑において硬盤破碎処理による人参栽培の実証ほを設置した。</li> <li>緑肥作付による地力回復を目的とした実証ほを設置した。</li> </ul> <p>f 中海干拓地の農地改良試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>切り株、もみ殻等未利用資材の利用による新たな暗渠実証ほを設置した。</li> </ul>							
	<p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <p>夏季の高温・干ばつ時の散水による白ねぎの昇温抑制に加え、春季の異常乾燥期に積極的に灌水することにより、白ねぎの生育促進を図った。</p>							
	<p><b>ウ 成果</b></p> <p>「弓浜農業未来づくりプロジェクト」に基づき、意欲的な農業者、農業法人、生産組織等が自主策定したプランの実践活動により、産地全体の生産振興の気運が高まった。</p> <p>高冷地・弓浜地域間の連携による春ねぎ栽培体系、ネギ黒腐菌核病緊急防除対策等の活動が活発化し、技術実証が積極的に取り組まれ、新技術に対する一般農家の関心も高まった結果、この3年間で次表のとおり成果を得ることができた。</p> <p>規模拡大を志向する担い手農家が増え、必要な機械・施設等基盤が整備された。</p> <p>西部農業改良普及所では、プロジェクト推進のため、農家等の意見・要望の聞き取り、プラン検討会での助言・指導及びプラン作成支援等を行った結果、2法人、1組織の変更プランが認定がされた。</p> <p>また、プラン認定後の実践活動の支援を通じて、各実施主体で意欲的な取り組みに繋がっている。</p>							

事業名	概要	
<b>(ア) 弓浜農業未来づくりプロジェクトのプラン取組状況</b>		
白ねぎ関係	5プラン	生産組織2件、法人2件、JA1件
サツマイモ関係	1プラン	法人1件
特産野菜複合関係	1プラン	法人1件
<b>(イ) 主な成果（弓浜地域）</b>		
白ねぎ栽培面積	減少傾向から増加に転じた (H23産) 139ha → (H24産) 148ha → (H25産) 155ha → (H26産) 156ha	
生産組織等の活動が活性化	地域における営農や将来の発展について真剣な議論が深まり、1JA、2組織、4法人の7プランが策定された。 意欲ある生産組織が、黒腐菌核病等の突発的な課題に対して新技術の実証試験等に積極的に取り組み、組織活動の活性化に繋がった。	
白ねぎ新規就農・新規就業者数が増加	H18～22：平均6名/年 (H23) 7名 → (H24) 14名 → (H25) 9名 → (H26) 20名	
農地流動化面積が増加	(H23) 174ha → (H24) 192ha → (H25) 248ha → (H26) 252ha	
<p data-bbox="469 1133 900 1171"><b>〔西部農業改良普及所の活動成果〕</b></p> <p data-bbox="453 1205 1034 1243"><u>a 6月どり無トンネル栽培の新技術実証の支援</u></p> <ul data-bbox="485 1243 1378 1339" style="list-style-type: none"> <li>・優良栽培事例の収集、問題点の整理を行うことができ、作型開発に向け前進した。前年から10戸増の23戸(93.8a)での栽培が開始され、生育は概ね良好である。</li> </ul> <p data-bbox="453 1373 983 1411"><u>b 地域間連携による春ねぎ栽培技術の実証</u></p> <ul data-bbox="485 1411 1378 1507" style="list-style-type: none"> <li>・日南で育苗管理し、弓浜部への苗移動後、降雨が続いたため一部は定植が9月上旬まで遅れたが、活着は概ね良好であった。その後も順調に生育。生産者も好印象を持った。</li> </ul> <p data-bbox="453 1541 1219 1579"><u>c 夕方散水技術による夏越し生産安定技術の普及・定着の推進</u></p> <ul data-bbox="485 1579 1410 1682" style="list-style-type: none"> <li>・新たに8月どり・9月どりを栽培する生産者が数戸あらわれた。</li> <li>・降雨が多く、集中豪雨も数回あったため、収穫時の草勢は良かったが、ネギ内部の腐れ（萎ちょう病、軟腐病）が多発し課題を残した。</li> </ul> <p data-bbox="453 1715 799 1753"><u>d ネギ黒腐菌核病対策支援</u></p> <ul data-bbox="485 1753 1410 1928" style="list-style-type: none"> <li>・対策協議会を早期に組織でき、緊急的な防除対策並びに抜本的な対策試験に取り組むことができた。</li> <li>・土壌消毒時の農ポリ被覆の効果が確認され、生産者への取り組みを呼びかけている。</li> <li>・残渣処理、作型変更等の課題が残っており、早期解決を目指し、引き続き現地で生産者を含めた協議、対策実践の呼びかけを実施することとした。</li> </ul>		

事業名	概要
	<div style="border: 1px dashed gray; padding: 10px;"> <p>e <u>彦名干拓地の排水対策等の新技術実証（ニンジン、緑肥）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水施工処理後、停滞水は軽減され、人参の根長が長く、重量も良好であることが認められた。</li> <li>・遊休地の農地復旧にむけた栽培管理の効果検証の結果、サブソイラー施工による緑肥の生育が良好になる効果が確認された。</li> </ul> <p>f <u>中海干拓地の農地改良試験</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切り株、もみ殻等未利用資材の利用による新たな暗渠実証ほを設置し、今後、降雨時に効果を検証することとした。</li> </ul> </div> <p><b>エ 課題</b></p> <p><b>(ア) 生産向上対策</b></p> <p>「白ねぎ周年供給産地ブランド」を強化するため、白ねぎ出荷量及び周年出荷の確保が急務となっている。ところが、①白ねぎ共同選果場の老朽化による製品率の低下、②ネギ黒腐菌核病等の難防除病害の拡大といった新たな課題が発生しており、共同選果場の改修や克服技術の実証・確立や普及・啓発活動に迅速に取り組むことにより生産向上を図り、特産白ねぎの維持・拡大、ブランド強化を一層図る必要がある。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px; margin: 10px 0;"> <p>※ネギ黒腐菌核病・・・冬～春にかけて感染し、感染部位は黒色の腐れ症状となり腐敗する。ネギのほか、タマネギ、ラッキョウなどに感染する微細な菌核で4年以上、土壌に生存する。</p> </div> <p><b>(イ) 農地流動化の推進</b></p> <p>市町村、JA、生産組織等の関係機関が連携して、「農地中間管理事業」を活用するなどし、意欲のある担い手農家の規模拡大を支援する仕組み作りを進めることが必要である。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px; margin: 10px 0;"> <p>※農地中間管理事業・・・規模縮小する農家等の農地を、農地中間管理機構が一定期間借受け、規模拡大を希望する農家に貸し付ける制度。</p> </div>

事業名	概要																																																																																																																																											
<p>森林病虫害防除事業 (カシナガ駆除)</p> <p>決算(見込)額 19,399千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 9,406千円 一般財源 9,993千円 その他 —千円</p> <p>&lt;参考&gt; 平成27年度への繰越 12,669千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 —千円 一般財源 12,669千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的          県東・中部ではすでに確認されていたナラ枯れ被害が、西部地区においては平成21年に初めて大山町内で確認された。その後、平成25年度には西部地域の各市町村に被害が拡大したことで、大山隠岐国立公園及び周辺地域への脅威となったため、平成25年10月に「大山広域ナラ枯れ被害対策協議会」を立ち上げ、県・市町等の関係機関が連携して広域的なナラ枯れの被害対策を行うこととした。          ※「ナラ枯れ」=カシノナガキクイムシによるナラ枯れ被害</p>  <p>(イ) 事業の実施状況          ・大山広域ナラ枯れ被害対策協議会(年2回開催)において、<u>全量駆除を目標にする</u>ことを合意した。          ・具体的な駆除方法は、協議会内の共通認識として基準(マニュアル)を定め、被害の現状にあわせて各市町が選定することとした。          ※駆除方法(5種)・・・伐倒(搬出又はくん蒸)、防草シート、立木くん蒸、ラップ巻き</p> <p>ナラ枯れ被害木の推移</p> <table border="1" data-bbox="571 779 1390 1153"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">H25年度(本)</th> <th colspan="3">H26年度(本)</th> <th colspan="3">H27.1.15 現在 対前年度比(%)</th> </tr> <tr> <th>枯損木</th> <th>生残木</th> <th>計</th> <th>枯損木</th> <th>生残木</th> <th>計</th> <th>枯損木</th> <th>生残木</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>米子市</td> <td>17</td> <td>91</td> <td>108</td> <td>139</td> <td>101</td> <td>240</td> <td>818</td> <td>111</td> <td>222</td> </tr> <tr> <td>大山町</td> <td>190</td> <td>549</td> <td>739</td> <td>898</td> <td>2,386</td> <td>3,284</td> <td>473</td> <td>435</td> <td>444</td> </tr> <tr> <td>南部町</td> <td>6</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>39</td> <td>96</td> <td>135</td> <td>650</td> <td>640</td> <td>643</td> </tr> <tr> <td>伯耆町</td> <td>11</td> <td>3</td> <td>14</td> <td>83</td> <td>169</td> <td>252</td> <td>755</td> <td>5,633</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>224</td> <td>658</td> <td>882</td> <td>1,159</td> <td>2,752</td> <td>3,911</td> <td>517</td> <td>418</td> <td>443</td> </tr> <tr> <td>琴浦町</td> <td>6</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>143</td> <td>479</td> <td>622</td> <td>2,383</td> <td>2,661</td> <td>2,592</td> </tr> <tr> <td>江府町</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>19</td> <td>1</td> <td>20</td> <td>皆増</td> <td>皆増</td> <td>皆増</td> </tr> <tr> <td>生活環境局</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>皆増</td> <td>皆増</td> <td>皆増</td> </tr> <tr> <td>森林管理署</td> <td>77</td> <td>57</td> <td>134</td> <td>320</td> <td>353</td> <td>673</td> <td>416</td> <td>619</td> <td>502</td> </tr> <tr> <td>環境省</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>13</td> <td>120</td> <td>175</td> <td>144</td> </tr> <tr> <td>自衛隊</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>3</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>皆減</td> <td>皆増</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>315</td> <td>737</td> <td>1,052</td> <td>1,647</td> <td>3,599</td> <td>5,246</td> <td>523</td> <td>488</td> <td>499</td> </tr> </tbody> </table> <p>※枯損木・・・枯れている木、生残木・・・虫が入っているがまだ枯れていない木</p> <p>イ 成果          ・米子市、南部町、伯耆町においては、年度内に被害木全量の駆除を行った。          ・大山町においては、被害量が膨大であり、年度内に全量を駆除することが困難なため、一部を平成27年度への繰越事業として実施した。(繰越事業は平成27年5月末までに全て完了した。)</p> <p>ウ 課題          ・平成25年度に被害木全量を駆除したにもかかわらず、平成26年度にはさらに多くの被害木が発生した。全国的にも被害防止の成功事例がなく、根本的な予防策が見つからない。          ・当該年度の被害量調査が完了するのが11月中頃となるが、大量に被害が発生していた場合には積雪時期もあり駆除の年度内完了が困難となる。国庫補助事業の森林病虫害防除事業は翌年度への繰越は認められておらず、翌年度に予算繰越をした場合は、全額県の財源で予算執行することになる。</p>   <p>被害状況(大山町羽田井地内)</p> <p>ラップ巻処理の状況(大山町明間地内)</p>	区分	H25年度(本)			H26年度(本)			H27.1.15 現在 対前年度比(%)			枯損木	生残木	計	枯損木	生残木	計	枯損木	生残木	計	米子市	17	91	108	139	101	240	818	111	222	大山町	190	549	739	898	2,386	3,284	473	435	444	南部町	6	15	21	39	96	135	650	640	643	伯耆町	11	3	14	83	169	252	755	5,633	1,800	小計	224	658	882	1,159	2,752	3,911	517	418	443	琴浦町	6	18	24	143	479	622	2,383	2,661	2,592	江府町	-	-	-	19	1	20	皆増	皆増	皆増	生活環境局	-	-	-	-	6	6	皆増	皆増	皆増	森林管理署	77	57	134	320	353	673	416	619	502	環境省	5	4	9	6	7	13	120	175	144	自衛隊	3	-	3	-	1	1	皆減	皆増	33	計	315	737	1,052	1,647	3,599	5,246	523	488	499
区分	H25年度(本)			H26年度(本)			H27.1.15 現在 対前年度比(%)																																																																																																																																					
	枯損木	生残木	計	枯損木	生残木	計	枯損木	生残木	計																																																																																																																																			
米子市	17	91	108	139	101	240	818	111	222																																																																																																																																			
大山町	190	549	739	898	2,386	3,284	473	435	444																																																																																																																																			
南部町	6	15	21	39	96	135	650	640	643																																																																																																																																			
伯耆町	11	3	14	83	169	252	755	5,633	1,800																																																																																																																																			
小計	224	658	882	1,159	2,752	3,911	517	418	443																																																																																																																																			
琴浦町	6	18	24	143	479	622	2,383	2,661	2,592																																																																																																																																			
江府町	-	-	-	19	1	20	皆増	皆増	皆増																																																																																																																																			
生活環境局	-	-	-	-	6	6	皆増	皆増	皆増																																																																																																																																			
森林管理署	77	57	134	320	353	673	416	619	502																																																																																																																																			
環境省	5	4	9	6	7	13	120	175	144																																																																																																																																			
自衛隊	3	-	3	-	1	1	皆減	皆増	33																																																																																																																																			
計	315	737	1,052	1,647	3,599	5,246	523	488	499																																																																																																																																			

事業名	概要						
<p>農業改良普及指導活動費 (新品種導入による梨生産者の生産安定)</p> <p>【西部農業改良普及所 大山普及支所】</p> <p>(関連事業)</p> <p>県事業： ・鳥取梨ブランド創出事業 ・やらいや果樹王国復権事業</p> <p>国事業： ・果樹経営安定支援対策事業</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的 梨新品種をいち早く導入した大山果実部において、農家の生産安定とジョイント仕立て技術の導入を促進し、「甘泉ブランド」構築につなげる。 ※大山果実部は新甘泉・秋甘泉を県内でもいち早く取入れ、特に秋甘泉の栽培面積は県内で最も多く、県全体の約3割(1.84ha)を占めている。</p> <p>＜大山果実部が目指す甘泉ブランドの構築＞</p> <table border="1" data-bbox="523 461 1139 562"> <tr> <th>9月上旬</th> <th>9月中旬</th> <th>9月下旬</th> </tr> <tr> <td colspan="2">新甘泉</td> <td>秋甘泉</td> </tr> </table>  <p>新甘泉(9月上旬収穫)と秋甘泉(9月中旬～下旬収穫)をシリーズ化した出荷販売体制</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新甘泉・秋甘泉は高糖度梨(いずれも県下統一基準糖度13度)として県が推進している品種である。しかし、平成26年度産の県内の秋甘泉は、基準糖度13度に達しない果実の割合が高かった。(大山果実部で基準糖度に達しなかった果実割合:50%強)</li> <li>・関係機関が連携して、園地巡回や個別農家の栽培管理・出荷成績の分析等による原因調査と対策検討を実施した。</li> <li>・ジョイント仕立ては新たな技術であるため、栽培マニュアル(県作成)による全体指導を行うとともに、農家の習得レベルに応じた個別指導を展開してきた。 ※ジョイント仕立てとは、複数の樹を接ぎ木で連結し、直線状の集合樹として仕立てる新たな仕立て法であり、せん定等の栽培管理の簡易化や省力化、早期多収のメリットがある。</li> </ul> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <p>(ア) 秋甘泉プロジェクトの立ち上げ 関係機関(下記)で構成する「秋甘泉プロジェクト」を平成26年11月に立ち上げ、糖度向上のための技術的課題を明らかにし、その分担について協議を進めてきた。 [構成メンバー] 果実部(大山、米子、あいみ)、全農とっとり、JA鳥取西部、専門技術員、園芸試験場、生産振興課、西部農林局農林業振興課、普及所(西部、大山)で構成 ※事務局は大山普及支所</p> <p>(イ) ジョイント仕立ての推進 新甘泉や秋甘泉栽培でジョイント仕立てに取り組んでいる農家7戸について個票を作成して、支援対象を明確化するとともに、個別の状況やレベルに応じた重点的な指導に取り組んだ。</p> <p><b>ウ 成果</b></p> <p>(ア) 秋甘泉は交配が不要な自家受精品種であり、多くの果実が実りやすい。このことが1果あたりの糖度を上がりやすくしている主な原因の一つであることが導き出された。</p> <p>(イ) 秋甘泉の糖度不安定要因の調査と対策検討により、次のような視点で対策技術を実証することとなった。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①実証ほの設置による糖度向上に向けた対策技術の実証 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1m又は1㎡あたりの適正着果数</li> <li>・マルチ資材を用いた地面被覆による雨水遮断</li> <li>・糖度向上のための枝管理の実証(苗木から育成した樹及び高接ぎ樹)</li> </ul> </li> <li>②果実を氷温貯蔵し糖度向上を検証</li> </ol> <p>(ウ) ジョイント仕立てについて、現地における個別の技術支援の結果、取り組み農家の技術向上につながり、本格的な果実生産準備が整った。</p> <p><b>エ 課題</b></p> <p>(ア) 現地に設置した実証ほの展示と指導会等により研修を実施することが必要である。</p> <p>(イ) 適正な着果と枝管理の実施を個別指導や指導会によって徹底を図ることが必要である。</p> <p>(ウ) ジョイント仕立ての苗木生産から植栽までの活動を優良事例としてとりまとめ、今後の推進に活用していくことが必要である。</p>	9月上旬	9月中旬	9月下旬	新甘泉		秋甘泉
9月上旬	9月中旬	9月下旬					
新甘泉		秋甘泉					

事業名	概要
<p>果樹（柿・梨）の霜害対策 （西部農業改良普及所・大山普及支所）</p> <p>○将来ビジョン Ⅲ【守る】 鳥取県の豊かな恵み・生活を守り、次代へつなぐ</p> <p>(1) 豊かな自然・環境を守り、育て、次代につなげる～「自然・環境バトンリレープロジェクト」</p> <p>(1-4) 地球環境の変化に対応した農林水産業</p> <p>○政策項目 Ⅱ産業未来・雇用創造</p> <p>③ 「食のみやこ鳥取県」の確立</p> <p>⑦-1 やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p><b>(ア) 目的</b></p> <p>昨年4月15日早朝の気温低下により県下全域の柿、梨等で霜被害が発生し、特に南部町では、高姫柿団地全体（4.7ha、18戸）が収穫皆無となるなど、これまで経験のない激甚被害を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西部農林局管内の霜被害 柿8.9ha、梨14.9ha等</li> <li>うち南部町では、 柿8.1ha、3千万円、 梨1.4ha、1.5千万円の被害</li> </ul> <p>この再発防止と生産意欲の喚起を図るために、県、町、農協、果実生産部が連携して霜被害防止対策に取り組んだ。</p> <p><b>(イ) 事業の実施状況</b></p> <p>農林局の総合力発揮に努め、現場での普及活動やがんばる地域プラン等の事業活用を通じて、翌年に向けた栽培管理、ほ場での低温対策（改良燃焼法等）、温度センサーの設置と監視通報等の新システム構築を柱とする取組を促進、支援した。</p> <p>&lt;&lt;翌年に向けた栽培管理指導&gt;&gt;</p> <p><b>①柿（西部普及所）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年4月 霜害発生翌日から被害状況の現地確認を行い、試験場・果樹専技と協議して4月18日には被害園に対する防除と施肥量の削減について指導情報を配布した。また、4月25日には知事の現地視察に対応し生産者の要望を伝達した。</li> <li>・平成26年5～7月 生産部と協議し、被害園の着果量の減少程度に対応した防除、施肥量、翌年の花芽を確保するための枝管理について指導した。</li> <li>・平成26年12月 27年産の収量を確保するための、せん定指導を実施した。花芽の着き具合が不明であったため、花芽になりそうな枝を多めに残すように指導した。</li> </ul> <p><b>②梨（西部普及所、大山普及支所）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年4～5月 霜害発生翌日から被害状況の現地確認を行った。被害園に対する防除と施肥量の削減について指導会と指導情報を配布した。</li> <li>・平成26年7月 霜被害園を巡回し被害程度に合わせた夏肥の施用量を指導した。</li> </ul> <p>&lt;&lt;霜害防止方法の検討と実施&gt;&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年6月～ 燃焼法、凍結法、送風法等の実効性を生産部と検討するとともに、生産部が果樹振興を目指したがんばる地域プラン（櫛プラン）を策定し、霜対策についても、重点事項として盛り込んだ。</li> <li>・平成26年10月 園芸試験場で行われた改良燃焼法研修会を被災農家とともに受講して現地での対応を検討した。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※改良燃焼法 園芸試験場が考案。ほ場に設置したスチール缶で灯油を燃やし温度上昇を図る方法。従来に比べ、作業が省力化され燃焼時間が長い。</p> </div> <p>改良燃焼法研修会の開催（H27.3.27）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年12月、27年3月 改良燃焼法の現地試験を生産部と協力して行い、スチール缶の配置、点火方法、気温の推移等を確認し、効率的な作業の方法等を検討した。</li> <li>・平成27年2・3月 研修会・総会等で、改良燃焼法を実演し、対応を指導した。</li> <li>・平成27年3月 霜対策事業により、各農家にスチール缶の配置（管内2740個、うち、あいみ1926個（20個/10a））した。</li> </ul>



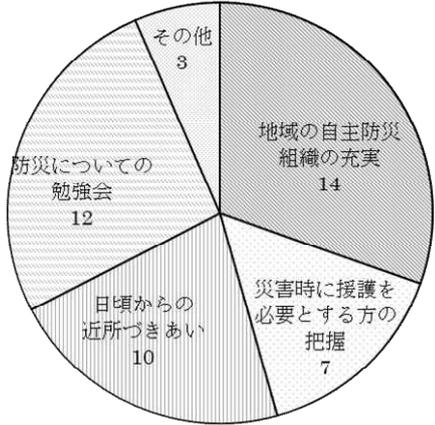
全新芽が壊死し着果皆無（H26.4、高姫柿団地）



改良燃焼法研修会の開催（H27.3.27）

事業名	概要
	<p>&lt;&lt;温度センサーの設置と監視通報等の新システム構築&gt;&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年8月 「低温をメールで知らせるシステムを構築してほしい。」との被災農家の要望を受けて、農場でのシステム構築の実績のあるジーアイシー（ITシステム開発企業）と協議を進めていく方向を生産部で合意した。</li> <li>平成26年10～12月 生産部、ジーアイシー、JA、普及所で温度センサーの設置に向けて現地調査を実施するとともに、リアルタイムで観測データを無線、インターネットで送信し、携帯電話やパソコンで活用する方法を検討した。</li> <li>平成27年12月～ 農商工連携促進ファンド事業を活用して、新システムの導入と構築に向けて、激甚被害を受けた高姫柿団地の温度センサー設置とともに、現場での実践、検証に取り組むこととした（平成27年3月～29年5月、事業対応を計画）。</li> <li>平成27年4月～ 新システムの低温情報及びあんしんトリピーメールによる「強い霜に関する情報」等が携帯電話に届くように各農家に登録を呼びかけた。</li> <li>平成27年4月8日 鳥取地方気象台の「強い霜に関する情報」の発表をうけて、各生産部を通じて、防災無線等により改良燃焼法等の対応準備が実施された。</li> <li>平成27年4月8日午後9時 新システムによる低温警報メールが農家、関係者へ一斉送信された。メール送信後、システムHPにて気温推移を確認し、ほ場での点火のタイミングを検討した。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※低温警報メール ほ場に取り付けている温度センサーが一定の気温を示した時に、事前登録されているメールアドレスに低温を知らせるメール。 平成27年は0℃でメールを送信するように設定した。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年4月9日（午前2時～日の出） 被災した南部町高姫柿団地等の農家を中心に、改良燃焼法を実施した。</li> </ul> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園芸試験場が考案した改良燃焼法を生産指導部と一緒に、現地で実証試験を行い、気温の上昇、燃焼時間等を調査し、現場での対応について、現地研修会等で各農家に周知徹底した。</li> <li>改良燃焼法の実施にあたって、事前に提出が必要となる書類の対応について、消防署と協議し、生産部が一括申請することで個人農家の手続きの煩わしさを解消した。</li> </ul> <p><b>ウ 成果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まだ中途ではあるが、生産部が主導する霜害対策への体制や対応方法が整えられつつある。</li> <li>平成27年4月9日に-3℃まで大きく気温が低下した際に、準備対応してきた新システムが機能し、昨年被災した南部町の高姫柿団地を中心に、28戸、約6haで改良燃焼法等に取り組んだ。</li> <li>この結果、霜による被害をほとんど受けなかった。</li> </ul> <div style="text-align: right;">  <p>改良燃焼法実施状況（H27. 4. 9、高姫柿団地）</p> </div> <p>&lt;&lt;改良燃焼法を実施した農家の声（平成27年6月）&gt;&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで毎年霜害により梨のアザ果の発生があったが、今年は非常に綺麗だった。来年からもやりたい。</li> <li>毎年のように被害を受けている園も今年は被害が無く収量が確保できそうだ。</li> </ul> <p><b>エ 課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組を検証しながら、新システム、霜害対応技術及び生産部が主導する対応体制を早期に確立し、霜害の再発防止を図る必要がある。</li> </ul>

事業名	概要																									
ため池防災減災対策推進事業 【地域整備課】  決算(見込)額 ー 円  (財源内訳) 国庫支出金 ー 円 一般財源 0 円 その他 0 円	<b>ア 目的及び事業の実施状況</b> <b>(ア) 目的</b> ため池の管理は、管理者（地元集落、土地改良区、水利組合等）が主体となって実施するが、十分な管理体制が構築されているとはいえない。このような状況下にあつて、近年はゲリラ豪雨が多発し、洪水及び大規模地震により住民の「命」や「生活」は一瞬にして奪われてしまう恐れがある。 このため県及び市町は、ため池管理者及び地域住民に対し、ハザードマップの作成をとおして技術的な支援や意識啓発を実施することとした。 ハザードマップは、ため池決壊のメカニズムや点検方法、決壊時の想定洪水範囲等を示し、避難経路・体制・場所等を市町と合同で住民が自ら考え・話合うワークショップ形式により作成することとしている。 県はH25より各市町1箇所ずつ実施し、ノウハウを伝え、今後の市町主体での実施につなげることとしている。																									
	<b>(イ) 事業の実施状況</b> ○ 事業期間：平成25年度～平成27年度 ○ 実施内容：ハザードマップ作成支援  <div data-bbox="496 808 1422 1377" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>西部管内農業用ため池点検実施状況</b></p> <p style="text-align: center;">             県内農業用ため池 1,100 箇所              東・中部管内 492 箇所      西部管内 608 箇所           </p> <p style="text-align: right;">             かんがい受益              2.0 ha 以上              0.5～2.0 ha              0.5 ha 未満           </p> <p style="text-align: center;">             25 年度 老朽化点検 214              耐震性点検 26 ※1              26 年度 老朽化点検 36              その他 358           </p> </div> <p>※1 耐震性点検は防災重点ため池で実施。            防災重点ため池とは、①決壊した場合に人家や公共施設等への影響を与えるおそれのあるもの、②堤高15m以上であるもの、のいずれかに該当するため池。西部管内26箇所（全県71箇所中）、耐震性点検の結果、堤体の安全率が指針を下回るため池は西部管内11箇所（全県46箇所中）。</p> <p><b>ハザードマップ作成状況</b></p> <table border="1" data-bbox="512 1563 1385 1921"> <thead> <tr> <th>実施年度</th> <th>市町名</th> <th>池名</th> <th>選定理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>南部町</td> <td>深谷池</td> <td>自治会の防災意識は高いがため池への意識が希薄である。</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">26</td> <td>米子市</td> <td>古市大池</td> <td>防災重点ため池。 耐震性点検で堤体の安全率が指針を下回る</td> </tr> <tr> <td>大山町</td> <td>小金田池</td> <td>防災重点ため池。 耐震性点検で堤体の安全率が指針を下回る</td> </tr> <tr> <td>伯耆町</td> <td>番原池</td> <td>防災重点ため池。 堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">27</td> <td>日野町</td> <td>大畑第2池</td> <td>防災重点ため池。 堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。</td> </tr> <tr> <td>日南町</td> <td>大塚池</td> <td>堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。</td> </tr> </tbody> </table> <p>ほか27年度市町独自計画：米子市1 大山町4 南部町1 伯耆町1</p>	実施年度	市町名	池名	選定理由	25	南部町	深谷池	自治会の防災意識は高いがため池への意識が希薄である。	26	米子市	古市大池	防災重点ため池。 耐震性点検で堤体の安全率が指針を下回る	大山町	小金田池	防災重点ため池。 耐震性点検で堤体の安全率が指針を下回る	伯耆町	番原池	防災重点ため池。 堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。	27	日野町	大畑第2池	防災重点ため池。 堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。	日南町	大塚池	堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。
実施年度	市町名	池名	選定理由																							
25	南部町	深谷池	自治会の防災意識は高いがため池への意識が希薄である。																							
26	米子市	古市大池	防災重点ため池。 耐震性点検で堤体の安全率が指針を下回る																							
	大山町	小金田池	防災重点ため池。 耐震性点検で堤体の安全率が指針を下回る																							
	伯耆町	番原池	防災重点ため池。 堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。																							
27	日野町	大畑第2池	防災重点ため池。 堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。																							
	日南町	大塚池	堤体下流に人家があり、早期の対策が望ましい。																							

事業名	概要												
	<p data-bbox="566 203 1289 235">ハザードマップ ワークショップの実施状況（伯耆町 番原池）</p> <div data-bbox="541 239 914 486">  <p data-bbox="576 495 879 519">ため池の決壊メカニズムを学習する</p> </div> <div data-bbox="984 239 1358 486">  <p data-bbox="994 495 1348 519">浸水区域図を見ながら避難経路を話し合う</p> </div> <div data-bbox="541 526 914 804">  <p data-bbox="592 813 876 837">避難袋の中身をクイズで学習する</p> </div> <div data-bbox="994 526 1367 804">  <p data-bbox="975 813 1402 837">グループで話し合った内容は最後に発表しまとめる</p> </div> <p data-bbox="496 887 1153 918">イ 平成26年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点</p> <p data-bbox="544 925 1428 1068">市町の役場からは従来の農地整備担当者に加えて、防災担当者にも参加してもらい、地域の洪水注意報、洪水警報等の発令される時間雨量等について説明してもらおうことや、パワーポイント等により図やポンチ絵を多く用いて、住民への分かりやすさを徹底した。</p> <p data-bbox="496 1115 624 1146">ウ 成果</p> <p data-bbox="520 1153 1428 1223">ハザードマップ作成の最後に習熟度の確認及び今後に役立てるため実施したアンケート調査から、防災・減災に対する意識は高まったと考える。</p> <div data-bbox="592 1232 1281 1713"> <p data-bbox="616 1240 1246 1265">今後、集落において災害に備えて必要なことは何だと思いますか？</p>  <table border="1" data-bbox="715 1279 1150 1704"> <thead> <tr> <th>必要なこと</th> <th>回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域の自主防災組織の充實</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>防災についての勉強会</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>日頃からの近所づきあい</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>災害時に援護を必要とする方の把握</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p data-bbox="496 1722 624 1753">エ 課題</p> <p data-bbox="520 1760 1428 1865">豪雨等による「ため池」決壊時には人家・人命への被害が予想される地区が多数あり、それらの多くの地区はため池に対する防災体制整備が不十分な状況にある。</p> <p data-bbox="520 1872 1428 1942">今後は、市町の役場が中心になってハザードマップの作成を推進し、地域住民の防災意識を高めていくことが必要である。</p>	必要なこと	回数	地域の自主防災組織の充實	14	防災についての勉強会	12	日頃からの近所づきあい	10	災害時に援護を必要とする方の把握	7	その他	3
必要なこと	回数												
地域の自主防災組織の充實	14												
防災についての勉強会	12												
日頃からの近所づきあい	10												
災害時に援護を必要とする方の把握	7												
その他	3												

事業名	概要																														
<p>農業競争力強化基盤整備事業</p> <p>【大山・弓浜 農業用水対策室】</p> <p>決算(見込)額 556,791千円 (財源内訳) 国庫支出金 278,390千円 一般財源 9,610千円 その他 268,791千円</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア) 目的 大山山麓の名和・中山地区における畑地620haに下蚊屋ダムから農業用水を供給する畑地かんがい施設(「以下、畑かんという」)を整備し、農業生産性の向上を図り農業経営の安定化に資する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 畑かん整備面積(パイプラインが畑地帯に到達し給水可能となった面積)</p> <table border="1" data-bbox="507 533 1398 896"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>内容</th> <th>全体計画</th> <th>当初～H26まで</th> <th>うちH26実施</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中山2期地区(H19～H27)</td> <td>畑かん</td> <td>224ha</td> <td>224ha</td> <td>4ha</td> </tr> <tr> <td>中山3期地区(H24～H28)</td> <td>〃</td> <td>74ha</td> <td>60ha</td> <td>42ha</td> </tr> <tr> <td>名和2期地区(H21～H29)</td> <td>〃</td> <td>138ha</td> <td>138ha</td> <td>1ha</td> </tr> <tr> <td>名和3期地区(H25～H30)</td> <td>〃</td> <td>184ha</td> <td>15ha</td> <td>15ha</td> </tr> <tr> <td>4地区計</td> <td></td> <td>620ha</td> <td>437ha(70%)</td> <td>62ha</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="448 913 919 1249"> <p>散水施設(スプリンクラー)</p>  </div> <div data-bbox="927 981 1425 1249"> <p>散水施設(チューブ)</p>  </div> </div> <p><b>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> 白ネギ、芝の末端散水モデルほ場を関係機関と連携して設置し、散水状況、収量増、利便性等を農家にPRし、水を利用した営農の普及啓発に努めた。</p> <p><b>ウ 成果</b> 平成26年度は620haの畑かん整備を行い、面積累計は437ha(全体計画の70%)に広がった。 一方、賦課金(農家が支払う水代)の対象となるパイプラインから散水施設への接続は25haにとどまったが、過去の猛暑における畑かんの効果や、モデルほ場での畑かん実証による効果(労力節減、収入増)が徐々に農家に認識されてきた。</p> <p><b>エ 課題</b> H27年3月現在の畑かん整備面積は、全体計画の70%となったが、接続率は20%程度と低く、事業の効果が十分に出ていない状況にある。 今後も引き続き畑かん効果のPRを行い、散水施設に接続する農家を増やして事業効果を高め、将来、ダムやパイプラインの管理運営が賦課金で賄えるようにしていくことが必要である。</p>	地区名	内容	全体計画	当初～H26まで	うちH26実施	中山2期地区(H19～H27)	畑かん	224ha	224ha	4ha	中山3期地区(H24～H28)	〃	74ha	60ha	42ha	名和2期地区(H21～H29)	〃	138ha	138ha	1ha	名和3期地区(H25～H30)	〃	184ha	15ha	15ha	4地区計		620ha	437ha(70%)	62ha
地区名	内容	全体計画	当初～H26まで	うちH26実施																											
中山2期地区(H19～H27)	畑かん	224ha	224ha	4ha																											
中山3期地区(H24～H28)	〃	74ha	60ha	42ha																											
名和2期地区(H21～H29)	〃	138ha	138ha	1ha																											
名和3期地区(H25～H30)	〃	184ha	15ha	15ha																											
4地区計		620ha	437ha(70%)	62ha																											

7 収入証紙取扱額調べ  
該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	目							
農林水産業 費分担金	農地費分担金	土地改良費分担金	11	35,111,824	35,111,824	0	0	土地改良法第91条	大山・弓浜農業用水対策 室 調定額のうち442,830は、 5/12農地防災事業費分 担金に収入更正
		計(節)	11	35,111,824	35,111,824	0	0		
	目計		11	35,111,824	35,111,824	0	0		
農林水産業 費負担金	農地費負担金	農地総務費負担金	10	21,336,867	9,723,357	0	11,613,510	鳥取県国営大山山麓土地 改良事業負担金徴収条例	大山・弓浜農業用水対策 室
		計(節)	10	21,336,867	9,723,357	0	11,613,510		
	農地費負担金	土地改良費負担金	19	78,392,383	78,392,383	0	0	土地改良法第91条	大山・弓浜農業用水対策 室 調定額のうち3,099,812 は、5/12農地防災事業費 負担金に収入更正
		計(節)	19	78,392,383	78,392,383	0	0		
目計			29	99,729,250	88,115,740	0	11,613,510		
合計			40	134,841,074	123,227,564	0	11,613,510		

(平成27年4月30日現在)

(単位:円)

明許繰越分

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
農林水産業 費負担金	農地費負担金	土地改良費負担金	14	52,559,283	52,559,283	0	0	土地改良法第91条	大山・弓浜農業用水対策 室 調定額のうち315,247は、 5/12農地防災事業費分 担金に収入更正
		計(節)	14	52,559,283	52,559,283	0	0		
	目計		14	52,559,283	52,559,283	0	0		
農林水産業 費負担金	農地費負担金	土地改良費負担金	20	40,962,615	40,962,615	0	0	土地改良法第91条	大山・弓浜農業用水対策 室 調定額のうち2,206,730 は、5/12農地防災事業費 負担金に収入更正
		計(節)	20	40,962,615	40,962,615	0	0		
	目計		20	40,962,615	40,962,615	0	0		
	合計		34	93,521,898	93,521,898	0	0		

(2) 使用料

(平成27年4月30日現在)

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
行政財産 使用料	行政財産 使用料	—	9	4,800	4,800	0	0	公有財産事務取扱規則	大山・弓浜農業用水対策 室(行政財産分)
		計(節)	9	4,800	4,800	0	0		
	目計		9	4,800	4,800	0	0		
	合計		9	4,800	4,800	0	0		

(3) 手数料  
該当なし

## (4) 財産収入

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	—	1	46,595	46,595	0	0	公有財産事務取扱規則	大山・弓浜農業用水対策室(普通財産分)
		計(節)	1	46,595	46,595	0	0		
	目計		1	46,595	46,595	0	0		
	合計		1	46,595	46,595	0	0		

## (5) 諸収入

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

収入科目		目	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
延滞金	延滞金	—	13	7,974,540	0	0	7,974,540	鳥取県延滞金徴収条例	大山・弓浜農業用水 対策室
		計(節)	13	7,974,540	0	0	7,974,540		
目計			13	7,974,540	0	0	7,974,540		
雑入	雑入	—	1	1,760	1,760	0	0		公文書開示請求に 係る複写代、郵送料
		—	1	870,918	870,918	0	0		
		—	1	22,491	0	0	22,491		
目計			3	895,169	872,678	0	22,491		
合計			16	8,869,709	872,678	0	7,997,031		

(6) 現金の取扱状況  
該当なし

9 収入未済額調べ  
現年

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

収入科目 目	区分		過年度							現年度			収入未済額 (A+B)	未収理由
	目	節	前年度 以前からの繰越額	左のうち 収入済額	不納 欠損額	差引収入 未済額(A)	収入未済額の調定年度内訳			調定額	収入済額	収入 未済額 (B)		
							23年度 以前	24年度	25年度					
農林水産業 費負担金	農地総務費 負担金		14,176,921	8,956,972	0	5,219,949	0	0	5,219,949	7,159,946	766,385	6,393,561	11,613,510	経営不振等の農家が土地改良区に支払いをしないため
		農地改良費 負担金	—	—	—	0	—	—	—	78,392,383	78,392,383	0	0	0
目計			14,176,921	8,956,972	0	5,219,949	0	0	5,219,949	85,552,329	79,158,768	6,393,561	11,613,510	
延滞金	—		6,588,710	0	0	6,588,710	3,878,440	1,123,090	1,587,180	1,385,830	0	1,385,830	7,974,540	経営不振等の農家が土地改良区に支払いをしないため
		目計	6,588,710	0	0	6,588,710	3,878,440	1,123,090	1,587,180	1,385,830	0	1,385,830	7,974,540	
雑入	—		22,491	0	0	22,491	22,491	0	0	0	0	0	22,491	回収対象企業の倒産による
		目計	22,491	0	0	22,491	22,491	0	0	0	0	0	22,491	
合計			20,788,122	8,956,972	0	11,831,150	3,900,931	1,123,090	6,807,129	86,938,159	79,158,768	7,779,391	19,610,541	

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目	目		節		細 節			
	農林水産業費負担金		農地費負担金		農地総務費負担金			
債権管理事務取扱要領の作成の有無  無			・作成済み (H 年 月作成)		・ <u>未作成</u> ----- (未作成の場合、その理由) 当該債権の債務者は2つの土地改良区で、またその滞納理由についても、ヒアリング等により把握しているため			
債権分類の実施 (分類状況が分かる資料を添付すること。)			・実施済み (H 年 月実施)		・ <u>未実施</u> ----- (未実施の場合、その理由) 債権者は、土地改良区2件のため			
区分	相手方	件数 (人)	相手の 状 況	督促状 発 行	催 告	臨 戸 訪 問	分納 件数	回収 委託
現 年 度 分	法人	2	資力脆弱	○	・文書 ・電話	随時	件 —	件 —
					・文書 ・電話			
過 年 度 分	法人	2	資力脆弱	—	・文書 ・電話	随時	2	—
					・文書 ・電話			
(上記以外の取組) 土地改良区に対し滞納処分を念頭に置いた指導や助言を行い、債権回収の促進に努めている ----- (取組の効果) ・財産差押による分納の履行 ・預金や債権の調査方法の習得								

収入科目		目		節		細節		
		延滞金		延滞金		—		
債権管理事務取扱要領の作成の有無		無		・作成済み (H 年 月作成)		・未作成		
				(未作成の場合、その理由)		当該債権の債務者は2つの土地改良区で、またその滞納理由についても、ヒアリング等により把握しているため		
債権分類の実施 (分類状況が分かる資料を添付すること。)				・実施済み (H 年 月実施)		・未実施		
				(未実施の場合、その理由)		債務者は、土地改良区2件のため		
区分	相手方	件数 (人)	相手の 状況	督促状 発行	催 告	臨 戸 訪 問	分納 件数	回収 委託
現 年 度 分	法人	件、人 2	資力脆弱	○	・文書 ・電話	随時	件 —	件 —
過 年 度 分	法人	2	資力脆弱	—	・文書 ・電話	随時	—	—
					・文書 ・電話			
(上記以外の取組)								
土地改良区の納付は、農地総務費負担金の未収金を優先している								
(取組の効果)								

収入科目	目		節		細節			
	雑入		雑入					
債権管理事務取扱要領の作成の有無 無			・作成済み (H 年 月作成)		未作成			
			(未作成の場合、その理由)					
			未収金は、債務者1名1件					
債権分類の実施 (分類状況が分かる資料を添付すること。)			・実施済み (H 年 月実施)		未実施			
			(未実施の場合、その理由)					
			同上					
区分	相手方	件数 (人)	相手の 状況	督促状 発行	催告	臨戸 訪問	分納 件数	回収 委託
現 年 度 分	—	件、人			・文書 ・電話		件	件
					・文書 ・電話			
過 年 度 分	法人 (事実上倒産)	1	所在不明	—	・文書 不明 ・電話 —	未実施	—	—
					・文書 ・電話			
(上記以外の取組)								
(取組の効果)								

11 不納欠損額調べ

該当なし

## 12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況の調べ

### (1) 負担金

(平成27年4月30日現在)

(単位:円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要綱 等を含む。)	備考
農業総務費	2,500,000	平成26年度食のみやこ鳥取県「農と食のフェスタinせいぶ」開催費負担金	食のみやこ鳥取県西部フェスタ連絡協議会		H26.10.7	2,500,000	食のみやこ鳥取県西部フェスタ連絡協議会規約	
土地改良費 (明許)	25,849,621	「農業競争力強化基盤整備事業(中山3期地区、名和3期地区)に伴う山陰本線赤碕・中山口間296K300m付近水管橋外5新設工事」に伴う県負担金	西日本旅客鉄道株		H26.6.17	13,900,000	農業競争力強化基盤整備事業(中山3期地区、名和3期地区)に伴う山陰本線赤碕・中山口間296K300m付近水管橋外5新設工事の施行に関する協定書	
					H27.4.7	11,949,621		
新規以外のもの						10,000	八橋地区安全運転運行管理者協議会会則	
目 計						10,000		
合 計						28,359,621		

### (2) 補助金

22表の事業別予算執行状況調べ (3)補助金に記載

### (3) 交付金

該当なし

### (4) 委 託 料

22表の事業別予算執行状況調べ (4)委託料に記載

## 13 工事請負費調べ

22表の事業別予算執行状況調べ (2)工事請負費に記載

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産  
了 土地

(平成27年3月31日現在)

行政・普通 財産の 区分	施設名等	所在地	前年度末		増減別	異動日	本年度異動状況			本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )		価額(円)
行政財産	大淀地区畑地帯総合整備事業	米子市淀江町	12,222.85	—	増加 減少	H— H—					12,222.85	—	
	五千石地区ほ場整備事業	米子市	3,605.08	—	増加 減少	H— H—					3,605.08	—	
	国営中海土地改良事業彦名工区(暫定水源)	大山町・米子市・江府町	31,290.60	—	増加 減少	H— H26.10.16		4,672.71	譲与		26,617.89	—	
	箕蚊屋地区用水改良事業	米子市・伯耆町・日吉津村	129,808.91	—	増加 減少	H— H—					129,808.91	—	
	角盤新良路開こん建設付帯事業	米子市尾高	3,471.07	—	増加 減少	H— H—					3,471.07	—	
	箕蚊屋地区ほ場整備事業	米子市淀江町	2,166.18	—	増加 減少	H— H—					2,166.18	—	
	箕蚊屋2期地区ほ場整備事業	米子市淀江町	376.36	—	増加 減少	H— H—					376.36	—	
	淀江宇田川地区ほ場整備事業	米子市淀江町	2,227.87	—	増加 減少	H— H—					2,227.87	—	
	大沢川被災家屋等復興特別対策事業(S30～39大沢排水改良事業)	米子市	10.95	—	増加 減少	H— H—					10.95	—	
	深田川排水改良事業(中浜村外1町3ヶ村)	境港市	8,244.95	—	増加 減少	H— H—					8,244.95	—	
	深田川地区排水特別事業	境港市	5,940.06	—	増加 減少	H— H—					5,940.06	—	
	弓浜土地改良総合整備事業	境港市	3.00	—	増加 減少	H— H—					3.00	—	

行政・普通 財産の 区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	国営中海土地改良 事業弓浜工区	境港市	50,823.79	—	増加	H—				H—	50,823.79	—	
	会見地区土地改良 総合整備事業	西伯郡南部町	627.18	—	増加	H—				H—	627.18	—	
	馬場地区ため池等 整備事業	西伯郡南部町	222.00	—	増加	H—				H—	222.00	—	
	大山地区(下榎原 工区)開こん建設付 帯事業	西伯郡伯耆町	591.74	—	増加	H—				H—	591.74	—	
	佐野川地区かんが い排水事業	西伯郡伯耆町	9,504.16	—	増加	H—				H—	9,504.16	—	
	五千石井地区か んがい排水事業	西伯郡伯耆町	22.30	—	増加	H—				H—	22.30	—	
	中山2期地区畑地 帯総合整備事業	西伯郡大山町	13,264.68	—	増加	H—				H—	13,264.68	—	
	名和地区畑地帯総 合整備事業	西伯郡大山町	10,477.95	—	増加	H—				H—	10,441.95	—	
	中山地区畑地帯総 合整備事業	西伯郡大山町	581.28	—	増加	H26.6.12	36.00			譲与	581.28	—	
	大山地区(榎原工 区)開こん建設付帯 事業	西伯郡大山町	1,623.14	—	増加	H—				H—	1,623.14	—	
	大山地区(二本松 工区)開こん建設付 帯事業	西伯郡大山町	5,170.24	—	増加	H—				H—	5,170.24	—	
	大山地区(萩原工 区)開こん建設付帯 事業	西伯郡大山町	1,299.17	—	増加	H—				H—	1,299.17	—	
	上中山第2地区開 拓整備事業	西伯郡大山町	650.00	—	増加	H—				H—	650.00	—	

行政・普通 財産の 区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	庄内村外3ヶ村用水 改良事業	西伯郡大山町	390.08	—	増加	H—				H—	390.08	—	
	大山地区(下大山 工区)開こん建設付 帯事業	西伯郡大山町	102.47	—	増加	H—				H—	102.47	—	
					減少	H—				H—			
	大山地区(光徳工 区)開こん建設付帯 事業	西伯郡大山町	1,252.89	—	増加	H—				H—	1,252.89	—	
					減少	H—				H—			
	大山地区(庄内門 前工区)開こん建設 付帯事業	西伯郡大山町	413.22	—	増加	H—				H—	413.22	—	
					減少	H—				H—			
	大山地区(神田工 区)開こん建設付帯 事業	西伯郡大山町	1,746.79	—	増加	H—				H—	1,746.79	—	
					減少	H—				H—			
	大山地区(逢坂工 区)開こん建設付帯 事業	西伯郡大山町	6,173.55	—	増加	H—				H—	6,173.55	—	
					減少	H—				H—			
	大山地区(大郡工 区)開こん建設付帯 事業	西伯郡大山町	862.81	—	増加	H—				H—	862.81	—	
					減少	H—				H—			
	名和地区ほ場整備 事業	西伯郡大山町	8,932.31	—	増加	H—				H—	8,932.31	—	
					減少	H—				H—			
原地区ため池災害 関連特別対策事業	西伯郡大山町	60.90	—	増加	H—				H—	60.90	—		
				減少	H—				H—				
大山北部土地改良 総合整備事業	西伯郡大山町	8,299.19	—	増加	H—				H—	8,299.19	—		
				減少	H—				H—				
庄内地区ほ場整備 事業	西伯郡大山町	2,833.40	—	増加	H—				H—	2,833.40	—		
				減少	H26.12.18	2,728.40	譲与	H—					
江尾・宮市地区ほ 場整備事業	日野郡江府町	4,594.80	—	増加	H—				H—	4,594.80	—		
				減少	H—				H—				
美用地区抱い手育 成基盤整備事業	日野郡江府町	2,192.64	—	増加	H—				H—	2,192.64	—		
				減少	H—				H—				

行政・普通 財産の 区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況							本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)			
													増加		減少
行政財産	名和2期地区畑地 帯総合整備事業	西伯郡大山町加茂	914.66	—	増加	H—							914.66	—	
	中山3期地区畑地 帯総合整備事業	西伯郡大山町羽田井 字退休寺原1418-876	1,570.58	—	増加	H26.11.26	171.05		取得	H—			1,741.63	—	
	名和3期地区畑地 帯総合整備事業	西伯郡大山町長野中 弓ノ木880-4	0.00	—	増加	H26.6.27外	180.47		取得	H26.7.23外			180.47	—	
	国営中海土地改良 事業彦名工区(暫 定水源)	米子市	10.00	—	増加	H—							0.00	—	
	小波地区ほ場整備 事業	米子市淀江町	3,826.15	—	増加	H—							0.00	—	
	国営中海土地改良 事業弓浜工区	境港市中海干拓地	1,149.21	—	増加	H—							0.00	—	
	大淀地区畑地帯総 台整備事業	米子市淀江町西原、平 岡、福瀬	1,058.75	—	増加	H—							0.00	—	
	大山地区ほ場整備 事業	西伯郡大山町	106.00	—	増加	H—							0.00	—	
	計			340,715.91	—			△ 13,235.70	962,916				327,480.21	—	
	普通財産	彦名干拓地暫定 調整池跡地及び 東側堤防	米子市外	7,280.62	—	増加	H—							7,280.62	—
計			7,280.62	—			0.00	—				7,280.62	—		
合計			347,996.53	—			△ 13,235.70	—				334,760.83	—		

(平成27年3月31日現在)

イ 建 物

行政・普通 財産の 区分	機関又は 施設名等	所 在 地	前年度末		本年度異動状況						備 考		
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日		面積 (㎡)	価額 (円)
行政財産	大山農業改良普 及所(事務所)	大山町所子541-8	290.31	88,991,700	増加	H -					290.31	88,991,700	
					減少	H -							
計	大山農業改良普 及所(田植機庫)	大山町所子541-8	22.50	3,189,900	増加	H -					22.50	3,189,900	
					減少	H -							
計			312.81	92,181,600							312.81	92,181,600	
普通財産	-	-			増加	H -							
					減少	H -							
計													
合計			312.81	92,181,600							312.81	92,181,600	

ウ 山林 該当なし

エ 動産 該当なし

オ 物権

(平成27年3月31日現在)

区 分	前年度末(m <sup>2</sup> )	本年度中(m <sup>2</sup> )		本年度末(m <sup>2</sup> )	登記又は 登録年月日	備 考
		増	減			
地上権	27.02	0.00	0.00	27.02	H15.10.31	大淀地区畑 地帯総合整 備事業
	4,174.96	0.00	0.00	4,174.96	H13.6.25~ H20.1.8	S30~39大 沢排水改良 事業
合 計	4,201.98	0.00	0.00	4,201.98		

カ 無体財産権 該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成27年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はが き	円	円	円	円 0	
収入印紙	59,200	100	2,500	56,800	地域整備課
収入証紙				0	
タクシークーポン券				0	
鉄道バスプリペイドカード				0	
合 計	59,200	100	2,500	56,800	

イ タクシーチケットの受払状況 該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物  
ア 土地

(平成27年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏名	住所	
行政財産	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町下甲1041-521	電柱1本	H22.11.15	H22.11.15	H22.11.15 ~H27.3.31	月額・年額 180	180	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電力供給配電線支持物設置のため	米子市彦名新田地内	共架柱4本、 支柱2本、 支線2条	H23.3.7	H23.3.7	H23.3.7 ~H26.10.15	月額・年額 1,440	1,440	米子市加茂町2丁目51 中国電力(株)米子営業所	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町押平字高陸763-4	電柱1本	H23.3.7	H18.9.6	H23.4.1 ~H26.12.17	月額・年額 180	180	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	地域整備課	
	電力供給配電線支持物設置のため	西伯郡大山町羽田井1418-443・448・219	共架柱3本、 支線2条	H23.11.25	H23.11.25	H23.11.25 ~H28.3.31	月額・年額 900	900	米子市加茂町2丁目51 中国電力(株)米子営業所	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町羽田井1418-1745・1759・1764・1749・1748	電柱5本	H23.11.28	H23.11.28	H23.11.28 ~H28.3.31	月額・年額 900	900	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町羽田井字報国地内	電柱2本	H24.11.21	H24.11.21	H24.11.21 ~H29.3.31	月額・年額 360	360	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町羽田井字報国地内	電柱3本	H24.11.21	H24.11.21	H24.11.21 ~H29.3.31	月額・年額 540	540	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電力供給配電線支持物設置のため	西伯郡大山町羽田井1418-1795	共架柱1本	H24.11.28	H24.11.28	H24.11.28 ~H29.3.31	月額・年額 180	180	米子市加茂町2丁目51 中国電力(株)米子営業所	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電力供給配電線支持物設置のため	西伯郡大山町下甲1041-657・521	共架柱1本、 支線1条	H26.12.9	H26.12.9	H26.12.9 ~H31.3.31	月額・年額 360	120	米子市加茂町2丁目51 中国電力(株)米子営業所	大山・弓浜農業 用水対策室	
	計							4,800			
	普通財産	米子水鳥公園と農地との緩衝帯・駐車場として使用するため	米子市彦名新田664及び東側盛土	土地7,280.62㎡ 盛土:高さ2.8m ・延長348m	H25.4.1	H25.4.1	H25.4.1 ~H35.3.31	月額・年額 46,595	46,595	米子市加茂町1丁目1 米子市長	大山・弓浜農業 用水対策室
	計								46,595		
合計								51,395			

イ 建物  
該当なし

(2) 物品  
該当なし

16 借受不動産明細調べ

(平成27年3月31日現在)

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積(m <sup>2</sup> )	契約の状況		借受先		備考
					契約書の有無	借受期間	借 借 借 単 価 料 (円) 本年度の借料	住 所 氏 名	
土地	畑	農業競争力強化基盤整備事業(名和3期地区)採石土砂の仮置場	西伯郡大山町加茂	2件 2,990.5m <sup>2</sup>	有	H26.4.1~ H27.3.31	月額・年額 215,316	西伯郡大山町東坪1853-5 土橋富美枝	
"	原野	基幹水利施設ストックマネジメント事業(五千石地区)採石土砂の仮置場	西伯郡大山町小野	2件 1,949.0m <sup>2</sup>	"	H26.4.1~ H27.3.31	月額・年額 77,959	米子市淀江町佐陀712-2 (株)丸福	
"	雑種地	農業競争力強化基盤整備事業(中山2期地区)資材及び採石土砂の仮置場	西伯郡大山町羽田井	1件 1,443.0m <sup>2</sup>	"	H26.5.7~ H26.11.28	月額・年額 185,684	西伯郡大山町住吉120-1 永見清江	
"	雑種地	農業競争力強化基盤整備事業(中山3期地区)資材及び採石土砂の仮置場	西伯郡大山町殿河内	1件 500.0m <sup>2</sup>	"	H26.5.20~ H27.9.30	月額・年額 41,117	西伯郡大山町門御来屋328 西伯郡大山町逢坂財産区	
"	雑種地	農業競争力強化基盤整備事業(中山3期地区)採石土砂の仮置場	西伯郡大山町田中	3件 1,826.0m <sup>2</sup>	"	H26.8.28~ H27.3.20	月額・年額 799,937	西伯郡大山町田中842-1 圓岡朝子 外4名	
"	雑種地	農業競争力強化基盤整備事業(中山3期地区)資材及び採石土砂の仮置場	西伯郡大山町殿河内	1件 500.0m <sup>2</sup>	"	H26.11.24~ H27.3.20	月額・年額 35,901	西伯郡大山町門御来屋328 西伯郡大山町逢坂財産区	
合計							1,355,914		

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

18 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成27年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得 価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備 考
							売却 棄却 の別	売却方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売却額・ 処分費用	
ビジネスキッチン	1	S63.1.25	15年	円 55,000	H27.1.14	故障で 既廃棄	棄却	売却不可 (既に廃棄)	H27.1.14	円 —	
ノートパソコン	1	H10.2.23	6	355,740	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
ノートパソコン	1	H9.7.30	6	474,600	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
ノートパソコン	1	H9.7.30	6	474,600	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
パソコン(ノート型)	1	H9.5.16	6	297,818	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
パソコン(ノート型)	1	H9.5.16	6	297,818	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
パソコン(ノート型)	1	H9.5.16	6	297,818	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
プリンター	1	H9.10.17	5	51,100	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
冷蔵庫	1	S55.3.20	5	56,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
植物防疫総覧	1	S39.4.1	5	10,000	H27.1.14	内容が 古い	棄却	売却不可	H27.1.14	—	
農学大辞典	1	S58.12.6	5	23,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
畜産大辞典	1	S61.2.21	5	22,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
石油ストーブ	1	S60.11.1	6	90,000	H27.1.14	故障で 既廃棄	棄却	売却不可 (既に廃棄)	H27.1.14	—	
石油ストーブ	1	S61.11.1	6	70,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
果汁酸度計	1	S55.3.13	5	60,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
土壤水分計	1	S55.11.4	5	70,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
放射温度計	1	H9.3.21	5	57,680	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	

(平成27年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得 価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売払額・ 処分費用	
現代労働衛生ハ ンドブック	1	H2.3.27	5年	36,000円	H27.1.14	故障で 既廃棄	棄却	売却不可 (既に廃棄)	H27.1.14	円 —	
図面庫	1	S52.6.18	15	80,100	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
カメラ	1	S61.9.25	5	185,500	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
カメラ	1	S63.2.22	5	118,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
デジタルカメラ	1	H9.5.30	5	249,165	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
デジタルカメラ	1	H12.3.3	5	144,060	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
鳥取県人事関係 法令集	1	H12.12.1	5	12,285	H27.1.14	古く既 に廃棄	棄却	〃	H27.1.14	—	
鳥取県財務関係 法令集	1	H12.12.1	5	12,285	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
農業百科事典(5)	1	S41.4.7	5	10,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
農業百科事典(2)	1	S42.1.27	5	10,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
基礎施工ハンド ブック	1	S52.11.14	5	25,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
軟弱地盤ハンド ブック	1	S57.3.5	5	35,000	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
ノートパソコン	1	H10.2.13	6	456,225	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
ノートパソコン	1	H10.2.13	6	456,225	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
ノートパソコン	1	H9.7.30	6	949,200	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
パソコン	1	H11.1.11	6	404,985	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
パーソナルコン ピュータ	1	H13.4.23	6	163,695	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
パーソナルコン ピュータ	1	H13.4.23	6	163,695	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
パーソナルコン ピュータ	1	H13.4.23	6	163,695	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
プリンター	1	H5.10.8	5	399,640	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
プリンター(パ ソコン用)	1	H9.3.18	5	278,821	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
カラーレーザー プリンター	1	H10.11.20	5	469,980	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
プリンター	1	H11.11.17	5	223,545	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
スキャナ	1	H12.2.8	5	75,390	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
双眼顕微鏡	1	S49.2.15	5	103,500	H27.1.14	〃	棄却	〃	H27.1.14	—	
行政判例集成 (第一編)	1	S44.11.22	5	10,000	H27.2.17	既に追 録中止	棄却	売却不可	H27.2.27	—	
行政判例集成 (第二編)	1	S44.11.22	5	10,000	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	—	

(平成27年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得 価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売払額・ 処分費用	
行政判例集成 (第三編)	1	S44.11.22	5年	円 10,000	H27.2.17	既に追 録中止	棄却	売却不可	H27.2.27	円 -	
行政判例集成 (第四編)	1	S44.11.22	5	10,000	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	-	
地方自治関係例 判例集	1	S43.2.10	5	100,000	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	-	
現行法規総覧	1	S39.4.1	5	300,000	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	-	
整理箱(マップ ケース)	1	S51.3.24	15	50,000	H27.2.17	引出し 破損	棄却	〃	H27.2.27	-	
パソコン	1	H11.1.11	6	404,985	H27.2.17	動作 不良	棄却	〃	H27.2.27	-	
聴力検査器	1	S54.7.24	5	108,000	H27.2.17	使用 不可	棄却	〃	H27.2.27	-	
土壌硬度計	1	H7.3.23	5	65,920	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	-	
携帯型木材診断 計	1	H14.11.11	5	133,875	H27.2.17	作動 不具合	棄却	〃	H27.2.27	-	
カメラ	1	H2.12.13	5	107,120	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	-	
デジタルカメラ	1	H10.2.16	5	108,350	H27.2.17	電気系 不良	棄却	〃	H27.2.27	-	
カメラ	1	H11.11.12	5	66,150	H27.2.17	作動 不具合	棄却	〃	H27.2.27	-	
デジタルカメラ	1	H12.2.8	5	109,305	H27.2.17	電気系 不良	棄却	〃	H27.2.27	-	
デジタルカメラ	1	H12.10.12	5	102,900	H27.2.17	作動 不具合	棄却	〃	H27.2.27	-	
フィールドスコ ープ	1	H15.1.24	5	58,000	H27.2.17	レンズ 欠け	棄却	〃	H27.2.27	-	
魚眼レンズ	1	H9.3.3	8	81,576	H27.2.17	レンズ に傷	棄却	〃	H27.2.27	-	
造林関係法令集	1	S39.4.1	5	10,500	H27.2.17	既に追 録中止	棄却	〃	H27.2.27	-	
鳥取県人事関係 法令集	1	H12.12.1	5	12,285	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	-	
鳥取県財務関係 法令集	1	H12.12.1	5	12,285	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	-	
日本の森林と林 業	1	S46.7.29	5	10,000	H27.2.17	内容が 古い	棄却	〃	H27.2.27	-	
床版橋	1	H8.8.21	5	10,000	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.27	-	

(平成27年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得 価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売払額・ 処分費用	
鳥獣の判別関係 スライド	1	H9.5.28	年 5	円 51,000	H27.2.17	内容が 古い	棄却	〃	H27.2.26	円 —	
猟銃の取扱い関 係スライド	1	H9.5.28	5	59,000	H27.2.17	〃	棄却	〃	H27.2.26	—	
自動車用充電器	1	S52.2.28	15	60,000	H27.2.17	性能 不良	棄却	〃	H27.2.27	—	
オートレベル	1	(H27.1.26) H12.2.29	8	120,750	H27.2.17	故障	棄却	〃	H27.2.27	—	保管換 取得分

2 1 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

( 1 ) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成27年3月31日現在)

現金、有価証券又は物品名	数量	金額	出納員又は使用者職氏名	亡失、損傷年月日、時	同左場所	同左概要	報告年月日	会計局の審査結果
軽乗用車 鳥取480あ50-11	1台	リース車両 ( 9,936)	非常勤職員 日置信仁	H26.4.24	伯耆町 丸山地内 河川敷	フロントバンパ、 左フロントフェン ダー損傷	H26.4.25	賠償責任 なし
軽貨物車 鳥取480く43-54	1台	リース車両 ( 8,424)	課長補佐 浅川浩一	H26.6.13	江府町 下蚊屋地内 ダム管理道	ラジオアンテナ 損傷	H26.6.13	〃
軽乗用車 鳥取580と39-87	1台	リース車両 ( 63,504)	課長補佐 松原秀樹	H26.9.8	大山町 所子地内 駐車場出口	左フロントフェン ダー、左側サイド シル損傷	H26.9.8	〃
軽貨物車 鳥取480き68-45	1台	リース車両 ( 75,060)	課長補佐 谷口健二 (代表報告)	H26.9.26	不明	右側リアドアパネ ル、クォーターパ ネル損傷	H26.10.7	〃
パソコン 庁内LAN用	1台	リースPC ( 47,952)	係長 上田 学	H27.2.12	総合事務所 農林局内 自席	キーボード部へ の液体零れ	H27.2.12	〃
普通乗用車 鳥取500は 19	1台	リース車両 ( 108,648)	非常勤職員 佐々木惇敏	H27.1.7	伯耆町 金屋谷地内 県道	フロントバンパ、 フロント内部、 タイヤ損傷	H27.1.7	〃
合計	6件	リース物品 損傷額 313,524						

( 2 ) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
平成27年1月27日 ～ 平成27年1月30日	有 ・ 無		

# 農 林 業 振 興 課



2.2 事業別予算執行状況調べ

(1) 事業の執行状況

目 名	農業総務費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
経営体育成支援事業	<p>◆融資主体補助型</p> <p>市町村が人・農地プランに位置づけられた経営体の育成・確保を図るために具体的な取り組みや成果目標を定めた計画を策定し、その成果目標の達成に向けて実施する農業用機械の導入の支援を行った。(大山町1件、伯耆町1件)</p>	
とっとり発!6次産業化総合支援事業	<p>農業者等及び食品加工業者等が作成したプランを実現するために必要な事業に対して、市町村が助成を行う場合に、要する経費を助成した。(農業者等及び食品加工業者等がプランを実現するための支援:機械、施設導入6件)</p>	
がんばる農家プラン事業	<p>農業者等が作成したプランを実現するために必要な事業に対して、市町村が助成を行う場合に、要する経費を助成した。(農業者等がプランを実現するための支援:機械、施設導入22件)</p>	
弓浜農業未来づくりプロジェクト事業	<p>農業者、農業団体が作成したプランを実現するために必要な事業に対して、市町村が助成を行う場合に、要する経費を助成した。(農業者等がプランを実現するための支援:機械、施設導入21件 意欲ある生産組織の活動支援8件等)</p>	
新規就農者総合支援事業	<p>新規就農者の確保・育成のため、就農希望者が円滑に就農できるよう就農相談や諸計画策定等の支援を行うとともに、就農初期の生産基盤整備等営農に必要な経費を支援し、新規就農者のニーズにあわせた段階的な支援を行った。</p> <p>◆就農支援事業 就農希望者に対する就農相談、就農計画の認定(2件)を行った。</p> <p>◆就農条件整備事業 新規参入者(認定就農者等)が、就農する際、機械、施設の整備の支援(21件)を行った。</p> <p>◆就農応援交付金 新規参入者(認定就農者等)が、就農する際、用途を定めない運転資金の支援(4市町村5名)を行った。</p>	
鳥取県集落営農体制強化支援事業	<p>◆機械施設整備支援</p> <p>組織運営の規約を定めた集落営農組織が、集落営農の基本方針、機械施設の整備方針及び地区内の水田面積の過半を農業用機械の共同利用または作業受託で集積する目標を定めた集落ビジョンを策定し、そのビジョンにそって実施する農業用機械及び付帯施設の導入の支援を、6組織に行った。</p>	

目 名	農業金融対策費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥取県農業経営基盤強化資金利子補助金	農業経営基盤強化資金を借り受けた農業者の利子負担軽減のため、市町村に対して利子補助を行った。(米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町)	

目 名	農作物対策費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥獣被害防止総合対策交付金	野生鳥獣による農林被害を防止することを目的とし、捕獲機材の整備、獣肉利用推進事業にかかわる経費を助成した。(南部町)	
鳥獣被害総合対策事業	野生鳥獣による農産物への被害を防止することを目的に、侵入防止柵の整備、捕獲にかかわる経費を助成した。(米子市、境港市、大山町、南部町、伯耆町)	
鳥取梨生産振興事業	鳥取県育成オリジナル梨(新品種)等の導入について、導入にかかる経費や基盤整備にかかる経費に対して助成した。(米子市、大山町、南部町)	
鳥取柿ぶどう等生産振興事業	柿「輝太郎」をはじめとした果樹の優良品種の導入について、導入にかかる経費や基盤整備にかかる経費に対して助成した。(米子市、南部町)	
魅力ある中山間特産物等育成支援事業費補助金	兼業農家や定年帰農者、女性等多様な農業者が、中山間地域において農業を核とした経営を開始したり、農地を維持・保全するために必要な新しい取組を支援した。(大山町)	
平成26年度水稲いもち病緊急防除支援事業	平成26年度の日照不足・長雨等の異常気象によりいもち病の発生が多いほ場や地域において、緊急防除により穂いもち被害を最小限に抑え、大幅な減収、品質低下を防ぐとともに、農家の負担軽減を図った。(米子市、大山町、南部町、伯耆町)	
鳥取県有機・特別栽培農産物支援事業(消費者交流・マッチング支援事業)	有機農産物及び特別栽培農産物の販売並びに消費者交流などに積極的に取り組む実践農家に対して支援した。(1法人)	
柿梨等霜害対策緊急支援事業	平成26年4月15日の降霜により柿梨等の結実が不良となった果樹園において、病害虫の蔓延を防ぐため、緊急防除にかかる経費を助成した。(米子市、大山町)	
花き生産新技術・品目等導入支援事業	鳥取県花きの生産振興を図るため、新技術や新品目の導入を試験的に取り組む意欲のある花き生産者組織を支援するため、新技術・高温対策等の整備に要する経費を助成した。(汗入花苗研究会)	

目 名		畜産振興費	(平成27年3月31日現在)
事業名		事業の概要(目的、実績等)	
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業		<p>◆オレイン酸能力向上対策 「鳥取和牛オレイン55」のブランド化を図るため、オレイン酸能力の高い県内産繁殖雌子牛の導入支援を行った。(導入実績 49頭)</p> <p>◆県外雌子牛導入推進 「鳥取和牛オレイン55」のブランド化を図るため、オレイン酸能力の高い県外産繁殖雌子牛の導入支援を行った。(導入実績 2頭)</p>	
和牛増頭対策推進事業		<p>◆担い手施設整備支援 県内和牛の増頭と和牛農家の経営安定を目的に、増頭に伴う牛舎の整備に対し、支援を行った。(大山町1件、伯耆町1件)</p> <p>◆新規参入円滑化支援 県内和牛の増頭と和牛新規参入者の経営安定を目的に、繁殖雌牛の導入に対し、支援を行った。(大山町1件3頭、伯耆町1件5頭)</p>	

目 名		農地調整費	(平成27年3月31日現在)
事業名		事業の概要(目的、実績等)	
農地集積総合推進事業		<p>◆農業委員会費 農地法その他の法令により、その所掌に属する法令業務及び優良農地の確保、農地の有効利用、認定農業者等の担い手対策等の業務を行う市町村農業委員会及び県農業会議の活動を支援した。 また、農地法、農振法等に基づく許認可事務を行った。 ・農地法第4～5条の許認可事務等 ・農振法における市町村整備計画の変更事務等</p> <p>◆担い手支援リース事業 地域農業の担い手となる経営体を取り巻く経営上の課題解決のため、産地を維持・発展させる上での様々な問題解決に取り組むプロジェクトチームの活動に対して、リース方式で必要な機械施設を導入する経費の支援を、1組織について行った。</p>	

(3)補助金

予算科目 (農業総務費)

(平成27年4月30日現在)

(単位:円)

① 国 補 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・実地 調査年月日				
経営体育成支援事業 (平成23年度)	大山町	全部	1,356,000	H27.3.5	H27.3.6		概算払	H27.3.31	448,000	交付決定 前着手届 けを提出
ハンマーナイフモア			(補助率:3割以下)	H27.3.16	H27.3.31	H27.3.31				
経営体育成支援事業 (平成23年度)	伯耆町	全部	9,870,000	H27.3.5	H27.3.5		概算払	H27.3.31	2,740,000	交付決定 前着手届 けを提出
トラクター ロータリー			(補助率:3割以下)	H27.3.5	H27.3.26	—				
			2,740,000	H27.3.16	H27.3.26	H27.3.31				
国 補 分 計									3,188,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・実地 調査年月日				
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	米子市	全部	6,480,000	—	—	H26.9.29	精算払	H27.3.13	3,240,000	農の雇用 2,3年目 事業実施 者の補助 率は1/2 以下
フォークリフト等の 導入支援			(補助率:1/2以下)	H26.6.16	H26.8.20	—				
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	米子市	全部	275,000	—	—	H27.4.22	精算払			農の雇用 2,3年目 事業実施 者の補助 率は1/2 以下
管理機及び掘取機の 導入支援			(補助率:1/2以下)	H27.3.10	H27.3.23	—				
			137,500	H27.3.11	H27.3.24	H27.3.30				
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	境港市	全部	2,650,000	—	—	H27.2.20	精算払	H27.3.10	883,333	
酒母室冷蔵施設の 導入支援			(補助率:1/3以下)	H26.10.16	H27.2.12	—				
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	大山町	全部	3,305,300	—	—	H27.4.6	精算払	H27.4.21	1,101,766	
ボールミルの導入、ホ ムページ等の作成支援			(補助率:1/3以下)	H26.11.4	H27.3.20	—				
			1,101,766	H26.11.25	H27.3.30	H27.4.2				
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	大山町	全部	2,298,945	—	—	H27.3.26	精算払	H27.4.3	766,315	
種イモの導入、ホーム ページの開設支援			(補助率:1/3以下)	H27.2.5	H27.3.5	—				
			766,315	H27.2.6	H27.3.17	H27.3.25				
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	大山町	全部	3,212,963	—	—	H27.3.20	精算払	H27.3.31	1,070,987	
選別機、洗浄機等 の導入支援			(補助率:1/3以下)	H26.11.25	H27.2.25	—				
			1,070,987	H26.12.3	H27.3.12	H27.3.18				
事業小計									7,062,401	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査・実地 調 査 年 月 日				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	米子市	全部	17,477,778	—	—	H26.9.18	精算払	H26.10.3	8,738,889	農の雇用 2,912,963
トラクター、コンバイン、 稲摺機、色彩選別機			(補助率:1/2以内)	H26.4.15	H26.9.1	—				
			8,738,889	(H26.4.18) H26.8.21	H26.9.11	H26.9.16				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	米子市	全部	20,980,000	—	—	H26.9.18	精算払	H26.10.10	6,993,331	
トラクター、モア、ホイ ローダー			(補助率:1/3以内)	H26.4.10	H26.8.25	—				
			6,993,331	H26.4.25	H26.9.12	H26.9.16				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	米子市	全部	6,437,000	—	—	H26.11.13	精算払	H26.11.28	2,145,666	
作業場			(補助率:1/3以内)	H26.7.11	H26.10.24	—				
			2,145,666	H26.7.25	H26.10.30	H26.11.6				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	7,155,029	—	—	H26.6.12	精算払	H26.6.20	2,385,009	
トラクター、全自動移植 機、フレールモア、ブ ロードキャスト			(補助率:1/3以内)	H26.4.15	H26.6.4	—				
			2,385,009	H26.4.18	H26.6.10	H26.6.11				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	2,030,400	—	—	H26.8.22	精算払	H26.9.12	676,800	
乗用管理機			(補助率:1/3以内)	H26.7.10	H26.8.4	—				
			676,800	H26.7.24	H26.8.12	H26.8.19				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	4,200,000	—	—	H26.7.24	精算払	H26.8.8	1,400,000	
トラクター、スマレイン			(補助率:1/3以内)	H26.4.15	H26.7.8	—				
			1,400,000	H26.4.18	H26.7.14	H26.7.15				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	1,530,000	—	—	H27.3.9	精算払	H27.3.17	510,000	
車庫			(補助率:1/3以内)	H26.8.20	H27.2.14	—				
			510,000	H26.8.26	H27.2.27	H27.3.4				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	7,640,000	—	—	H26.7.18	精算払	H26.8.1	3,820,000	農の雇用 1,273,334
乾燥機建屋、乾燥機			(補助率:1/2以内)	H26.4.15	H26.6.15	—				
			3,820,000	H26.5.8	H26.7.2	H26.7.16				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	7,620,000	—	—	H26.9.9	精算払	H26.9.16	2,540,000	
コンバイン、乾燥機			(補助率:1/3以内)	H26.5.29	H26.8.26	—				
			2,540,000	H26.6.4	H26.9.2	H26.9.8				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	3,122,993	—	—	H26.8.18	精算払	H26.9.2	1,040,997	
乗用管理機、乗用モア			(補助率:1/3以内)	H26.5.27	H26.7.29	—				
			1,040,997	H26.6.11	H26.8.11	H26.8.13				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	8,342,000	—	—	H26.11.6	精算払	H26.11.19	2,780,666	
ビニールハウス、井戸			(補助率:1/3以内)	H26.6.30	H26.9.10	—				
			2,780,666	H26.7.2	H26.10.3	H26.10.20				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査・実地 調 査 年 月 日				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	2,284,000	—	—	H26.11.19	精算払	H26.12.5	761,333	
井戸			(補助率:1/3以内)	H26.7.15	H26.10.20	—				
			761,333	H26.7.18	H26.11.12	H26.11.14				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	1,564,815	—	—	H26.9.11	精算払	H26.9.26	521,605	
スーパー			(補助率:1/3以内)	H26.8.13	H26.9.2	—				
			521,605	H26.8.18	H26.9.5	H26.9.9				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	4,500,000	—	—	H26.12.16	精算払	H27.1.9	1,500,000	
トラクター			(補助率:1/3以内)	H26.10.14	H26.12.5	—				
			1,500,000	H26.10.17	H26.12.12	H26.12.15				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	4,480,000	—	—	H26.12.16	精算払	H27.1.9	1,493,333	
トラクター			(補助率:1/3以内)	H26.10.15	H26.11.28	—				
			1,493,333	H26.10.17	H26.12.12	H26.12.15				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	4,364,000	—	—	H27.1.6	精算払	H27.1.16	1,454,666	
トラクター			(補助率:1/3以内)	H26.10.15	H26.12.11	—				
			1,454,666	H26.10.22	H26.12.18	H26.12.22				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	1,333,000	—	—	H27.4.6	精算払	H27.4.24	444,333	
用土混合機			(補助率:1/3以内)	H27.1.16	H27.3.24	—				
			444,333	H27.2.2	H27.3.30	H27.4.2				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	6,600,000	—	—	H27.4.2	精算払	H27.4.14	2,200,000	
ビニールハウス			(補助率:1/3以内)	H27.2.4	H27.3.13	—				
			2,200,000	H27.2.5	H27.3.23	H27.3.30				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	南部町	全部	20,863,000	—	—	H26.10.29	精算払	H26.11.11	10,000,000	農の雇用 3,045,667
倉庫建屋、米乾燥機			(補助率:1/2以内)	H26.4.24	H26.9.22	—				
			10,000,000	H26.5.2	H26.10.16	H26.10.23				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	伯耆町	全部	4,513,500	—	—	H26.9.26	精算払	H26.10.7	1,504,500	
田植機、玄米キャッチャー			(補助率:1/3以内)	H26.4.16	H26.9.3	—				
			1,504,500	H26.4.21	H26.9.4	H26.9.11				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	伯耆町	全部	9,600,000	—	—	H26.9.29	精算払	H26.10.14	3,000,000	
コンバイン、乾燥機			(補助率:1/3以内)	H26.4.16	H26.8.28	—				
			3,000,000	H26.5.13	H26.9.17	H26.9.24				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	伯耆町	全部	5,919,191	—	—	H27.2.3	精算払	H27.2.13	1,973,063	
乾燥機、農業用倉庫			(補助率:1/3以内)	H26.9.22	H27.1.15	—				
			1,973,063	H26.10.3	H27.1.21	H27.1.27				
事業小計									57,884,191	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査・実 地 調 査 年 月 日				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	764,550	—	—	H27.4.17	精算払	H27.4.28	253,277	
線虫等抑制緑肥、地域 組織活動推進			(補助率:1/2以内)	H26.5.16	H27.3.23	—				
			253,277	H26.5.20	H27.4.7	H27.4.9				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	11,996,864	—	—	H27.4.30	精算払			
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H26.5.9	H27.3.23	—				
			3,998,948	H26.5.23	H27.4.9	H27.4.20				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	1,764,976	—	—	H26.11.20	精算払	H26.12.5	567,858	
灌水散水設備、地域組 織活動推進			(補助率:1/2,1/3以 内)	H26.5.29	H26.10.20	—				
			567,858	H26.6.4	H26.11.5	H26.11.18				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	3,557,866	—	—		精算払			
灌水散水設備、機械施 設整備			(補助率:1/3以内)	H26.6.9	H27.3.31	—				
			1,285,848	H26.6.11	H27.4.20	H27.4.22				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	2,035,285	—	—	H26.12.8	精算払	H26.12.19	811,526	
高冷地育苗、灌水散水 設備、機械施設整備			(補助率:1/2,1/3以 内)	H26.6.16	H26.11.6	—				
			811,526	H26.6.20	H26.11.27	H26.12.2				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	1,098,330	—	—	H26.12.4	精算払	H26.12.19	366,108	
灌水散水設備、機械施 設整備			(補助率:1/3以内)	H26.7.4	H26.10.28	—				
			366,108	H26.7.8	H26.11.21	H26.12.2				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	999,860	—	—	H26.11.28	精算払	H26.12.19	333,284	
灌水散水設備、機械施 設整備			(補助率:1/3以内)	H26.7.15	H26.10.28	—				
			333,284	H26.7.18	H26.11.21	H26.11.27				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	158,660	—	—	H26.10.1	精算払	H26.10.14	52,886	
灌水散水設備			(補助率:1/3以内)	H26.7.25	H26.9.9	—				
			52,886	H26.7.29	H26.9.30	H26.9.30				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	201,940	—	—	H26.12.16	精算払	H27.1.9	96,506	
地域組織活動推進			(補助率:1/2以内)	H26.9.2	H26.12.2	—				
			96,506	H26.9.4	H26.12.11	H26.12.12				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	3,900,000	—	—	H26.10.30	精算払	H26.11.11	1,950,000	農の雇用 650,000
機械施設整備			(補助率:1/2以内)	H26.9.16	H26.10.1	—				
			1,950,000	H26.9.24	H26.10.16	H26.10.17				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	1,071,850	—	—	H26.12.16	精算払	H27.1.9	408,030	
無トンネル栽培			(補助率:1/2以内)	H26.9.24	H26.12.1	—				
			408,030	H26.9.26	H26.12.11	H26.12.15				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補助率及び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査・実地 調 査 年 月 日				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	284,000	—	—	H27.3.16	精算払	H27.3.24	94,666	
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H26.11.6	H27.2.27	—				
			94,666	H26.11.12	H27.3.11	H27.3.12				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	600,300	—	—	H27.3.26	精算払	H27.4.7	282,141	
地域組織活動推進			(補助率:1/2以内)	H26.11.7	H27.3.13	—				
			282,141	H26.11.12	H27.3.24	H27.3.24				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	2,700,000	—	—	H27.1.9	精算払	H27.1.23	900,000	
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H26.11.12	H26.12.8	—				
			900,000	H26.11.14	H27.1.6	H27.1.7				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	353,360	—	—	H27.3.16	精算払	H27.3.24	126,013	
地域組織活動推進、機 械施設整備			(補助率:1/2,1/3以 内)	H26.11.12	H27.3.2	—				
			126,013	H26.11.17	H27.3.11	H27.3.12				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	26,680	—	—	H27.4.9	精算払	H27.4.24	10,005	
地域組織活動推進			(補助率:1/2以内)	H26.11.27	H27.3.18	—				
			10,005	H26.11.28	H27.4.3	H27.4.6				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	5,460,180	—	—	H27.3.23	精算払	H27.3.31	1,880,090	
地域組織活動推進、機 械施設整備			(補助率:1/2,1/3以 内)	H27.1.6	H27.3.2	—				
			1,880,090	H27.1.8	H27.3.13	H27.3.17				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	15,000,000	—	—	H27.4.21	精算払			農の雇用
機械施設整備			(補助率:1/2以内)	H27.1.19	H27.3.26	—				
			7,500,000	H27.1.22	H27.4.17	H27.4.17				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	882,610	—	—	H27.1.15	精算払	H27.1.23	294,202	
灌水散水設備			(補助率:1/3以内)	H26.6.10	H26.12.16	—				
			294,202	H26.6.20	H27.1.9	H27.1.13				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	595,077	—	—	H26.12.8	精算払	H26.12.19	297,538	
高冷地育苗			(補助率:1/2以内)	H26.6.17	H26.10.29	—				
			297,538	H26.6.23	H26.11.28	H26.12.2				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	28,961,019	—	—	H27.3.9	精算払	H27.3.17	11,094,250	農の雇用 1,440,581
機械施設整備			(補助率:1/2,1/3以 内)	H26.7.11	H27.3.2	—				
			11,094,250	H26.7.24	H27.3.4	H27.3.6				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	1,060,000	—	—	H27.1.29	精算払	H27.2.6	353,333	
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H26.7.25	H27.1.22	—				
			353,333	H26.7.31	H27.1.26	H27.1.27				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査・実地 調 査 年 月 日				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	231,482	-	-	H27.2.4	精算払	H27.2.13	115,741	
地域組織活動推進			(補助率:1/2以内)	H26.11.21	H27.1.23	-				
			115,741	H26.11.27	H27.1.23	H27.1.27				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	7,086,001	-	-	H27.4.30	精算払			
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H27.3.10	H27.3.27	-				
			2,361,997	H27.3.11	H27.3.27	H27.4.9				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	2,391,000	-	-		精算払			
農地改良			(補助率:1/2以内)	H27.3.6	H27.3.26	-				
			1,195,500	H27.3.11	H27.3.26	H27.4.23				
事業小計									20,287,454	
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	1,420,000	-	-	H26.6.19	精算払	H26.6.27	473,000	
トラクター一式			(補助率:1/3以下)	H26.4.17	H26.5.29	-				
			473,000	H26.5.16	H26.5.30	H26.6.13				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	2,523,000	-	-	H26.11.7	精算払	H26.11.19	841,000	
根葉切り機一式、皮 剥機一式、動噴一式			(補助率:1/3以下)	H26.7.11	H26.10.24	-				
			841,000	H26.7.22	H26.10.27	H26.11.4				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	3,206,000	-	-	H26.7.22	精算払	H26.8.1	1,068,000	
トラクター一式、土寄 せ用管理機一式、畝 上げ用管理機一式			(補助率:1/3以下)	H26.5.1	H26.6.20	-				
			1,068,000	H26.5.22	H26.6.26	H26.7.16				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	1,927,228	-	-	H26.10.16	精算払	H26.10.24	642,000	
管理機一式、結束機 一式、作業場ハウス 一式、育苗ハウス 一式			(補助率:1/3以下)	H26.5.1	H26.9.26	-				
			642,000	H26.5.27	H26.9.29	H26.10.8				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	2,860,260	-	-	H26.6.19	精算払	H26.6.27	953,000	
トラクター(中古)一 式、調整機一式、防 除機一式、結束機一 式			(補助率:1/3以下)	H26.4.28	H26.6.2	-				
			953,000	H26.5.15	H26.6.3	H26.6.13				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	740,741	-	-	H27.4.21	精算払	H27.4.30	246,000	
ネギ用収穫機(中古)			(補助率:1/3以下)	H27.3.9	H27.3.27	-				
			246,000	H27.3.12	H27.3.27	H27.4.2				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査・実 地 調 査 年 月 日				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	3,033,241	—	—	H26.9.5	精算払	H26.9.12	1,011,000	
トラクター一式、管理機一式、皮剥機械一式、灌水施設一式、防除機一式、育苗ハウス一式			(補助率:1/3以下)	H26.4.28	H26.8.25	—				
			1,011,000	H26.5.21	H26.8.26	H26.9.3				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	3,448,000	—	—	H26.6.20	精算払	H26.6.27	1,149,000	
トラクター一式、防除機一式、管理機一式、結束機一式、			(補助率:1/3以下)	H26.4.17	H26.6.5	—				
			1,149,000	H26.5.15	H26.6.6	H26.6.19				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	境港市	全部	460,000	—	—	H26.8.1	精算払	H26.8.8	153,333	
根葉切り機			(補助率:1/3以下)	H26.5.2	H26.6.17	—				
			153,333	H26.5.27	H26.7.15	H26.7.25				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	境港市	全部	3,829,833	—	—	H26.12.8	精算払	H26.12.12	1,276,611	
トラクター、管理機、管理機(掘取用)、防除機一式、灌水施設、育苗ハウス			(補助率:1/3以下)	H26.5.15	H26.10.22	—				
			1,276,611	H26.6.2	H26.11.6	H26.12.3				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	日吉津村	全部	1,759,259	—	—	H26.8.27	精算払	H26.9.2	586,419	
田植機			(補助率:1/3以下)	H26.5.7	H26.6.22	—				
			586,419	H26.5.29	H26.7.8	H26.8.21				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	大山町	全部	479,000	—	—	H26.7.8	精算払	H26.7.15	159,666	
フレールモア			(補助率:1/3以下)	H26.4.28	H26.6.23	—				
			159,666	H26.5.20	H26.6.25	H26.7.3				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	伯耆町	全部	1,364,000	—	—	H26.9.25	精算払	H26.10.3	454,666	
移植機、草刈機			(補助率:1/3以下)	H26.4.23	H26.9.3	—				
			454,666	H26.5.15	H26.9.16	H26.9.18				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	伯耆町	全部	1,793,100	—	—	H26.8.26	精算払	H26.9.2	597,699	
トラクター、動力噴霧器、動力噴霧器、管理機			(補助率:1/3以下)	H26.4.23	H26.8.6	—				
			597,699	H26.5.14	H26.8.11	H26.8.15				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	5,822,140	—	—	H27.4.10	精算払	H27.4.21	1,940,000	
ハウス被覆工事一式 循環扇一式			(補助率:1/3以下)	H26.9.25	H27.3.31	—				
			1,940,000	H26.10.7	H27.4.1	H26.4.7				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	日吉津村	全部	4,341,000	—	—	H26.12.15	精算払	H26.12.19	1,447,000	
コンバイン			(補助率:1/3以下)	H26.9.16	H26.11.23	—				
			1,447,000	H26.9.25	H26.11.26	H26.12.9				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査・実 地 調 査 年 月 日				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	2,740,740	—	—	H26.8.20	精算払	H26.8.26	913,000	
トラクター一式、管理 機一式			(補助率:1/3以下) 913,000	H26.6.13	H26.7.24	—				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	米子市	全部	2,217,593	—	—	H27.4.9	精算払	H27.4.24	739,000	
トラクター一式			(補助率:1/3以下) 739,000	H27.3.9	H26.3.18	—				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	境港市	全部	2,308,000	—	—	H27.3.27	精算払	H27.4.7	769,333	
管理機、管理機(除 草用)、結束機、根葉 切り機、皮剥ぎ機、コ ンプレッサー			(補助率:1/3以下) 769,333	H26.12.19	H27.3.2	—				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	境港市	全部	3,156,000	—	—		精算払			
皮剥機、防除機、結 束機、管理機、作業 小屋(中古)			(補助率:1/3以下) 1,052,000	H27.1.20	H27.3.30	—				
就農条件整備事業費 補助金(平成20年度)	大山町	全部	1,000,000	—	—	H27.4.21	精算払	H27.4.30	333,333	
全自動移植機			(補助率:1/3以下) 333,333	H27.2.13	H27.3.26	—				
事業小計									15,753,060	
就農応援交付金 (平成22年度)	米子市	全部	2,585,000	—	—		精算払			
運転資金			(補助率:2/3以下) 1,723,000	H26.8.7	H27.3.31	—				
就農応援交付金 (平成22年度)	境港市	全部	630,000	—	—		精算払			
運転資金			(補助率:2/3以下) 420,000	H26.4.28	H27.3.27	—				
就農応援交付金 (平成22年度)	日吉津村	全部	780,000	—	—		概算払	H26.9.12	260,000	
運転資金			(補助率:2/3以下) 520,000	H26.5.22	H27.3.31	—				
就農応援交付金 (平成22年度)	大山町	全部	1,590,000	—	—		精算払			
運転資金			(補助率:2/3以下) 1,060,000	(H26.4.28) H27.3.6	H27.3.31	—				
事業小計									260,000	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日	
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査 ・ 実 地 調 査 年 月 日			
親元就農促進支援 交付金 (平成26年度)	大山町	全部	2,200,000	—	—	—	精算払		
研修費			(補助率:2/3以下) 1,466,666	(H27.1.8) H27.3.6 (H27.1.30) H27.3.13	H27.3.31 H27.4.13 H27.4.29	—			
事業小計									0
鳥取県集落営農体制 強化支援事業 (平成26年度)	大山町	全部	2,857,000	—	—	H26.7.8	精算払	H26.7.15	766,000
田植機(乗用6条)			(補助率:1/3以下) 766,000	H26.5.22 H26.6.4	H25.4.30 H26.6.16	—			
鳥取県集落営農体制 強化支援事業 (平成26年度)	大山町	全部	6,680,000	—	—	H26.9.18	精算払	H26.9.30	2,226,000
コンバイン4条			(補助率:1/3以下) 2,226,000	H26.8.22 H26.8.27	H26.8.31 H26.9.8	—			
鳥取県集落営農体制 強化支援事業 (平成26年度)	大山町	全部	5,550,000	—	—	H26.9.22	精算払	H26.9.30	1,850,000
コンバイン4条			(補助率:1/3以下) 1,850,000	H26.8.27 H26.9.3	H26.9.8 H26.9.12	—			
鳥取県集落営農体制 強化支援事業 (平成26年度)	大山町	全部	5,800,000	—	—	H26.10.3	精算払	H26.10.10	1,933,000
コンバイン4条			(補助率:1/3以下) 1,933,000	H26.8.27 H26.9.3	H26.9.11 H26.9.17	—			
鳥取県集落営農体制 強化支援事業 (平成26年度)	大山町	全部	7,070,000	—	—	H27.4.21	精算払	H27.4.30	2,356,000
田植機(7条) トラクター40ps			(補助率:1/3以下) 2,356,000	H27.3.6 H27.3.19	H27.3.26 H27.3.27	—			
鳥取県集落営農体制 強化支援事業 (平成26年度)	南部町	全部	831,000	—	—	H27.4.27	精算払		
畦塗機			(補助率:1/3以下) 277,000	H27.3.18 H27.3.20	H27.3.31 H27.3.31	—			
事業小計									9,131,000
単 県 分 計									110,378,106
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。								

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・実地 調査年月日				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	米子市	全部	79,106	-	-	H27.3.5	精算払	H27.3.24	39,550	
利子補給			(補助率:1/2以内) 39,550	H27.2.19	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	境港市	全部	293,070	-	-	H27.3.5	精算払	H27.3.24	146,534	
利子補給			(補助率:1/2以内) 146,534	H27.2.20	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	日吉津村	全部	623	-	-	H27.3.5	精算払	H27.3.24	311	
利子補給			(補助率:1/2以内) 311	H27.2.20	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	大山町	全部	828,425	-	-	H27.3.2	精算払	H27.3.10	414,204	
利子補給			(補助率:1/2以内) 414,204	H27.2.3	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	南部町	全部	87,798	-	-	H27.3.5	精算払	H27.3.24	43,898	
利子補給			(補助率:1/2以内) 43,898	H27.2.20	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	伯耆町	全部	169,671	-	-	H27.3.2	精算払	H27.3.10	84,833	
利子補給			(補助率:1/2以内) 84,833	H27.2.10	-	-				
単 県 分 計									729,330	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

予算科目（農作物対策費）

（平成27年4月30日現在）  
（単位：円）

① 国 補 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額 の 確 定 年 月 日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
鳥取県鳥獣被害防止 総合対策交付金 (平成22年)	南部町鳥獣被 害対策協議会		677,311	H26.5.27	-	-	概算払 概算払	H26.12.19 H27.3.17	123,500 190,070	
				(H26.6.6) H27.2.4	H27.3.25	-				
捕獲用具の整備、 獣肉利用調査・商品 開発			(補助率:1/2以下) 313,570	(H26.7.10) H27.2.9	H27.4.8	-				
国 補 分 計									313,570	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

（平成27年4月30日現在）  
（単位：円）

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額 の 確 定 年 月 日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
魅力ある中山間特産物 等育成支援事業費補助 金(平成25年度)	大山町	全部	388,000	-	-	H27.4.20	精算払	H27.4.28	129,333	新規
				(補助率:1/3以内) 129,333	H27.3.23	H27.3.31				
食品乾燥機、管理機等 の導入支援				H27.3.23	H27.4.2	H29.4.13				
事業小計									129,333	
平成26年度水稲いもち 病緊急防除支援事業 (平成26年度)	米子市	全部	108,688	-	-	H27.3.5	精算払	H27.3.13	36,228	
追加防除農薬				(補助率:1/3以内) 36,228	H27.2.6	H27.2.25				
追加防除農薬				H27.2.9	H27.3.3	H27.3.4				
平成26年度水稲いもち 病緊急防除支援事業 (平成26年度)	大山町	全部	52,820	-	-	H27.3.31	精算払	H27.4.10	17,605	
追加防除農薬				(補助率:1/3以内) 17,605	H27.2.17	H27.3.18				
追加防除農薬				H27.2.27	H27.3.25	H27.3.30				
平成26年度水稲いもち 病緊急防除支援事業 (平成26年度)	南部町	全部	41,300	-	-	H27.4.13	精算払	H27.4.24	13,765	
追加防除農薬				(補助率:1/3以内) 13,765	H27.2.24	H27.3.27				
追加防除農薬				H27.3.2	H27.3.27	H27.4.2				
平成26年度水稲いもち 病緊急防除支援事業 (平成26年度)	伯耆町	全部	4,120	-	-	H27.3.18	精算払	H27.3.27	1,373	
追加防除農薬				(補助率:1/3以内) 1,373	H27.1.27	H27.3.5				
追加防除農薬				H27.1.29	H27.3.12	H27.3.16				
事業小計									68,971	
鳥取県有機・特別裁 培農産物支援事業 (平成20年度)	(株)千友		273,725	-	-	H27.3.16	精算払	H27.3.24	100,000	
販路開拓・消費者交 流				(補助率:1/2以内) 100,000	(H26.4.10) H27.1.26	H27.2.24				
販路開拓・消費者交 流				(H26.4.11) H27.1.29	H27.3.10	H27.3.11				
事業小計									100,000	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支出の状況			備 考
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金 額	
				交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・実地 調査年月日				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年)	米子市	全部	7,575,000	—	—	—	精算払			
被害防止施設等の整備 に要する経費の助成 有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下) 3,075,000	(H26.4.22) H27.3.11	H27.3.31	—				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年)	境港市	全部	66,480	—	—	—	精算払			
有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下) 22,160	(H26.4.28) H27.3.18	H27.1.28	H27.3.31				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年)	日吉津村	全部	0	—	—	—	—	—	—	*事業を中 止した。
有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下) 0	(H26.5.8) H27.3.17	—	—				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年)	大山町	全部	10,489,265	—	—	—	精算払			
被害防止施設等の整備 に要する経費の助成 有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下) 3,498,083	(H26.4.18) H27.3.19	H27.3.31	—				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年)	南部町	全部	12,366,873	—	—	—	精算払			
被害防止施設等の整備 に要する経費の助成 有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下) 4,852,000	(H26.5.12) H27.3.19	H27.3.31	—				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年)	伯耆町	全部	9,959,838	—	—	—	精算払			
被害防止施設等の整備 に要する経費の助成 有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下) 3,647,000	(H26.4.21) H27.3.6	H27.3.31	—				
事業小計									0	
鳥取梨生産振興事業 (平成26年)	米子市	全部	1,942,700	—	—	—	精算払			
新植・果樹棚等の導入 経費および育成奨励金 の補助			(補助率: 1/2,2/3 以下) 1,277,133	H27.2.17	H27.3.31	—				
鳥取梨生産振興事業 (平成26年)	大山町	全部	19,444,445	—	—	H27.2.9	精算払	H27.2.20	13,076,532	
果樹棚等の導入経費の 補助			(補助率: 1/2,2/3 以下) 13,076,532	H26.6.3	H27.1.22	—				
鳥取梨生産振興事業 (平成26年)	大山町	全部	11,575,424	—	—	—	精算払			
新植・果樹棚等の導入 経費および育成奨励金 の補助			(補助率: 1/2,2/3 以下) 4,644,124	H26.12.15	H27.3.31	—				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支出の状況			備 考
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金 額	
				交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・実地 調査年月日				
鳥取梨生産振興事業 (平成26年)	大山町	全部	10,330,000	—	—	—	精算払			
(補助率: 1/3以下)			H27.2.18	H27.3.31	—					
乗用モア、スピードス プレーヤーの導入経 費の補助			3,443,332	H27.2.24	H27.4.13	H27.4.28				
鳥取梨生産振興事業 (平成26年)	南部町	全部	2,673,424	—	—	H27.4.23	精算払			
(補助率: 1/2.2/3 以下)			H27.2.17	H27.3.24	—					
新植・防除用機械の 導入経費の補助			1,269,358	H27.2.26	H27.3.25	H27.4.17				
事業小計										13,076,532
鳥取柿ぶどう等生産 振興事業 (平成26年)	米子市	全部	2,389,450	—	—	—	精算払			
(補助率: 1/2.2/3 以下)			H27.1.30	H27.3.31	—					
新植・果樹棚等の導入 経費および育成奨励金 の補助			1,562,346	H27.2.4	H27.4.14	H27.4.30				
鳥取柿ぶどう等生産 振興事業 (平成26年)	米子市	全部	3,010,567	—	—	—	精算払			
(補助率: 1/2.2/3 以下)			H27.2.17	H27.3.31	—					
新植・果樹棚等の導入 経費および育成奨励金 の補助			1,530,833	H27.2.23	H27.4.14	H27.4.30				
鳥取柿ぶどう等生産 振興事業 (平成26年)	米子市	全部	140,400	—	—	—	精算払			
(補助率: 1/2以下)			H27.1.21	H27.3.31	—					
新植の経費および育成 奨励金の補助			70,200	H27.1.29	H27.4.14	H27.4.17				
鳥取柿ぶどう等生産 振興事業 (平成26年)	南部町	全部	2,039,853	—	—	—	精算払			
(補助率: 1/2.2/3 以下)			H27.2.2	H27.3.24	—					
新植・果樹棚等の導入 経費および育成奨励金 の補助			942,766	H27.2.13	H27.3.25					
鳥取柿ぶどう等生産 振興事業 (平成26年)	南部町	全部	1,522,640	—	—	H27.4.23	精算払			
(補助率: 1/2.2/3 以下)			H27.2.17	H27.3.24	—					
防除用機械の導入経費 の補助			761,320	H27.2.26	H27.3.25	H27.4.17				
事業小計										0
柿梨等霜害対策緊急 支援事業費補助金 (H26年度)	米子市	(補助率: 1/3以下)	280,020	—	—	H26.11.20	精算払	H26.12.9	93,340	
26年4月の降霜被害に よる柿梨等の緊急防除 費用の補助			93,340	H26.9.3	H26.10.30	—				
柿梨等霜害対策緊急 支援事業費補助金 (H26年度)	大山町	(補助率: 1/3以下)	306,852	—	—	H26.11.20	精算払	H26.12.5	102,284	
26年4月の降霜被害に よる柿梨等の緊急防除 費用の補助			102,284	H26.9.24	H26.10.31	—				
柿梨等霜害対策緊急 支援事業費補助金 (H26年度)	南部町	(補助率: 1/3以下)	475,059	—	—	H27.4.20	精算払			
26年4月の降霜被害に よる柿梨等の緊急防除 費用の補助			158,353	H27.3.3	H27.3.30	—				
事業小計										195,624

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交 付 先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事 業 の 内 容			補 助 率 及 び 補 助 金 額	交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・実地 調査年月日				
花き生産新技術・新 品目等導入支援事業 費補助金 (平成25年度)	汗入花苗 研究会		1,135,990	—	—		精算 払			* 補助金限 度額: 1,000千円 /グループ
			(補助率:1/2以下)	H27.2.24	H27.3.23	—				
新技術・高温対策の整 備にかかる経費の補助	567,995	H27.2.26	H27.3.31	H27.4.14						
事業小計									0	
単 県 分 計									13,570,460	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

予算科目 (畜産振興費)

① 国 補 分 該 当 な し

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
「鳥取和牛」オレイン 55ブランド向上推進 事業費補助金 (平成24年度)	鳥取西部 農業協同組合		3,500,000	—	—	H27.4.13	概算払	H26.10.21	1,880,000	
			(補助率:定額) 1頭当たり ① 95千円 ② 40千円 ③ 20千円	H26.4.1	H27.3.30	—				
オレイン酸能力の高い 県内・県外雌牛の 導入助成				H26.4.15	H27.3.30	H27.4.7	精算払	H27.4.30	1,620,000	
事業小計			3,500,000						3,500,000	
和牛増頭対策推進事 業費補助金 (平成24年度)	大山町	全 部	1,700,000	—	—	H26.6.26	精算払	H26.7.4	566,000	
雌牛導入の助成			(補助率:1/3以内)	H26.4.23	H26.6.5	—				
和牛増頭対策推進事 業費補助金 (平成24年度)	伯耆町	全 部	2,700,000	—	—	H27.1.8	精算払	H27.1.20	900,000	
雌牛導入の助成			(補助率:1/3以内)	H26.4.25	H26.6.5	H26.6.17				
和牛増頭対策推進事 業費補助金 (平成24年度)	大山町	全 部	8,800,000	—	—	H27.4.24	精算払			
牛舎整備への助成			(補助率:1/3以内)	H26.5.1	H26.11.13	—				
和牛増頭対策推進事 業費補助金 (平成24年度)	伯耆町	全 部	4,085,500	—	—	H27.4.8	精算払	H27.4.21	1,361,833	
牛舎整備への助成			(補助率:1/3以内)	H26.5.2	H26.12.12	H26.12.24				
事業小計			2,933,000						2,827,833	
単 県 分 計			4,085,500						1,361,833	
事業小計			1,361,833						2,827,833	
単 県 分 計			6,327,833						6,327,833	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

予算科目（農地調整費）

（平成27年4月30日現在）

② 単 県 分

（単位：円）

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
鳥取県農業担い手育 成支援事業 (平成23年度)	大山町	全部	645,714	—	—	H27.4.24	精算払			
			(補助率:1/3以下)	H27.1.9	H27.3.18	—				
スピードスプレーヤー のリース料補助			215,238	H27.2.3	H27.3.27	H27.4.22				
単 県 分 計									0	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(4)委託料 該当なし

23 登記の状況調べ

該当なし

24 林業改良指導活動状況調べ

該当なし



# 農林業振興課 林業振興室



## 22 事業別予算執行状況調べ

### (1)事業の執行状況

目名	農業総務費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥取県木材産業雇用対策支援事業	木材産業の振興と雇用の拡大を図るため、木材産業事業体が新たに人材を確保し、OJT研修等の研修に必要な経費の支援を行った。	

目名	林業振興費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業	間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業の再生を図るため、市町村等の行う事業に要する経費に対して助成した。 (事業種目:木造公共施設整備、木材加工流通施設等整備、木質バイオマス、路網整備、原木しいたけ再生)	
森林整備地域活動支援交付金	市町村と協定を締結し、森林経営計画の作成や森林の現況調査等の地域活動を行った森林所有者等に対し、市町村が交付金を交付するのに要する経費に対する助成を行った。 市町村が地域説明会や地域活動の確認等を行うのに要する経費に対する助成を行った。	
鳥取県森林環境保全税関連事業	森林整備の体験学習、源流森林の探訪、森林教室など広く県民に森づくりへの参加を促す森林体験及び竹林整備を行うのに要する経費に対する助成を行った。	
鳥取県原木しいたけ産地づくり支援事業	原木しいたけの新植ほだ木の拡大生産に要する経費、ほだ場の造成及び施設整備に要する経費、原木を搬出する機械の整備・レンタルに要する経費に対する助成した。	
森林整備担い手育成対策事業	林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上、労働条件の改善を図るために必要な研修等を行うための助成等を行った。(雇用条件改善事業)	
鳥取県間伐材搬出促進事業	間伐の実施及び間伐材の搬出・販売を促進することで健全な森林の育成、資源の有効利用を図ることを目的として、間伐材の出荷又は販売に要する経費を助成した。	
緑・木とのふれあい体験事業(とっとりグリーンウェイブ推進事業)	県民共通の財産である森林の育成についての普及啓発や、県民が森林を体感する機会を確保できるよう、第64回全国植樹祭の植樹会場「とっとり花回廊いやしの森」において、大会で植栽された苗木の下刈や間伐等の保育整備を行った。	
県産木材・竹材製品開発・販路開拓支援事業	鳥取県産の木材又は竹材の需要拡大に寄与することを目的として、鳥取県産の木材又は竹材製品の商品開発及び販路開拓のための自立した取組を行う者を支援した。	

目名	森林病虫害防除費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
松くい虫等防除事業	地域の意向を踏まえた防除計画に基づき、予防や駆除等を総合的に実施し、森林資源の保全を図った。	
よみがえれ弓ヶ浜！ 白砂青松アダプトプログラム	平成22年末から年始にかけて豪雪被害を受けた、国道431号沿線の弓ヶ浜松林の復旧のため、今後のマツ林の保育を行う「弓ヶ浜・白砂青松そだて隊」を結成し、企業や団体を里親として迎える概念を取り入れ、白砂青松アダプトプログラムを開始した。 県は活動を支援するため、危険箇所の除草と、活動の支障となる枝等の林外搬出を実施した。 平成26年度末の「弓ヶ浜・白砂青松そだて隊」の参加36団体が3年目の活動を実施した。	

目名	造林費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
造林事業	森林資源の充実、健全な育成及び森林の有する公益的機能の高度発揮を図るため、市町村、森林組合等の実施する森林整備事業に対して助成した。  森林環境保全直接支援事業 A=30.98ha 環境林整備事業 A=43.37ha	
造林事業	地域の意向を踏まえた防除計画に基づき、伐倒駆除を実施し、森林資源の保全を図った。	
中山県営採種穂園維持管理事業	中山地区県営採種穂園の保育作業(下刈)を行った。	

目名	治山費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
保安林整備管理事業	森林を適正に保管理するための巡視を行う、森林保全巡視指導員(2名)に対する報酬及び旅費の支給を行った。	
治山事業	保安林の機能の維持及び回復のため、保安林内の補植、下刈、除伐等を行う保育事業等を行った。	

目名	保育事業費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県営林事業	大山町上楨原の県営林において松くい虫防除作業(地上散布)を実施した。 A=3.8ha	

目名	管理事業費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県営林事業	大山町の県営林において林道大平線の維持管理を行った。 南部町町内の県行造林地において立木調査を実施した。	

目名	林業振興費(明許)	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業	間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業の再生を図るため、市町村等の行う事業に要する経費に対して助成した。 (対象事業：森林病虫獣害、木材加工流通施設整備、木造公共施設整備、地域材利用開発、路網整備)	
鳥取県原木しいたけ日本一産地づくり支援事業	原木しいたけの新植ほだ木の拡大生産に要する経費に対する助成した。	

目名	森林病虫害防除費(明許)	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
松くい虫等防除事業	地域の意向を踏まえた防除計画に基づき、伐倒駆除を実施し、森林資源の保全を図った。	

目名	造林費(明許)	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
造林事業	<p>森林資源の充実、健全な育成及び森林の有する公益的機能の高度発揮を図るため、森林組合等の実施する森林整備事業に対して助成した。</p> <p>森林環境保全直接支援事業 A=18.86ha 環境林整備事業 A=32.26ha</p>	

(3) 補助金

予算科目 (農業総務費)

①国 補 分 該当なし

(平成27年4月30日現在)

②単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支 出 年 月 日	金 額		
事業の内容			交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審 査・現 地 調 査 年 月 日						
鳥取県木材産業雇用支援事業補助金 (平成20年度) 木材産業の振興と雇用の拡大を図るために、木材産業事業者が新たに人材を確保し、OJT研修等の研修に必要な経費の支援	淀江木材工業(株)		1,184,000	—	—	H26.8.25	概算払 精算払	H26.8.5 H26.9.9	888,000 296,000		
			(補助率:175,000円/月)	(H25.7.31) H25.12.3	—	—					
				1,184,000	(H25.8.7) H25.12.10	H26.8.8	H26.9.3				
	(協)レングス			1,942,096	—	—	H27.3.4	概算払 概算払 概算払 精算払	H26.8.5 H26.11.4 H27.1.30 H27.3.13	716,503 490,700 459,000 275,893	
				(補助率:175,000円/月)	(H26.1.31) (H26.9.16) H26.11.20	—	—				
				1,942,096	(H26.2.3) (H26.10.3) H26.12.8	H27.2.13	H27.2.20				
	日新バイオマス発電(株)			5,056,296	—	—	H26.12.2	概算払 概算払 精算払	H26.7.29 H26.11.4 H26.12.12	1,863,270 2,416,543 776,483	
				(補助率:173,000円/月)	H26.5.12	—	—				
				5,056,296	H26.5.19	H26.11.10	H26.11.25				
	(株)日新			14,935,833	—	—		概算払 概算払 概算払 概算払	H26.7.29 H26.11.4 H27.1.30 H27.4.28	2,803,845 4,139,098 3,490,495 3,375,205	翌年度への 債務負担  1,127,125 (1,127,125)
				(補助率:175,000円/月ほか)	(H26.5.12) H26.11.20	—	—				
				14,935,833	(H26.5.19) H26.12.2						
	淀江木材工業(株)			3,797,848	—	—		概算払 概算払 概算払 概算払	H26.7.29 H26.11.4 H27.1.30 H27.4.28	564,000 852,048 870,000 882,000	翌年度への 債務負担 (トライアル含む) 629,800 (629,800)
				(補助率:175,000円/月)	(H26.5.16) H26.11.20	—	—				
			3,797,848	(H26.5.27) H26.12.2							
(株)米子木材市場			3,699,360	—	—		概算払 概算払 概算払 概算払	H26.7.29 H26.11.4 H27.1.30 H27.4.28	613,330 910,690 924,330 738,927	翌年度への 債務負担  311,780 (311,780)	
			(補助率:175,000円/月ほか)	(H26.5.8) H26.11.20	—	—					
			3,699,360	(H26.5.19) H26.12.2							
(協)レングス			1,829,000	—	—		概算払 概算払 概算払	H26.7.29 H26.11.4 H27.1.30	294,000 456,000 459,000	翌年度への 債務負担  155,000 (155,000)	
			(補助率:175,000円/月ほか)	(H26.5.13) H26.11.20	—	—					
			1,829,000	(H26.5.27) H26.12.5							
大山プレカット協業組合			321,000	—	—	H26.10.16	概算払 精算払	H26.7.29 H26.10.28	107,000 214,000	トライアル	
			(補助率:135,000円/月ほか)	(H26.5.29) H26.9.1	—	—					
			321,000	(H26.5.19) H26.9.11	H26.10.9	H26.10.22					
(協)レングス			315,000	—	—		概算払	H27.4.30	260,800	翌年度への 債務負担 (トライアル) 54,200 (54,200)	
			(補助率:135,000円/月ほか)	H27.1.20	—	—					
			315,000	H27.2.16							
単 県 分 計									30,137,160		
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。										

① 国 補 分

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度)	淀江木材工業株式会社		44,200,000	—	H26.9.10	H27.4.3	精算払	H27.4.17	22,100,000	木材加工流通施設等整備
間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の再生に要する経費に対する助成			(補助率:1/2。ただし共同利用を目的に乾燥機を導入する場合2/3)	H26.9.8	H27.3.10	H27.3.12				
				H26.9.9	H27.3.26	H27.4.2				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度)	南部町		207,360,000	—	—	H27.4.28	概算払	H26.9.30	41,306,000	木造公共施設整備
間伐材等の森林資源を活用した施設整備等による強い林業・木材産業の構築に要する経費に対する助成			(補助率:1/2)	H26.6.3	—	—				
				H26.6.11	H27.4.6	H27.4.24				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度)	伯耆町	全部	20,904,800	—	—	H27.4.14	精算払			木質バイオマス
間伐材等の森林資源を活用した施設整備等による強い林業・木材産業の構築に要する経費に対する助成			(補助率:1/2)	H26.10.24	—	—				
				H26.11.12	H27.4.3	—				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度)	鳥取日野森林組合		54,477,481	—	H27.4.21		概算払 概算払	H27.1.5 H27.3.20	8,133,000 33,250,000	路網整備
間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生に要する経費に対する助成			(補助率:定額、1mあたり25,000円を限度。増高することが避けられないと知事が認める路線は50,000円限度)	(H26.4.10) H26.1.8	H27.3.20	H27.3.30				
				(H26.4.17) H27.9.3	H27.4.30	H27.4.30				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度)	西部地区椎茸生産組合連合会		6,600,402	—	—	—	精算払			原木しいたけ
間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生に要する経費に対する助成			(補助率:補助金上限額と実行経費の1/2を比較し安価な方(購入原木100円/本・立木原木64円/本・種駒1.62円/駒が上限)また、自伐減木については定額50円/本)	(H26.10.31) H27.3.13 (H26.11.19) H27.3.19	H27.4.20	H27.4.27				
事業小計									104,789,000	
森林整備地域活動支援交付金等(平成14年度)	南部町	一部	45,900	—	—	H27.4.13	精算払	H27.4.24	45,900	
市町村が地域活動を行った交付対象者に交付金を交付する経費への助成			(補助率:国1/2 県1/4、国1/2)	(H27.1.20) H27.3.6 (H27.1.29)	—	—				
				H27.3.10	H27.4.5	—				

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金額	
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
森林整備地域活動支援交付金等(平成14年度)	大山町	一部	1,907,336	—	—	H27.4.14	精算払	H27.4.24	1,435,836	
市町村が地域活動を行った交付対象者に交付金を交付する経費への助成			(補助率:国1/2 県1/4、国1/2)	(H26.10.27) H27.1.19	—	—				
森林整備地域活動支援交付金等(平成14年度)	伯耆町	一部	804,906	—	—	H27.4.13	精算払	H27.4.24	620,992	
市町村が地域活動を行った交付対象者に交付金を交付する経費への助成			(補助率:国1/2 県1/4、国1/2)	(H26.10.17) H27.1.19	—	—				
事業小計			620,992	H27.1.23	H27.4.3	—			2,102,728	
国 補 分 計									106,891,728	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

②単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
県産木材・竹材製品 開発・販路開拓支援 事業費補助金 (平成26年度) 商品開発及び販路開 拓に要する経費の補助	協同組合 レングス		2,000,000	H25.8.9	H26.6.5		精算払			
			(補助率:1/2、上限100万円)	H26.5.28	H27.3.31	—				
			1,000,000	H26.6.5	H27.4.20	H27.4.22				
	有限会社 フリーウッド			4,306,000	H25.8.9	H26.6.24		精算払		
				(補助率:1/2、上限100万円)	H26.6.19	H27.3.31	—			
				1,000,000	H26.6.24	H27.4.17	H27.4.24			
	株式会社 大山竹炭工 房			423,809	H25.10.25	H26.6.21		精算払		
				(補助率:1/2、上限100万円)	H26.6.17	H27.3.31	—			
				211,904	H26.6.20	H27.4.15	H27.4.30			
	有限会社 米子中西			1,558,500	H26.7.1	H26.7.18	—	概算払	H26.8.26	640,000
				(補助率:1/2、上限100万円)	H26.7.8	H27.3.31	—			
				779,250	H26.7.18	H27.4.20	H27.4.30			
事業小計									640,000	
鳥取県森林環境保全 税関連事業費補助金 (平成20年度) 竹林整備を行うのに 要する経費に対する 助成	南部町	全部	4,342,000	—	—	H27.3.24	精算払	H27.4.3	3,473,600	
			(補助率:8.0/10)	H27.2.18	H27.3.3	—				
			3,473,600	(H26.7.23) H27.2.20	H27.3.18	—				
	大山町	全部		1,147,310	—	—	H27.3.25	精算払	H27.4.7	672,000
				(補助率:8.0/10)	H26.7.16	H27.3.11	—			
				672,000	H26.7.23	H27.3.19	—			
	伯耆町	全部		846,930	—	—		精算払	H26.12.24	677,544
				(補助率:8.0/10)	H26.7.22	H26.11.27	—			
				677,544	H26.7.31	H26.11.27	—			
	事業小計									4,823,144
	鳥取県間伐材搬出等 事業費補助金 (平成13年度) 健全な森林の育成、 資源の有効利用を図 ることを目的として、 間伐材の出荷又は販 売に要する経費の助 成	鳥取県西部 森林組合		952,131	—	—	H27.4.27	精算払		
				(補助率:10/10)	(H26.5.30) H27.2.20	—	—			
952,131				(H26.6.5) H27.2.26	H27.4.13	—				
大山森林 組合				1,639,401	—	—	H27.3.20	精算払	H27.3.31	1,600,000
				(補助率:10/10)	(H26.7.29) H27.2.2	—	—			
				1,600,000	(H26.7.30) H27.2.3	H27.3.18	—			
事業小計									1,600,000	

②単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況		備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支 出 年 月 日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県森林環境保全 税関連事業費補助金 (平成20年度)	一般社団法人 鳥取県木 造住宅推進 協議会西部 支部		870,253	—	—	H27.4.3	概算払	H26.6.6	120,000	
			(補助率:補助対象 経費の10/10(上限 80万円))	H26.4.16	—	—	概算払	H26.9.2	120,000	
森林整備の体験学 習、源流森林の探 訪、森林教室など広く 県民に森づくりへの 参加を促す森林体験 を行うのに要する経 費に対する助成	大山町立 中山中学校		800,000	H26.4.21	H27.3.6	H27.3.18	概算払	H26.11.28	400,000	
			(補助率:補助対象 経費の10/10(上限 80万円))				精算払	H27.4.10	160,000	
集落、団体等が県内 の貴重な森林を3年 間以上継続して保全・ 整備する活動	大山町立 中山中学校		288,000	—	—		概算払	H26.8.15	288,000	
			(補助率:補助対象 経費の10/10(上限 80万円))	H26.7.22	—	—				
			288,000	H26.7.29	H27.4.3	H27.4.20				
大山横手道 上ブナを育 成する会			864,920	—	—		概算払	H27.1.27	750,000	
			(補助率:補助対象 経費の10/10(上限 80万円))	H26.7.9	—	—				
			800,000	H26.7.10	H27.4.3	H27.4.16				
南さいはく 地域振興協 議会			530,768	—	—	H27.3.26	精算払	H27.4.3	487,673	
			(補助率:補助対象 経費の10/10(上限 80万円))	H26.5.14	—	—				
			487,673	H26.6.4	H27.2.13	H27.3.12				
伯耆町豊か な森づくり 実行委員会			242,500	—	—		精算払			
			(補助率:補助対象 経費の10/10(上限 80万円))	H26.6.23	—	—				
			242,500	H26.6.24	H27.4.3	H27.4.17				
特定非営利 活動法人 とっとり希望 化計画21			441,060	—	—		概算払	H26.7.18	391,000	
			(補助率:補助対象 経費の10/10(上限 80万円))	H26.6.7	—	—				
			391,000	H26.6.30	H27.4.3	H27.4.22				
事業小計									2,716,673	
鳥取県原木しいたけ 産地づくり支援事業 費補助金(平成26年 度)	個人		50,000	—	—	H27.4.16	精算払	H27.4.28	50,000	
			(補助率:100本あたり 5,000円)	H26.11.14	—	—				
原木しいたけの新植 ほだ木の拡大生産に 要する経費に対する 助成	特定非営利 活動法人き らめきス トーク作業 所		50,000	H26.11.27	H27.4.3	H27.4.3				
			120,000	—	—					
			(補助率:100本あたり 5,000円)	H26.11.20	—	—				
			120,000	H26.11.27	H27.4.30					翌年度へ繰越 120,000 (120,000)

②単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払 精算払の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県原木しいたけ産地づくり支援事業費補助金(平成26年度)	社会福祉法人柿木村福祉会柿木村共同作業所		50,000	-	-	H27.4.17	精算払	H27.4.28	50,000	
原木しいたけの新植ほだ木の拡大生産に要する経費に対する助成			(補助率:100本あたり5,000円)	H26.11.25	-	-				
			50,000	H26.12.2	H27.4.2	H27.4.2				
事業小計									100,000	
鳥取県森林整備担い手育成対策事業費補助金(平成14年度)	米子市	全部	1,823,732	-	-	-	精算払			
雇用する林業労働者に係る健康保険、介護保険及び厚生年金の事業主体負担に要する経費の助成			(補助率:1/4)	455,932	H27.1.29	-				-
	伯耆町	全部	794,307	-	-	(H26.7.4)	精算払			
			(補助率:1/4)	198,576	H27.3.9	-				-
			(H26/7/16)	H27.3.12	H27.4.6	-				
	大山町	全部	347,000	-	-	-	精算払			
			(補助率:1/4)	86,750	H26.7.3	-				-
				H26.7.9	H27.3.30	-				
事業小計									0	
鳥取県林業再生事業(平成22年度)	個人		1,226,566	-	-	H27.4.22	精算払			
高密度路網の整備と機械化の整備により生産性の向上及び労働負荷、素材の搬出コストを低減し、森林の適正管理と間伐材の有効利用を図る経費に対する助成			(補助率:1/2)	613,283	H26.5.13	-				-
				H26.5.15	H27.4.3	H27.4.7				
単 県 分 計									9,879,817	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額 の 確 定 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考		
				交付申請 年月日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金 額			
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度) 森林病中獣害(カシノナガキクイムシ)による被害対策の実施に要する経費に対する助成	大山町		(30,000,000) 19,970,280	H25.10.16	H25.10.23	H26.10.17	精算払	H26.10.28	16,206,480	(内訳) 林業振興費 16,206,480 森林病害虫防除費 3,763,800		
			(H25.10.17)	H26.7.22	H26.8.29	-						
			(補助率:国10/10、 県10/10) (30,000,000) 19,970,280	(H25.10.23) H26.7.28	H26.9.17	H26.10.3						
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度) 間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の再生に要する経費に対する助成	境港市	全部	387,891,350	-	-	H26.7.24	精算払	H26.8.5	193,945,675	木材加工流通施設等整備		
			(補助率:1/2)	H25.10.23	-	-						
			193,945,675	H25.11.1	H26.7.9	-						
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度) 間伐材等の森林資源を活用した施設整備等による強い林業・木材産業の構築に要する経費に対する助成	日吉津村	全部	309,960,000	-	-	H27.4.9	概算払 精算払	H26.5.20 H27.4.24	61,826,000 88,174,000	木造公共施設整備		
			(補助率:1/2)	H25.12.27	-	-						
			150,000,000	H26.1.17	H27.3.19	H27.4.3						
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度) 間伐材等の森林資源を活用した施設整備等による強い林業・木材産業の構築に要する経費に対する助成	協同組合 レングス		2,231,921	-	-	H27.4.9	精算払	H27.4.24	2,231,921	地域材利用 開発		
			(補助率:10/10)	H25.5.9	-	-						
			2,231,921	H25.5.16	H27.3.27	H27.4.1						
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度) 間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生に要する経費に対する助成	鳥取日野 森林組合		14,947,528	-	H25.7.15	H26.10.14	精算払	H26.10.24	14,947,528	林業専用道 (規格相当)		
			(H25.5.30)	(H25.9.10)	(H26.1.8)	H26.7.31					H26.9.5	
			(補助率:定額、1mあたり25,000円を限度。増嵩することが避けられないと知事が認める路線は50,000円限度)	H26.6.23	(H25.6.10)	(H25.9.30)					(H26.1.15)	
			14,947,528	H26.6.27	H26.9.22	H26.10.3						
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度) 間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生に要する経費に対する助成	公益社団 法人 鳥取県 造林公社		10,493,520	-	H25.7.25	H27.1.7	精算払	H27.1.6	10,493,520	林業専用道 (規格相当)		
			(H25.5.30)	(H25.9.25)	H26.6.24	H26.10.6					H26.12.3	
			(補助率:定額、1mあたり25,000円を限度。増嵩することが避けられないと知事が認める路線は50,000円限度)	(H25.6.6)	(H25.10.10)	H26.6.27					H26.12.17	H26.12.25
			10,493,520	H26.6.27	H26.12.17	H26.12.25						
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金(平成21年度) 間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生に要する経費に対する助成	大山森林 組合		1,448,000	-	H25.11.10	H26.5.23	精算払	H26.5.30	1,448,000	森林作業道		
			(補助率:定額、mあたり2,000円を限度)	H25.8.20	H26.4.24	H26.5.1						
			1,448,000	H25.8.22	H26.5.13	H26.5.13						
国 補 分 計									389,273,124			
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。											

(平成27年4月30日現在)

## ② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出 年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県原木しいたけ 日本一産地づくり支 援事業費補助金 (平成24年度)	個人		100,000	-	-	H26.5.28	精算払	H26.6.6	100,000	
拡大新植ほだ木の生 産に要する経費			(補助率:100本あたり 5,000円)	H25.8.26	-	-				
			100,000	H25.8.30	H26.5.15	H26.5.16				
鳥取県間伐材搬出等 事業費補助金 (平成13年度)	鳥取県西部 森林組合		204,816	-	-	H26.6.11	精算払	H26.6.20	175,000	
健全な森林の育成、 資源の有効利用を図 ることを目的として、 間伐材の出荷又は販 売に要する経費の助 成			(補助率:10/10)	H25.12.9	H26.4.30	H26.5.14				
			175,000	H25.12.18	H26.6.5	-				
単 県 分 計									275,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

## 予算科目 (森林病虫害防除費)

(平成27年4月30日現在)

## ① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出 年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
松くい虫等防除事業 費補助金 (平成12年度)	南部町		1,261,440	-	H26.11.13		概算払	H27.3.24	1,261,440	
松くい虫及びカシノナ ガキクイムシによる被 害対策の実施に要す る経費に対する助成			(H26.10.20)	H27.3.10	H27.3.31	-				
			(補助率:国1/2、県1/2)	(H26.10.22)	H27.3.12	H27.4.20				
	1,261,440									
	伯耆町		1,746,360	-	H26.10.24		概算払	H27.3.27	1,746,360	
			(H26.10.20)	H27.3.13	H27.3.31	-				
			(補助率:国1/2、県1/2)	(H26.10.22)	H27.3.17	H27.4.20				
	1,746,360									
	米子市		1,466,640	-	H26.10.20		概算払	H27.3.17	1,466,640	
			(H26.10.14)	H27.3.6	H27.3.30	-				
			(補助率:国1/2、県1/2)	(H26.10.20)	H27.3.10	H27.4.8				
	1,466,640									
	大山町		27,005,400	-	H26.10.24		概算払	H27.3.24	14,337,000	翌年度へ繰越 12,668,400 (12,668,400)
			(H26.10.14)	H27.3.9		-				
			(補助率:国1/2、県1/2)	(H26.10.22)	H27.3.12					
	27,005,400									
国 補 分 計									18,811,440	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

## ② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年月日	支出の状況			備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金 額		
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日					
松くい虫等防除事業費補助金 (平成12年度) 松くい虫被害の拡大を防ぐために実施する特別防除等に要する経費に対する助成 (単県春期事業)	米子市		9,966,670	H26.4.14	H26.4.16	H26.8.4	精算払	H26.8.15	5,124,352		
			(補助率:県1/2、 県6.5/10)	H26.4.15	H26.7.16	-					
			5,124,352	H26.4.16	H26.7.28	-					
	日吉津村			340,153	H26.4.14	H26.5.22	H26.7.31	精算払	H26.8.8	340,153	
				(補助率:県10/10)	H26.4.16	H26.6.8	-				
				340,153	H26.4.21	H26.7.18	-				
	大山町			19,190,430	H26.4.14	H26.4.21	H26.7.18	精算払	H26.8.1	10,227,703	
				(補助率:県1/2、 県6.5/10、県10/10)	H26.4.15	H26.7.8	-				
				10,227,703	H26.4.21	H26.7.10	-				
	伯耆町			7,687,547	H26.4.14	H26.5.16	H26.7.25	精算払	H26.8.8	4,080,824	
				(補助率:県1/2、 県6.5/10)	H26.4.17	H26.6.30	-				
				4,080,824	H26.4.24	H26.7.11	-				
松くい虫等防除事業費補助金 (平成12年度) 松くい虫被害の拡大を防ぐために実施する緊急防除、伐倒駆除等に要する経費に対する助成 (単県秋期事業)	米子市		10,389,600	H26.8.11	H26.8.27	H27.4.9	精算払	H27.4.24	5,194,800		
			(補助率:県1/2)	H26.8.22	H27.3.30	-					
			5,194,800	H26.8.27	H27.4.7	-					
	境港市			1,118,880	H26.8.11	H26.8.29	H27.4.2	精算払	H27.4.14	559,440	
				(補助率:県1/2)	H26.8.26	H27.3.6	-				
				559,440	H26.8.29	H27.3.16	-				
	大山町			5,765,040	H26.8.11	H26.8.13	H26.12.25	精算払	H27.1.9	2,882,520	
				(補助率:県1/2)	H26.8.12	H26.12.9	-				
				2,882,520	H26.8.12	H26.12.16	-				
	伯耆町			6,006,960	H26.8.11	H26.8.18	H27.4.20	精算払	H27.4.28	3,003,480	
				(補助率:県1/2)	H26.8.12	H27.3.27	-				
				3,003,480	H26.8.18	H27.4.3	-				
松くい虫等防除事業費補助金 (平成12年度) ナラ枯れ被害不切株への薬剤散布経費に対する補助	大山町		587,520	-	H26.7.18	H26.9.12	精算払	H26.9.19	587,520		
			(補助率:県10/10)	H26.7.10	H26.8.22	-					
			587,520	H26.7.14	H26.9.1	-					
単 県 分 計									32,000,792		
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。										

①国 補 分 該当なし

②単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支 出 年 月 日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金	大山町		(30,000,000) 19,970,280	H25.10.16	H25.10.23	H26.10.17	精算払	H26.10.28	3,763,800	(内訳) 森林病害虫防除費 3,763,800 林業振興費 16,206,480
			(H25.10.17)							
森林病中獣害(カシノ ナガキクイムシ)によ る被害対策の実施に 要する経費に対する 助成			(補助率:国10/10、 県10/10)	H26.7.22	H26.8.29	-				
			(30,000,000) 19,970,280	(H25.10.23)	H26.7.28	H26.10.3				
松くい虫等防除 事業費補助金 (平成12年度)	米子市		(2,999,850) 1,993,680	H26.1.9	H26.2.7	H26.7.18	精算払	H26.8.1	1,993,680	
			(H26.1.29)							
松くい虫及びカシノ ナガキクイムシによる 被害対策の実施に要 する経費に対する助成			(補助率:県10/10)	H26.5.26	H26.5.30	-				
			(2,999,850) 1,993,680	(H26.2.7)	H26.5.30	H26.7.4				
単 県 分 計									5,757,480	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

予算科目 (造林費)

(平成27年4月30日現在)

① 国 補 分 現年

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考		
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金額	
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日					
造林事業費補助金	鳥取県西部森林組合		6,819,542	-	H26.6.27	-	概算払 概算払 概算払	H26.9.16 H26.10.31 H27.1.13	220,384 2,495,855 264,296	翌年度へ繰越 749,300 (323,701)	
下刈り等経費に対する補助			(補助率:4/10外)	3,304,236	(H26.6.25) H27.3.10	H26.8.18外					H26.8.26外
					(H26.6.27) H27.3.11	-					-
造林事業費補助金	大山森林組合		19,415,026	-	H26.7.3	-	概算払	H26.12.2	1,411,634	翌年度へ繰越 16,464,235 (7,169,366)	
下刈り等経費に対する補助			(補助率:4/10外)	8,581,000	(H26.6.27) H27.3.9	H26.10.15					H26.10.27外
					(H26.7.3) H27.3.10	-					-
造林事業費補助金	鳥取日野森林組合		17,942,672	-	H26.6.27	-	概算払 概算払	H26.8.8 H26.10.14	24,033 399,966	翌年度へ繰越 17,220,446 (7,411,001)	
下刈り等経費に対する助成			(補助率:4/10外)	7,835,000	(H26.6.17) H27.3.9	H26.7.9外					H26.7.17外
					(H26.6.24) H27.3.10	-					-
造林事業費補助金	南部町		3,402,900	-	H26.6.13	-	概算払	H26.11.25	3,062,609		
下刈り作業経費に対する補助			(補助率:9/10)	3,062,609	(H26.6.27) H26.11.19	H26.10.31					H26.11.10
					(H26.7.3) H26.12.17	H27.1.6					-
造林事業費補助金	米子市		768,350	-	H26.7.17	-	概算払	H26.11.7	691,515		
下刈り作業経費に対する補助			(補助率:9/10)	691,515	(H26.6.27) H26.11.5	H26.9.29					H26.10.15外
					(H26.7.1) H26.11.11	H26.11.21					-
国 補 分 計									8,570,292		
表の補足説明	1 「交付申請」及び「交付決定」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。										

① 国 補 分

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日			
造林事業費 補助金	鳥取県西部 森林組合		4,680,211	-	H25.6.17	-	概算払 概算払 概算払	H26.9.16 H27.1.13 H27.3.17	921,208 60,900 1,255,645
人工造林等に係る経 費に対する補助			(補助率:4/10外)	(H25.6.5) H27.3.13	H25.11.12外	H25.11.15外			
			2,237,753	(H25.6.17) H27.3.18	H27.03.31	-			
造林事業費 補助金	大山森林 組合		15,028,405	-	H25.6.18	-	概算払 概算払 概算払	H27.1.20 H27.3.17	3,939,810 6,330,968
人工造林等に係る経 費に対する補助			(補助率:4/10外)	(H25.6.7) H27.3.13	H25.11.11外	H25.11.22外			
			10,270,778	(H25.6.17) H27.3.16	H27.03.31	-			
造林事業費 補助金	鳥取日野 森林組合		3,211,731	-	H25.7.9	-	概算払 概算払 概算払	H26.7.15 H26.10.14 H27.1.20	267,063 50,165 1,011,227
人工造林等に係る経 費に対する補助			(補助率:4/10外)	(H25.6.7) H27.1.22	H25.9.20外	H25.9.26外			
			1,328,455	(H25.6.24) H27.1.23	H27.02.03	-			
国 補 分 計									13,836,986
表の補足説明	1 「交付申請」及び「交付決定」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。								

② 単 県 分

該当なし

(4) 委託料

ア 工事関係委託料

該当なし

イ その他の委託料(工事関係を除く)

(平成27年4月30日)(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	変更契約(最終)	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
林業振興費	単 県	呂ヶ浜・白砂青松7 タフトラム対象 区域除草及び枝条 搬出業務	鳥取県西部森林組 合	1,683,720	(26.4.30) 1,620,000 (27.1.15) 1,680,480 27.1.31	26.5.1~ 27.1.31	26.4.24 (免除) 指	27.1.26 27.2.2	精算	27.2.17	1,680,480	
林業振興費	単 県	呂ヶ浜・白砂青松7 タフトラム看板 製作設置等業務	サン興業株式会社	171,720	(26.5.12) 167,530 (26.6.24) 244,080 26.6.30	26.5.12~ 26.6.30	26.5.9 (免除) 随契	26.6.27 26.7.8	精算	26.7.18	244,080	
林業振興費	国 補	とっとり花回廊いや しの森床骨整備事 業	鳥取県西部森林組 合	3,854,520	(26.6.2) 3,780,000 (26.12.9) 5,033,880 26.12.10	26.6.3~ 26.12.10	26.5.27 (免除) 制限一般	26.12.25 27.1.14	精算	27.1.30	5,033,880	
予定価格が20万円 未満のもの											0	
目 計											6,958,440	
森林病虫害防除費	単 県	境港市地区ほか松 くい虫駆除事業(単 県)	鳥取県西部森林組 合	31,156,650	(26.1.14) 30,660,000 (26.6.30) 24,305,400 26.6.30	26.1.15~ 26.3.25 26.1.15~ 26.6.30	26.1.9 (免除) 制限一般	26.6.30 26.7.15	精算	26.8.1	24,305,400	明許分
森林病虫害防除費	国 補	大山町地区ほか松 くい虫駆除事業	鳥取県西部森林組 合	5,895,720	(26.10.2) 5,724,000 (25.5.24) 4,180,680 27.3.15	26.10.3~ 27.3.15	26.9.25 (免除) 制限一般	27.3.15 27.3.27	精算	27.4.14	1,304,640	森林病虫害防除費 1,304,640 (造林費 2,876,040)
森林病虫害防除費	国 補	米子市地区ほか松 くい虫駆除事業(1 工区)	鳥取県西部森林組 合	15,800,400	(26.10.29) 15,768,000 (27.3.11) 13,349,880 27.3.15	26.10.30~ 27.3.15	26.10.23 (免除) 制限一般	27.3.14 27.3.27	精算	27.4.17	1,011,960	森林病虫害防除費 1,011,960 (造林費 12,337,920)
森林病虫害防除費	国 補	米子市地区ほか松 くい虫駆除事業(2 工区)	西日本産商(株)	11,597,040	(26.10.29) 11,564,640 (27.3.12) 13,311,000 27.5.30	26.10.30~ 27.3.15	26.10.23 (免除) 制限一般					繰越額 森林病虫害防除費 4,033,800 (造林費 4,187,200)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態			支出 区分	支出 年月日	金額	
森林病害虫防除費	国補	米子市地区ほか松 くい虫駆除事業(3 工区)	鳥取県西部森林組 合	16,284,240	(26.11.20) 16,200,000 (27.3.12) 12,885,480	26.11.21~ 27.3.15 26.11.21~ 27.5.30	26.11.20 (免除)					繰越額 森林病害虫防除費 12,885,480	
予定価格が20万円 未満のもの											0		
目計											26,622,000	うち明許分 24,305,400	
造林費	単 県	県営中山採種圃 維持管理事業	大山森林組合	570,240	(26.7.24) 561,600 (26.10.14) 602,640	26.7.25~ 26.10.30 26.7.25~ 26.10.30	25.6.6 (免除)	26.10.27	精算	26.11.14	602,640		
造林費	国補	大山町地区ほか松 くい虫駆除事業	鳥取県西部森林組 合	5,895,720	(26.10.2) 5,724,000 (27.3.3) 4,180,680	26.10.3~ 27.3.15 26.10.3~ 27.3.15	26.9.25 (免除)	27.3.15	精算	27.4.14	2,876,040	造林費 2,876,040 (森林病害虫防除費 1,304,640)	
造林費	国補	米子市地区ほか松 くい虫駆除事業(1 工区)	鳥取県西部森林組 合	15,800,400	(26.10.29) 15,768,000 (27.3.11) 13,349,880	26.10.30~ 27.3.15 26.10.30~ 27.3.15	26.10.23 (免除)	27.3.14	精算	27.4.17	12,337,920	造林費 12,337,920 (森林病害虫防除費 1,011,960)	
造林費	国補	米子市地区ほか松 くい虫駆除事業(2 工区)	西日本産商(株)	11,597,040	(26.10.29) 11,564,640 (27.3.12) 13,311,000	26.10.30~ 27.3.15 26.10.30~ 27.5.30	26.10.23 (免除)		部分	27.4.3	5,090,000	繰越額 造林費 4,187,200 (森林病害虫防除費 4,033,800)	
予定価格が20万円 未満のもの											0		
目計											20,906,600		
治山費	国補	吉谷地区ほか保育 事業	鳥取県西部森林組 合	489,240	(26.5.19) 486,000	26.5.20~ 26.9.10	26.5.15 (免除)	26.9.10	精算	26.10.14	486,000	明許分	
治山費	国補	下甲地区ほか保育 事業	大山森林組合	651,240	(26.5.19) 648,000 (26.8.21) 743,040	26.5.20~ 26.9.10 26.5.20~ 26.9.10	26.5.15 (免除)	26.9.8	精算	26.9.30	743,040	明許分	
治山費	国補	上中谷地区保育事 業	鳥取県西部森林組 合	1,626,480	(26.5.30) 1,587,600	26.6.2~ 26.8.30	26.5.27 (免除)	26.7.31	精算	26.8.29	1,587,600	明許分	

予算科目 (目)	国補 単 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備 考				
				予定価格	変更契約(最終)	契約年月日 契約額	契約期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額			
															(契約年月日)	(契約額)	年月日
治山費	国補	西原地区保安林緊急改良事業	(有)中本産業	24,815,160	(26,999)	26.9.10~	26.9.4	27.3.14	精算	27.4.10	24,550,560	明許分					
					19,852,128	27.3.15	(免除)						27.3.26				
治山費	国補	彦名新田地区ほか 保育事業	鳥取日野森林組合	5,184,000	(26,102)	26.10.3~	26.9.25	27.3.20	精算	27.4.14	6,017,760	明許分					
					4,914,000	27.3.15	(免除)						27.3.30				
予定価格が20万円未満のもの											0						
目計											33,384,960						
合計											87,872,000						

予算科目 (目)	国補 単 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考				
				予定価格	変更契約(最終)	契約年月日	契約期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額			
															(契約年月日)	(契約年月日)	履行検査 年月日
(県営林特会) 保育事業費	単 単	県営林保育(地上 散布)及び維持管 理(除草・側溝清 掃)事業	大山森林組合	1,597,320	(26.5.30) 1,512,000 (26.11.18) 1,823,040	26.6.2~ 26.11.30 26.6.2~ 26.11.30	26.5.22 (免除) 制限一般	26.11.28 26.12.4	精算	26.12.19	533,520	県営林特会 保育事業費 533,520 (管理事業費 1,289,520)					
予定価格が20万円 未満のもの											0						
目 計											533,520						
(県営林特会) 管理事業費	単 単	県営林保育(地上 散布)及び維持管 理(除草・側溝清 掃)事業	大山森林組合	1,597,320	(26.5.30) 1,512,000 (26.11.18) 1,823,040	26.6.2~ 26.11.30 26.6.2~ 26.11.30	26.5.22 (免除) 制限一般	26.11.28 26.12.4	精算	26.12.19	1,289,520	県営林特会 管理事業費 1,289,520 (保育事業費 533,520)					
(県営林特会) 管理事業費	単 単	県行造林地立木調 査業務	鳥取県西部森林組 合	280,800	(26.10.23) 280,800	26.10.23 ~27.2.20	26.10.23 (免除) 随意契約	26.12.16 26.12.19	精算	27.1.16	280,800						
予定価格が20万円 未満のもの											0						
目 計											1,570,320						
合 計											2,103,840						

23 登記の状況調べ

該当なし

24 林業改良指導活動状況調べ

該当なし



## 西部農業改良普及所



2.2 事業別予算執行状況調べ

目 名	農業総務費	(平成27年3月31日現在)																							
事業名	事業の概要(目的、実績等)																								
新規就農総合支援事業	<p>就農から就農後5年目までの新規就農者38名と就農相談者32名に対して就農支援制度の情報提供、研修計画と経営計画の作成を支援した。あわせて基礎的な栽培技術、経営管理についても指導した。また、新規就農者のうち5名に対して、それぞれに就農・くらしアドバイザー(4名)を設置し、地域への定着を支援した。</p> <p>過去5年間の実績は下表のとおり</p> <p>表 過去5年間の新規就農者(注)と就農相談者数 (単位:名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="5">年 度</th> </tr> <tr> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規就農者</td> <td>33</td> <td>40</td> <td>37</td> <td>42</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>就農相談者</td> <td>38</td> <td>36</td> <td>64</td> <td>44</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)就農から就農後5年目までの農業者</p>		項目	年 度					H22	H23	H24	H25	H26	新規就農者	33	40	37	42	38	就農相談者	38	36	64	44	32
項目	年 度																								
	H22	H23	H24	H25	H26																				
新規就農者	33	40	37	42	38																				
就農相談者	38	36	64	44	32																				
農林水産部管理運営費 (農林水産関係新規採用職員農林漁家宿泊研修)	農林水産部に配属となった新規採用職員が、農林漁家の生活に直接ふれあうことにより、鳥取県の農林漁業の実態を体験する目的で、農家宿泊研修を実施した。																								

目 名	農業改良普及費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
農業改良普及所管理運営費	効率的な普及活動に必要な情報ネットワークや情報機器の整備、携帯電話の利用料金及び公用車使用料等に充てた。	
農業改良普及指導活動費	<p>「業務概要は、(3)普及活動の重点事項と指導活動状況に記載」</p> <p>普及指導計画に基づき、作物、野菜・花き、果樹、畜産、生活、総合支援の6つの専門班による技術指導を実施するとともに、実証ほを12カ所設置し、新技術等の農家への普及や、課題解決を図った。</p> <p>起業あるいは六次産業化を目指す個人やグループに対して、加工技術、商品開発、経営管理について支援を行った。集落営農組織を含む担い手と新規就農者の育成、遊休農地解消、農商工連携についても支援した。</p> <p>普及指導活動評価検討会を開催し、普及活動実績に対する評価と意見をまとめ、次年度の普及計画に活かした。</p>	
普及職員研修費	<p>普及職員の指導能力向上のため、国・県の実施する研修に参加した。主なものは、階層別研修(国)、行政ニーズ対応研修(国)、流通マーケティング研修(県)、技術向上研修(県)などである。</p> <p>また、職員が資質向上のために圃場を借りて自主的に企画して調査・研究を行うエキスパート養成研修を3名が実施した。</p>	
指導農業士活動促進費	農業士活動事例視察や意見交換会を実施し、普及指導活動の協力者でもある指導農業士(13名)の資質向上に役立てた。	
若手普及員早期養成研修費	農業者等を支援するため必要な基礎技術、特技部門の技術修得を図るなど、早期に活動できるよう基本的知識・技術を修得するための研修を受講した。	

目 名	農作物対策費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
花き生産強化推進事業	花きの生産振興と環境美化のため、庁舎玄関の生花や花壇の飾花を行った。	

目 名	中小企業振興費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
地域資源活用農商工連携促進事業	<p>農業者の経営発展を目指して6次産業化に取り組む農家のレベルアップを目的に、6次産業化スキルアップ研修会を2回(①6次化成功への道、②管理会計)開催した。そのほか、店頭で消費者の目を引く、効果的な商品のPR手法を学ぶ「手作りPOPセミナー」や、実際に販売してみるために「うまいもんまつり」への参加支援を行った。(P.90:6次産業化を目指す農業者の育成の項を参照)</p>	

## 23 農業改良普及事業

### (1) 普及事業の実態

#### ア 基本方針

管内の農業は、弓浜砂丘地を中心に白ねぎ産地を有し、大山山麓の黒ぼく地帯では梨・柿等の生産や酪農・肉用牛等の畜産経営、平坦部水田地帯では水稲・白ねぎ等を組み合わせた複合経営が行われている。また、水田地帯では集落営農の組織化が進んでおり、弓浜砂丘地では大規模法人経営も見られるなど、それぞれの地帯の特性を生かした農業が展開されている。

しかし、農業従事者の高齢化による担い手の減少、耕作放棄地の増加並びに中山間地域の集落機能の維持困難等農業農村を取り巻く環境も大きく変化してきている。

平成23年3月の東日本大地震、津波、原発事故などにより、東北、関東の農林漁業は壊滅的な被害を受けた。さらに放射能の問題も生じ、以降、食の安心安全についても消費者の不安感が増している。

日本全体が厳しい農業情勢の中で、西部農業改良普及所は「食のみやこ鳥取県」「やらいや農林水産業プロジェクト」を推進し、新規就農者の育成に努め、「消費者の満足度を高める農畜産物の生産支援と所得向上を目指す農業者への自立支援」をミッションとして業務を行ってきた。

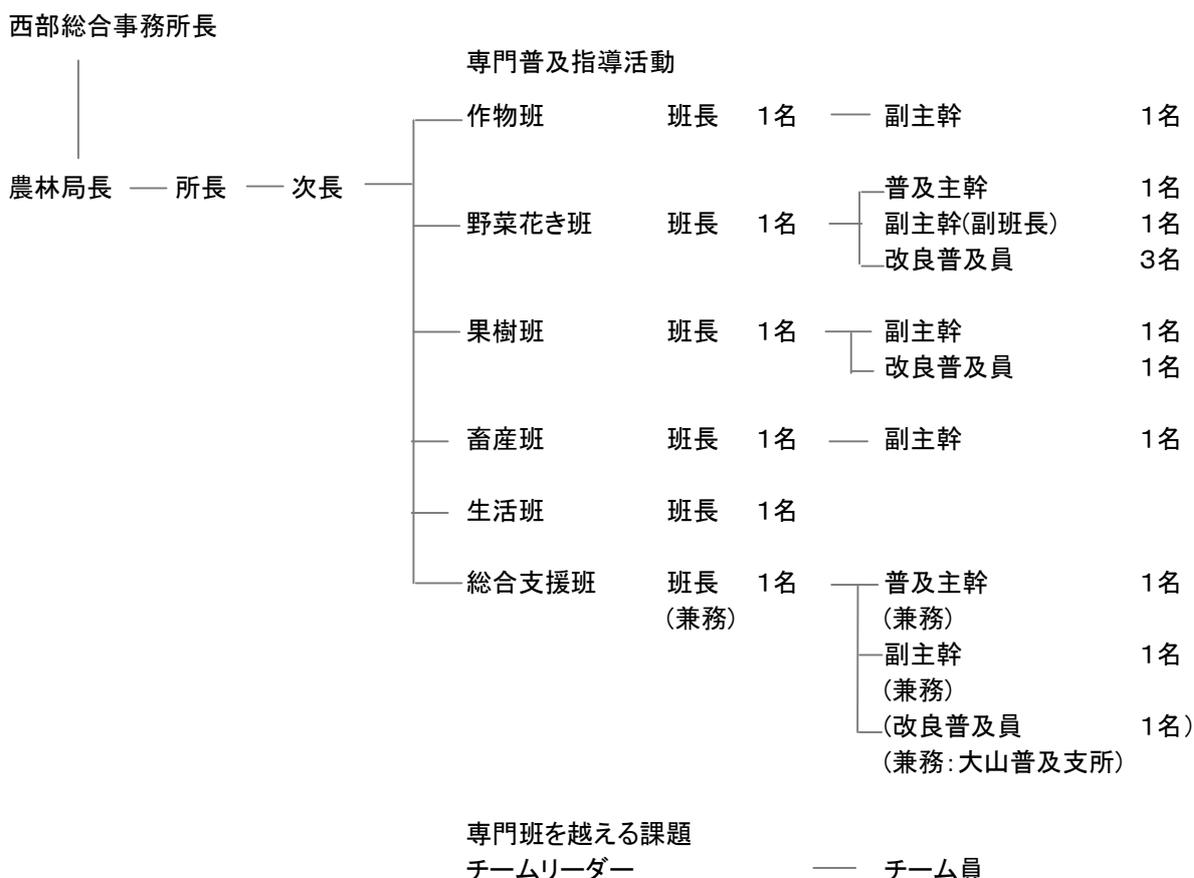
普及活動では、①担い手の育成、②消費者ニーズに沿った活力ある農業の支援、③環境にやさしい農業の推進を図り、消費者に信頼される産地の復興と農業者の自立、豊かな農地と環境を守る農業の再生を目指すとともに、農福連携事業、農商工連携事業、6次産業化の推進に努めた。

そのため、支援対象・支援内容の重点化を進めるとともに、農業団体・関係機関等と密接に連携し、農業者の支援にすきまを生じないよう役割分担等を図りながら、効率的かつ効果的な普及指導活動を展開している。

#### イ 活動体制

- ・米子市、境港市、日吉津村、南部町、伯耆町を管轄区域としている。
- ・作物、野菜・花き、果樹、畜産、生活、総合支援の6専門班を置き、専門分担方式の普及指導活動を行い、専門班を越える課題は、プロジェクトチームを編成し課題解決にあたっている。
- ・花きの普及指導活動は、西部・大山・日野農業改良普及所を管轄区域とする花き広域担当者1名を当普及所に配置している。
- ・果樹班は、日野農業改良普及所も兼務している。

- ・市町村等関係機関との連絡調整業務を行う窓口担当者を置いている。
- ・普及指導計画の進行管理、情報の共有化、他機関との連絡調整を図るため、所内全体会議、班長会議、専門班会議、プロジェクト会議を適宜行っている。



(2) 農業改良普及所の担当地区

(平成27年3月31日現在)

市町村名	担 当 地 区 の 状 況								
	田 ha	畑 ha	樹園地 ha	計 ha	販売農家数 戸	乳用牛 頭	肉用牛 頭	豚 頭	鶏 千羽
米子市	1,627	569	98	2,294	2,214	114	99	-	623
境港市	23	317	1	341	126	-	-	x	x
日吉津村	117	30	1	148	136	-	x	-	-
南部町	1,010	60	63	1,133	896	x	342	x	-
伯耆町	969	210	20	1,199	1,033	129	1,204	-	176
合計	3,746	1,186	183	5,115	4,405	243+x	1,645+x	x	799+x

田、畑、樹園地、販売農家数は2010年農林業センサスによる。

家畜飼育頭数は平成26年2月1日現在で、畜産課調べによる。(鶏は、千羽未満は四捨五入による)

xは個人情報保護上統計数字を公表しないもの。-は事実のないもの。

(3) 普及活動の重点事項と指導活動状況

<重点事項>

ア 担い手農業者等の経営発展

農業が活力を取り戻すためには、自ら考え行動する経営感覚のある担い手が育つことが必要であり、地域の特性に応じた、技術革新や経営発展に向けた支援が重要である。そのため、各市町村農業再生協議会と連携し、平成24年度から始まった人・農地プラン作成を支援したり、平成26年度から設立された農地中間管理機構との連携を

図るなどして、地域の担い手育成に努めた。

#### イ 新たな担い手の育成確保

地域農業の維持発展を図るためには、優れた経営能力を備えた意欲ある農業後継者及び新規就農者の育成確保が必要である。最近の農業情勢を反映し、就農相談が急増しており、異業種からの農業参入の動きも活発化している。農業農村担い手育成機構・市町村・農業団体等と密接に連携を図りながら、新規参入を希望する者に対する就農相談活動を強化するとともに、新規就農者に対する濃密的・継続的な支援を実施した。さらにアグリスタート研修事業との連携を図るとともに、特に新規就農者の営農計画達成に向けた指導を重点的に行った。

#### ウ 消費者ニーズに沿った活力ある産地の育成支援

厳しい産地間競争や急激に高まっている農畜産物の安全・安心指向等に対処するためには、消費者ニーズに沿った生産が重要である。関係団体との連携強化に努め、流通・販売の支援も含め、特産物の地域ブランド化の推進や高品質で安全・安心な農産物の生産を強力に支援するとともに、低コスト・軽労働化等を一層進め、経営体力の強化と活力ある産地の育成を目指した。

また、農商工連携による事業活動の促進や、6次産業化による商品開発の支援を行った。

#### エ 環境と調和した農業の推進と食の安全・安心の確保の推進

持続性の高い農業生産方式の導入など、農薬及び肥料の適正な使用や耕畜連携による地域資源循環を奨め、緑肥・輪作による土壌環境の改善や環境負荷軽減技術の開発等環境保全型農業技術の一層の推進を図った。また、耕作放棄地の解消へ向け、復元、利活用を推進した。

特に、消費者が安全・安心の農産物を求める中で、鳥取県が認証している「鳥取県特別栽培農産物」に取り組む農家やエコファーマーを目指す農家、さらにGAP手法の導入を検討する農家も増加しており、積極的に支援した。

#### <指導活動状況>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
商品性の高い土地利用型作物生産への支援	「きぬむすめ」栽培者 (重点対象：西部水田経営者会議会員) 飼料用米生産者 (モデル農家2戸) 小豆生産者グループ (2戸) 大山小麦プロジェクト協力生産者(2戸)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「きぬむすめ」について、栽培講習会と個別指導により、品種特性の周知や栽培技術の普及を図った。</li> <li>・モデルほ場を設置したり重点指導地区を設け、「日本晴」の収量向上技術を検証・普及するとともに、指経営的評価を行った。</li> <li>・小豆の栽培暦を提供し、あわせてコンバイン収穫に適する密播栽培の助言を行った。</li> <li>・白小豆では、気象災害回避のための早播試験と、生育過剰に対処するための摘芯試験処理を実施した。</li> <li>・小麦の生産者と実需者との会で、技術的な助言や情報提供のほか、今後の体制についての助言を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「きぬむすめ」の特性が理解され、積極的な追肥により多収品種であることが実証された。栽培が定着し、前年比169%の533haの作付面積となった。</li> <li>・飼料米「日本晴」は、モデル栽培の結果10aあたり、経費は3,600円増加しても収入が11,249円あることから多収栽培がが有利であることが実証・認知された。</li> <li>・小豆の作付面積は拡大した。 (大納言160a→230a、白小豆30a→65a)</li> <li>・早播は干ばつ及び初期湿害を回避し、慣行比57%の増収があった。白小豆の平成27年産栽培暦が作成できた。</li> <li>・生産者と実需者の当事者間で調整が行えるような道筋が示され、播種前契約はほぼ普及所の支援なしで締結された。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
弓浜地域における特産野菜の生産振興（弓浜農業未来づくりプロジェクト）	弓浜地区ネギ等生産者 425名 彦名干拓営農組合 109名(107ha) 中海干拓営農組合 92名(93ha) 浜の目グループ 7名 弓浜ニンニク研究会 3名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト削減・省力化栽培技術の6月中下旬どり無トンネル栽培は、実証ほの結果を基に栽培基準としてまとめ研修会を実施した。</li> <li>・各作型の生産安定に向け弓浜地区栽培暦（作型、育苗、栽培基準）を更新作成した。</li> <li>・夏・秋冬ネギの品種試験の結果から品種特性を把握し次年度品種選定に役立てた。</li> <li>・ネギ黒腐菌核病の発生状況把握と現地での防除実証試験や県外調査を元に、パンフレットや研修会で防除対策指導を行った。</li> <li>・彦名干拓地営農組合が作成したプランについて検証試験等への側面的な支援を行った。</li> <li>・新たに弓浜地区新規就農者グループを対象にした巡回を関係機関（JA、普及、試験場等）で実施した。</li> <li>・甘藷、ニンニクを栽培するグループに対して、技術支援を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H27年産は生産者が23名（前年+10名）で取り組まれることとなった。</li> <li>・農家へ全戸配布された。</li> <li>・10月どり試験実施した若手農家（若葉55会）の栽培技術向上にもつながった。</li> <li>・個々や地域で感染拡大を防ぐ対策を講じる意識啓発を図ることができた。</li> <li>・担い手部会で農作業受委託促進に向けた取り組み（排水対策、緑肥、雑草対策、若手人参生産）が開始された。</li> <li>・グループ内で栽培技術に対する意見交換の他、関係機関も含めた横へつなぐりの機会が増加し個々の知識習得を図ることが出来た。</li> <li>・甘藷栽培グループは1名増加した。</li> </ul>
南部町の果樹産地の振興  「霜害対策については、6 主な事業に関する調べに詳細を記載」	JA鳥取西部 あいみ果実部 梨19戸、柿82戸 （重点：7名） 西伯イチジク生産者 4戸 こしきのブルーベリー生産組合 4戸	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梨新品種のジョイント栽培、夏枝管理技術の普及と、病害虫・生理障害果実対策の支援を行った。</li> <li>・JA鳥取西部「魅力ある果樹産地・未来への櫛プラン」の作成を支援した。</li> <li>・南部町「次世代につなぐ果樹園リレープラン」において、アグリスタート研修生の就農計画作成や、技術習得支援を行った。</li> <li>・平成26年の霜害を受け、次年度以降の生産量を確保するための夏枝管理の指導や、霜害防止対策（燃焼法、メール警報システム導入）の支援を行った。</li> <li>・イチジクの改植技術の普及や、ブルーベリーの枯死株対策などを行い、栽培面積の維持を支援した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・梨ジョイント栽培の試作では、更に面積を増やすことになった。夏枝管理の重要性が認識され、規格外品や生理障害果実が減少した。</li> <li>・平成27年4月から米子果実部とあいみ果実部が統合し、会見選果場は、柿専門選果場として選果機を導入することになった。</li> <li>・研修生が平成27年10月に就農することとなった。（梨のジョイント栽培：28a）</li> <li>・夏枝管理は、花芽確保の効果があつた。霜害防止対策では、燃焼法は指導部長が中心となり現地試験を行い、4月の実施へ繋がり、メール警報システムが導入された。</li> <li>・イチジクでは新たに10aの植え付けがあり、ブルーベリーでは土壌酸度矯正や夏枝管理、挿し木による苗木育成が行われた。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
和牛経営の安定化に向けた支援	和牛飼育農家 52戸 (重点対象：6戸) 飼料稲生産組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体側結果をグラフで示し、飼養管理を助言した。また、胸腺の小さい農家に対して、分娩前2ヶ月の増し飼いについて徹底的に助言指導を行った。</li> <li>・ 和牛部役員会にて、子牛の発育や価格改善状況についての情報提供を行った。</li> <li>・ 就農希望者2名に対し経営計画作成などを支援した。</li> <li>・ 伯耆町飼料用稲発酵飼料(WCS)地域協議会で新品種「たちすずか」の勉強会を開催した。</li> <li>・ WCSに関わるがんばる農家プランの計画作成を支援した。</li> <li>・ 放牧候補地を農家とともに事前調査を行い、放牧地の整備等の支援も行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自ら胸腺を確認する農場が現れ、分娩前の給与改善により胸腺を確認できない子牛が著しく減少し、子牛の発育や価格比(県平均価格に対する比率)が改善できた。</li> <li>・ 6、7月期には、JA鳥取西部が平成22年以來のプライスリーダーとなった。</li> <li>・ 1名就農することができた。(もう1名は27年度予定)</li> <li>・ 既存品種より多収栽培でき、平成27年の拡大につながった。</li> <li>・ プランが認定され、飼料用稲の栽培面積拡大に対応出来るようになった。</li> <li>・ 和牛放牧農家戸数が増え(5戸→7戸)、放牧面積が増加(34<sup>㌥</sup>→43<sup>㌥</sup>)した。</li> </ul>
6次産業化を目指す農業者の育成	6次産業化を志向する農業者 (重点：6戸)	<p>○地域振興局、大山普及支所、日野農業改良普及所と連携した6次産業化のチーム活動に位置づけ、県西部全域を対象に実施した活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6次産業化農家のスキルアップ支援と掘り起こしを狙い、研修会を4回実施した。</li> <li>①売れる商品づくりセミナー</li> <li>②POP作り研修</li> <li>③6次産業化成功への道</li> <li>④管理会計のススメ</li> <li>・ 6次産業化商品の販路拡大支援として、鳥取県産業振興機構と連携してバイヤーによる講演会と東京銀座AKOMEYA商談会を主催したり、農業者自ら直接消費者へ商品をPRし、それを今後の商品開発や販路拡大へ生かせることを目的に米子高島屋うまいもんまつりへの出展を支援した。</li> </ul> <p>○西部普及所独自の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6次産業化に取り組むに当たって課題をかかえる農業者等に対して、課題解決のための個別支援を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 参加された人は、商品開発や販路開拓等に関する技術や知識を習得することができた。</li> <li>①H26.7.25 参加者34名</li> <li>②H26.9.9 参加者24名</li> <li>③H27.1.29 参加者42名</li> <li>④H27.3.18 参加者30名</li> <li>・ 県内全域からの参加があり、商談がまとまったものもあったが、管内商品では商談成立しなかった。うまいもんまつりでは、他社商品との差別化の必要性、自社商品ならではのPRの必要性、試食販売の重要性等を実感された。</li> <li>・ 6次産業化に関する経営計画の作成(2名)や、新たな商品化(3商品)ができ、経済活動の記録として商品製造出荷台帳の記録を始めた農業者もできた(2名)。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
関係機関との連携を密にした新規就農者の育成	新規就農者38名 就農相談者 (新規)32名	<ul style="list-style-type: none"> <li>普及対象とした新規就農者(就農後5年以下)38名に対して、関係機関と連携して栽培管理技術指導、経営管理のための記帳・記録指導、及び各種支援事業の取り組みに向けての検討や資料作成支援を実施した。</li> <li>指導農業士、就農・くらしアドバイザー、アグリスタート研修等の研修受け入れ農家と連携して、支援を実施した。</li> <li>担い手育成機構、JA、市町村等関係機関と連携し、新規就農希望者の就農相談に対応し、あわせて、就農に向けた研修、事業の説明及び経営計画の作成支援を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>28名の対象者が経営実績の向上につながったが、ほ場管理に改善が見られないなど計画を大幅に下回る対象者もあり、関係機関が連携して支援していくこととした。</li> <li>就農相談件数は、新規の相談が32名であった。新たな認定就農者は9名となり、新規就農することになった。</li> </ul>

(4) 普及事業で、他の事業実施に対する援助指導状況

事業名	指導内容	成果又は結果
みんなでやらいや農業支援事業	経営発展を目指して個人やグループが作成する農家プランや、地域活性化のため町やJAが作成する地域プランについて、技術・経営上の相談に対応し、プラン作成を支援するとともに、目標達成に向けて技術等の指導・支援を行った。	米子市2件、南部町1件、伯耆町4件、計7件の農家プランが新規認定された。
有機・特別栽培農産物等総合支援事業	有機的栽培の技術支援や、特別栽培農産物の認証に向けての生産技術や申請に係る指導・支援を行った。	米子市24件、境港市5件、南部町7件、伯耆町9件、計45件が特別栽培農産物に認定された。
鳥取発！アグリスタート研修支援事業	先進農家での本格的な研修を実施するに当たり、(財)鳥取県農業農村担い手育成機構や指導農家と連携して技術指導した。あわせて、就農計画作成の支援を行った。	新たに、5名が就農認定を受けた(いずれも米子市)。
とっとり発！6次産業化総合支援事業	6次産業化を目指す生産者が作成するプランについて、技術・経営上の相談に対応し、プラン作成を支援するとともに、事業開始後の経営発展支援を行った。	米子市1件の変更プランが認定認定された。

## (5) 農業改良普及所が指導及び設置している展示圃（農業改良普及活動促進事業）の設置状況調べ

(平成27年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	【小豆】 慣行より早い播種時期を検討するとともに、播種を早めた場合に懸念される蔓化・過繁茂の対策として摘芯処理の効果を検証する。	平成25年と平成26年の結果より、収量確保には条間35cm程度の密植が有利であることと、播種期は、7月10日頃までの早期化が可能であることが示唆された。	米子市 淀江町 福井	個人	10,000円	10a	H26 7/15 ～ H26 11/30	H26 7/15 ～ H26 11/30	10,000円	H26 12/12
	【大根】 表層土流亡の激しいほ場では耕耘による深層土(赤色土)との混和で栽培土壌条件が変化する。夏ダイコンの生産安定のためにこの条件下での栽培に適した品種の選抜のため比較調査を行う。	もっとも生育が良く有望と思われたのは夏つかさであった。試験農家が芯部をくり抜いて使用する用途上、ダイコンへ求める品質として通常よりも大きなサイズであることがあるが、夏つかさは径と長さの両方を備えており実用品種であることが分かった。	日野郡 江府町 瓜菜沢	(有) 岡野 農場	10,000円	55a	H26 7/10 ～ H26 9/20	H26 7/5 ～ H26 12/10	10,000円	H26 12/22
	【白ねぎ1】 水田転換畑での白ネギ栽培における、ゲリラ豪雨で圃場に滞水があった場合の対策として、携帯式穴掘機を用いた局所的排水処理を現地で検討した。	試験区の排水穴施工を実施する以前の生育は、8月に大雨があり両区とも湿害を受け根量の減少がみられていたが、目立った欠株は発生していなかった。試験区設置後、またまた降雨のあった翌日に排水状況を観察したが、慣行区の畝間の滞水に比べ、試験区の畝間の滞水は明らかに少なかった。	米子市 日下	個人	10,000円	5a	H26 8/5 ～ H27 2/28	H26 8/1 ～ H27 3/20	10,000円	H27 3/27

(平成27年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	【白ねぎ2】 農業試験場作物研究室で試験研究されている簡易局所排水の砂畑圃場における実証効果を検証する。	8月の降水により、降雨期間が長期に渡り、もみ殻重点区の排水性の確認は困難であった。また、砂畑においては掘削時に形成される穴の形成維持のために、十分なもみ殻量が必要であった。	米子市 両三柳	個人	10,000円	10a	H26 6/13 ~ H26 11/30	H26 6/2 ~ H26 12/26	10,000円	H27 3/6
	【白ねぎ3】 夏どり作型におけるネギ白絹病に対する防除効果の高いモンガリット粒剤の散布方法について、土寄せ時の処理方法について検証する。	7月上旬どり、7月下旬どりいずれのほ場においても、土寄せ前・植え溝粒剤散布、土寄せ後・止め直前株元散布、土寄せ前・畝間全面粒剤散布の何れの処理方法も、白絹病の発生が圃場全体で無~極少発生であり、薬剤の処理方法の違いが、防除効果に及ぼす影響については判然としなかった。	境港市 森岡町	個人	10,000円	10a	H26 6/1 ~ H26 9/30	H26 5/20 ~ H26 12/5	10,000円	H26 12/16
	【白ねぎ4】 3~4月にかけて定植を行う夏ねぎは、その後の降霜・強風によって初期生育が停滞することが多い。そこで、定植後の苗を不織布で被覆することで霜害・風害を軽減し、初期生育不良の改善効果を検討する。	不織布を被覆することにより定植後の地温が確保され、ねぎの生育が促進されることが判明した。しかし今年度は株間を慣行よりも狭くしたことにより、生育後半になるにつれて生育促進は肥大性ではなく、伸長性に向かった。	伯耆町 大滝	個人	10,000円	10a	H26 5/1 ~ H26 9/30	H26 5/1 ~ H26 9/30	10,000円	H26 10/7

(平成27年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	【ブロッコリー】 水田転作畑でのブロッコリー栽培は、額縁明渠施工は行われているが、定植後2週間が平床の状態であるため、台風による大雨やゲリラ豪雨に対して十分な対策になっていない。そこで高畝栽培での湿害回避について現地で検討する。	定植後に降雨はあったが、試験ほ場に滞水することがなく、慣行栽培と高畝栽培どちらも湿害が生じなかった。また、生育は順調に経過し、両区とも欠株発生率は3.3%とわずかであり、12月26日時点の花雷径もほぼ同等であったため、高畝栽培の湿害回避効果は判然としなかった。	米子市蚊屋中島田	個人	10,000円	5a	H26 9/1 ~ H27 2/28	H26 8/20 ~ H27 3/5	10,000円	H27 3/24
	【ストック】 鳥取西部地区ではストックの施肥基準を変更した(基肥を魁3号に変更)が、生育期間の長い作型では後半の肥料切れが懸念される。そこで、追肥の有無による生育の違いを確認し、施肥体系の見直しを行う。	下葉枯れ発生状況について、昨年(H25)の様子と比較したところ大幅に減少した。ただし、追肥の有無による差は明かではなく、基肥の変更(①ハイフミンを堆厩肥へ、②花子を魁3号へ)によるものと考えられる。今作は開花が早く、追肥によるストックの生育状況に大きな差は見られず、生育期間が短かったため肥料切れの症状も発生しなかった。	大山町田中	個人	10,000円	200m <sup>2</sup>	H26 9/1 ~ H27 2/28	H26 9/1 ~ H27 3/10	10,000円	H27 3/24

(平成27年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	【花壇苗】 冷涼な気候を活かし花壇苗の栽培を行っているが、11月以降は気温が下がり開花が進まなくなる。LED-FR光(遠赤色光)の照射により生育促進を図る。また、低温期のEOD電照効果について検証する。	キキョウは、節数に変化はなく、着蕾数にも大きな変化はなかった。また、節間伸長が確認され、電照に反応するものの、品質向上にはつながらなかった。 クリサンセマム・ノースポールは、電照の有無によって開花程度に変化は見られなかった。また、やや葉が細くなり、軟弱徒長気味に見受けられた。 ダイアンサス・シバは、開花を早めるため電照を行ったが、やや軟弱徒長となり、開花に違いはなかった。	日南町阿毘縁	個人	10,000円	100㎡	H26 9/1 ~ H27 3/10	H26 9/1 ~ H27 3/15	10,000円	H27 3/24
	【果樹：梨1】 ジョイント栽培を成功させるためには、330cm以上の2年生苗を養成することが肝要である。農家が果樹園で効率的に苗を養成するため、ポット育苗の土壌改良材について検討する。	10月27日に調査した結果、新梢伸長量に差は無かった。フェノール発泡樹脂は、パーライトを20%混和した場合と同等の新梢伸長となった。軽量のため、定植時の持ち運びが楽であったが、価格が3,240円/100ℓとパーライトと比較して約15%割高であることが問題。	米子市淀江町稲吉	個人	10,000円	1a	H26 5/30 ~ H26 12/31	H26 5/24 ~ H27 1/31	10,000円	H27 2/13

(平成27年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	【果樹：梨2】 梨ジョイント栽培では、満開後40日まで新梢の基部にGAペースト剤を塗布することにより予備枝本数と新梢長の確保を期待されている。そこで、梨新品種の「夏さやか」に対するGAペースト剤を用いた予備枝確保技術を実証する。	予備枝確保本数について、GA処理区と無処理区とで有意差は見られなかった。 平均新梢長について、GA処理区と無処理区とで有意差は見られなかった。 以上より、GA処理効果については、効果が判然としなかった。	南部町朝金	個人	10,000円	40.5a	H26 5/2 ～ H26 11/30	H26 5/2 ～ H26 12/4	10,000円	H26 12/12
	【果樹：柿】 輝太郎の栽培で問題となる①後期の生理落果、②へた部の着色不足果の渋残りについて摘らい、摘葉がどのような効果があるか確認する。	摘蕾は仕上げ摘果までの生理落果は少ないが、その後の後期落果が心配されるので、2果程度を目安に行うのがよいと考えられた。仕上げ摘果は樹勢が弱いものから順に行い、落果の恐れが低くなる8月中旬か初めて8月下旬までに行うのがよいと考えられた。摘葉処理は着色促進の効果は判然としなかったが、葉スレ等の等級の低下を抑える効果が期待できるので実施した方がよいと思われた。	米子市別所	個人	10,000円	1a	H26 9/16 ～ H26 10/31	H26 9/16 ～ H27 1/31	10,000円	H26 12/12

## **西部農業改良普及所 大山普及支所**



2.2 事業別予算執行状況調べ

目 名 農業総務費		(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
農林水産部管理運営費 (農林水産関係新規採用職員農林漁家宿泊研修)	農林水産部に配属となった新規採用職員が、農林漁家の生活に直接ふれあうことにより、鳥取県の農林漁業の実態を体験する目的で、農家宿泊研修を実施した。	

目 名 農業改良普及費		(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
農業改良普及所管理運営費	現地指導に用いる公用車の使用料、燃料費等の維持管理費、土壌診断のための消耗品の他、普及所庁舎の光熱費等にかかる費用である。	
農業改良普及指導活動費	<p>地域の農業者に対する栽培技術の指導助言、簿記記帳などの経営指導や新品種や新技術などの普及指導活動を展開してきた。</p> <p>新品種の特性解明や新技術の普及を図るため、摘心技術を導入した地大豆生産、白ネギの品種適応試験、ブロッコリーの湿害対策のための高畝試験、ニホンナシ「秋甘泉」に対する落果防止剤による生理落果対策、ミスト噴霧による乳牛に対する暑熱対策の実証展示ほを計8カ所設置し、農業者への普及を図った。活動の成果は、現地講習会等でPRを行なった。</p> <p>また、普及指導活動評価検討会を開催し、農業者や関係機関から普及活動に対する評価や意見・要望を取りまとめ、次年度の普及活動計画に反映させた。</p>	
普及職員研修費	<p>普及職員の指導力向上のため、県が実施する研修や農林水産省が主催する各種研修を受講した。主なものは、流通マーケティング研修(県)、普及指導員実務能力習得研修(国)、新規採用普及職員研修(国)、民間企業等派遣研修(国)、GAP導入支援研修(国)などである。</p> <p>また、職員が資質向上のために圃場を借りて自主的に企画して調査・研究を行うエキスパート養成研修を5名が実施した。</p>	
指導農業士活動促進費	普及指導活動の協力者でもある指導農業士(9名)の活動を支援した。	
若手普及員早期養成研修費	農業者等を支援するため必要な基礎技術、特技部門の技術修得を図るなど、早期に活動できるよう基本的知識・技術を修得するための研修を受講した。	

目 名 農作物対策費		(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
花き生産強化推進事業	花きの生産振興と環境美化のため、庁舎玄関周辺にミニフラワーガーデンを設置した。	

## 2.3 農業改良普及事業

### (1) 普及事業の実態

#### ア 基本方針

管内（大山町）の農業は、広大な大山山麓を基盤として営まれており、標高0mから約700mまでの標高差と恵まれた環境条件を活用し、水稻、ブロッコリー、白ネギ、芝、種苗類、ナシ、リンゴ、牛乳（酪農）、肉用牛、肉用豚、肉用鶏および採卵鶏などの農畜産物が生産されている。また、ブルーベリーなどの観光農園も多く見られるなど、多様な農業が展開される県下有数の農業地帯である。

特に、特産産物としてすでに産地形成されているブロッコリー、白ネギ等の野菜やナシ、リンゴ等の果樹、酪農などの経営とともに新たな品目の模索導入も積極的に行われ、近年では、こんにゃく、ハーブ、機能性野菜などの産地作りも行われており、既存特産物の維持発展と新たな産地化の2つの柱を踏まえた普及活動が求められている。

また、管内の担い手の状況については、鳥取県内の他地域と同様、農業就業人口は50歳以上がほとんど（90%）で、70歳以上が約半数を占めるなど、農業就業者の高齢化が進んでいる（2010センサス）。さらに、消費者ニーズの多様化、農畜産物の輸入増大、経済の停滞による消費の低迷と農畜産物の価格の低下、農業資材や飼料価格の高止まり、気象変動による被害発生、高齢化による栽培面積の減少など農業経営環境は厳しさを増している。

しかしながら、大山町では、担い手の減少傾向にあって、発展的な農業経営を目指す農業者も多く、経営改善計画を認定する農業者は、平成26年3月末の時点では161人が認定されており、県下でも2番目に多い。さらに規模拡大や新規品目の導入などの発展的な経営プランを作り所得向上を目指す農業者も多く、県の経営プラン支援事業に取り組む農業者は平成16年度から24年度までの延べ人数では46人におよび、県全体の約13%を占めている。

また、新規就農者数も近年増加傾向にあり、平成20年までは2名程度であった新規就農者が平成21年以降増加し、21年度から24年度までの4か年で8名の新規就農者が農業を開始している。また、就農相談の件数も合わせて多くなっている。品目ではブロッコリー経営を柱にした経営開始が大半であるが、白ネギ、米での経営開始も出始めている。逆に、ナシなどの果樹、酪農などの畜産では、新規就農が進まず、担い手の減少が顕著になっている。

一方、大山町には、平成24年度から農産物の高負荷価値化や販売・流通の多様化を支援するため、大山町農商工連携等サポートセンターが設置され、町農林水産課、観光商工課、商工会、普及所、（財）大山恵みの里公社を構成員として、農業者等の農商工連携や6次産業化への取組を支援する体制づくりが行われ、個別に農業者等の事業者支援を始めた。今後農業者の所得向上を図るため、関係機関と連携しながら農業者への支援を行う必要がある。

さらに、大山町は、安心安全な農産物作りを特徴とした産地づくりを基本とした農業振興を展開していることから、エコファーマーの認定の促進や堆肥を活用した農産物生産のための畜産と耕種との連携強化を進めていく方針である。

以上の現状認識を踏まえ、普及員が農業者に直接現場で接し技術や経営に関する実地の支援を行うことにより、農業経営や農村生活の改善に自主的に取り組む農業者を育成・支援する。

そのため、農業者と将来展望の共有や課題の明確化を図りながら、農業者個々の農業経営の技術革新、豊かでゆとりのある農家生活の実現、活力ある産地の形成、環境保全や食の安全・安心の確保等为目标として普及指導活動を展開する。

#### イ 活動体制

（ア）作物、野菜・花き、果樹、畜産および生活の5つの専門班と新規就農者支援及び6次産業化支援を中心に活動する総合支援班を編成し、専門分担方式の体制のもとで専門普及指導活動によって現地の課題解決を図る。

（イ）各専門班には班長及び特技普及員を配置し、班長の総括のもとに専門分野に関する課題解決を行う。

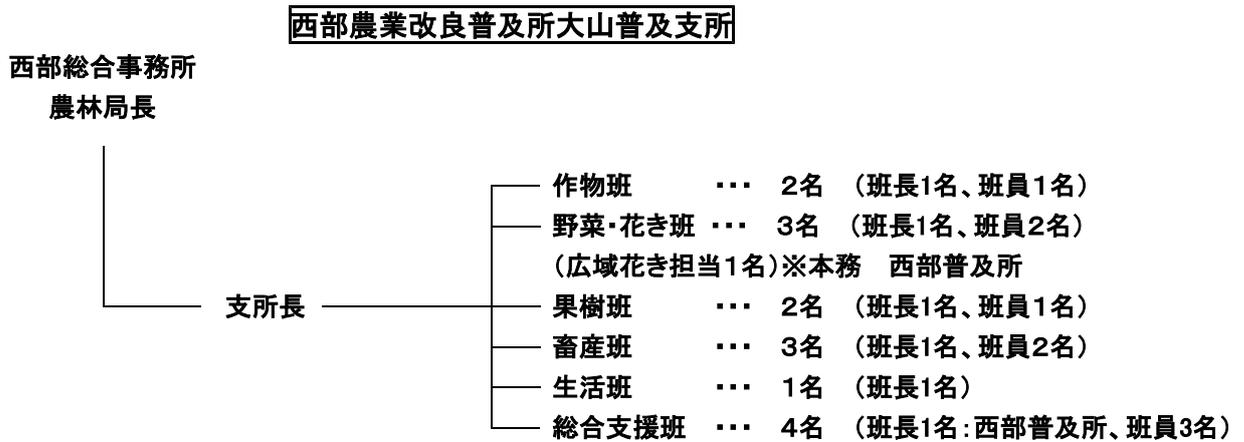
（ウ）花きの基幹的な品目（ストック、花壇苗）の課題解決については、西部農業改良普及所（本所）に配置された花き広域担当普及員が行う。

(エ) 総合支援班は、西部農業改良普及所の班長と大山普及支所の副班長、新規就農者支援担当主査及び6次産業化支援担当主査を置き、相互に連携して活動を進める。総合支援班の普及対象は、新規就農者および6次産業化取り組み農業者であり、個々の農業者に担当普及員を配置し、総合支援班内で連携して個別支援を展開する。

(オ) 専門班を超える下記の課題に関する普及指導活動については、プロジェクトチームを編成し、地域普及指導活動として課題解決にあたる。

- ①認定農業者等担い手の経営発展支援に関する課題
- ②堆肥の有効利用に関する課題
- ③大山山麓畑地帯の営農に関する課題
- ④集落営農組織の支援に関する課題

《体制図》



(2) 農業改良普及所の担当地区

(平成27年3月31日現在)

大山町	担 当 地 区 の 状 況									
	田 ha	畑 ha	樹園地 ha	牧草地 ha	計 ha	販売農家数 戸	乳用牛 頭	肉用牛 頭	豚 頭	鶏 羽
2010年	1,722	1,303	157	410	3,592	1,834	2,469	1,236	31,270	X
2005年	1,974	1,300	207	341	4,120	2,243	3,170	2,170	38,800	906,000

※2005、2010年農林業センサスより Xは非調査対象  
2010年は全項目が、販売農家のみ

(3) 普及活動の重点事項と指導活動状況

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
<p>転作作物（大豆、ピーナッツ、小麦）の生産安定</p>	<p>大豆生産大型農家(5名) 地大豆 「鳥取大山2001」「緑だんだん」生産者(1名)  大山ピーナッツ生産者(3名)  小麦生産者(2名)</p>	<p>○大豆栽培の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病害虫防除所と連携し、フェロモントラップを設置し、連作ほ場と輪作ほ場でのマメシクイガの発生量比較試験を行い、捕獲数状況をもとに適期防除指導を行った。</li> <li>・大豆「サチユタカ」で尿素の開花期葉面散布試験を行い、その結果をもとに技術導入について担当農家と検討を行った。</li> <li>・地大豆の摘心技術実証試験を2品種で行い、11葉期(開花期)で摘心処理を行った。また、農業試験場で摘心機による摘心作業の視察を行った。</li> <li>・産地形成に向けた今後の面積拡大について名和地区生産者に働きかけを行った。</li> </ul> <p>○小麦栽培の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収量確保・高品質生産に向け、基本的な栽培技術(開花期追肥、赤かび病防除、適期収穫等)について助言を行った。また、圃場ごとの品質(外観、タンパク含量)を調査し、開花期追肥の効果検証を行った。</li> <li>・H26秋播き分小麦の排水対策、適期播種、播種深度の適正化等について助言を行った。</li> <li>・小麦の増産および生産体制の整備について、関係機関に働きかけた結果、農商工連携チーム、実需者、生産者の3者で協議が行われた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マメシクイガの捕殺数による適期防除の有効性が実証された。試験農家では次年度より適期を把握しながら全面積に防除されることとなった。</li> <li>・尿素葉面散布試験で無処理に対し、実収で50kg/10a増収し、試験農家では次年度より全面積で葉面散布されることとなった。</li> <li>・地大豆摘心の有効性が実証され、摘心機導入へ検討が始まった。また、産地形成に向け、新たに3名が栽培されることとなった。</li> <li>・小麦の開花期追肥、赤かび病防除、適期収穫が確実に実施され、検査等級2等以上比率は100%、タンパク含量も高く良好な品質であった。</li> <li>・H26秋播き分小麦は、排水対策、適正な播種深度等が徹底されたことから出芽苗立ちが良好で順調に生育中。</li> <li>・生産～販売の連携を向上させ、各種調整窓口を一本化するための協議会の起ち上げについて提案が行われ、承認、設立された。</li> </ul>
<p>大山白ねぎ産地再興のための技術支援</p>	<p>白ねぎ生産者 100人、30.3ha 重点対象 排水対策1戸、規模拡大1戸、1組織</p>	<p>○がんばる地域プランに向けた取組支援</p> <p>(1)規模拡大につなげる夏越し安定生産への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水対策のため弾丸暗渠等による実証圃を設置し対策の認識を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弾丸暗渠は降雨後の排水状況は良かったが未施工でも良かったため生育差は認められなかった。排水不良地での暗渠実施の検討が今後の課題。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・排水不良事例を写真で示して改善策を提示し、各自で排水状況の確認と改善を求めた。</li> <li>・軟腐病やスリップスなどの病害虫対策や夏期の管理技術の助言を行った。</li> <li>・将来の担い手と篤農家との交流を実施した。篤農家の現地圃場に、将来の担い手6名が訪問し、夏期の管理技術を中心に講習を受け意見交換を行った。</li> </ul> <p>(2) 新規栽培者への営農支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回指導、講習会等で栽培や収穫調整などの技術習得を支援した。</li> <li>・篤農家圃場で新規栽培者との交流や病害虫診断や防除方法、肥培管理等の助言を行った。</li> </ul> <p>○適応品種の導入支援</p> <p>(1) 夏取り作型の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「夏の宝山」、「UE-106」と対照品種の「夏扇パワー」を比較し、収量、品質等から適応品種を検討した。運営委員会で生育期に巡回し、品種検討を行った。</li> </ul> <p>(2) 夏越作型の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「夏の宝山」、「森の奏で」、「関羽」を対照品種の「龍輝」と比較し、適応品種を検討した。運営委員会で生育期に巡回し、品種検討を行った。</li> </ul> <p>○連作障害回避・省力化の検討</p> <p>(1) 土壌消毒の効果確認と散水施設を活用した技術の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実証圃でバスアミド微粒剤を散布し、葉害の有無と効果を調査している。</li> </ul> <p>(2) 連作障害回避に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輪作や排水対策技術について講習会や巡回で情報提供を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水田を中心に生産者の排水対策の認識が高まり、排水不良が改善されてきた。</li> <li>・病害虫対策について薬剤や使用時期の相談が多くなり、適期防除への意識が高まった。</li> <li>・将来の役員の入替えも視野に将来を担う40～50歳代の生産者を対象に篤農家圃場での勉強を開始した。夏期の管理、土寄せ防除などについて学び、管理の改善や意識向上が図られつつある。</li> <li>・H26から新規栽培者の重点指導を開始した。圃場巡回や篤農家との交流を図り、管理技術などの活発な意見交換ができた。肥培管理や病害虫診断・防除などの知識が徐々に習得されつつある。</li> <li>・「夏扇パワー」は総合的に優れていたため、当面この品種で栽培することとなった。</li> <li>・品質の良かった「森の奏で」を継続検討していくこととなった。</li> <li>・バスアミドは弓浜地区では既の実施されているが、大山町ではまだのため農家の関心は高い（次年度に調査）。</li> <li>・現地では連作が多く、輪作等の意識がまだ低い。</li> <li>・輪作の実践農家は白ねぎの生育は良好であり、継続した推進が必要。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
<p>大山町梨産地の維持発展と新品種導入による生産安定</p>	<p>大山果実部梨栽培農家 (128戸、58ha)</p>	<p>○担い手の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模新植園に対して経営計画の作成や各種補助事業に関する相談に対応した。</li> <li>・新植前は既存園を利用して摘果、袋掛け、ジョイント栽培、夏枝管理、病害虫対策等の研修指導を、新植後は苗木の仕立て方やその後の管理について指導を行った。</li> <li>・親元就農者に対して、新品種への更新における土壌病害や排水対策などの留意点等について支援した。</li> </ul> <p>○次世代につながる果樹園の掘り起こし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園地の継承意向に係る農家の意向を調査するため、H27.11にアンケート調査を行った。</li> <li>・また、大山町アグリマイスター制度が立ち上がり、ナシでは生産部の5名のマイスター(農業者)が任命され、新規就農者を受け入れる体制が整った。</li> </ul> <p>○梨新品種導入農家の生産安定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高品質果実生産のため、新甘泉などの適正着果に関する現地指導や果実部指導部情報での周知を行った。</li> <li>・若木栽培農家に対し、整枝や新梢管理方法について指導会及び個別指導を行った。</li> <li>・やらいや果樹園事業で新改植した園を指導部、普及所等で巡回することで苗木管理の徹底を図った。</li> </ul> <p>○県外試食宣伝による販売支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ピーコックストアでの秋甘泉、王秋の試食宣伝販売実施を大山果実部に提案し、試食宣伝の実現のための事前打ち合わせを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業者本人は、過剰投資の回避や労力に見合った経営規模について理解した。</li> <li>・栽培開始間もないことから、栽培技術への更なる支援を求められている。</li> <li>・農業者は、新植に当たって排水、土壌病害の白紋羽病対策について理解を深め、新甘泉や秋甘泉の新植と管理徹底への意欲を高めている。</li> </ul> <p>・調査の結果、園地の継承意向が確認された園地は1.5haであり、今後園地の優良性等の状況把握とともにアグリマイスター制度の活用が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・果実肥大は良好であったものの、昨夏の多雨・寡日照の影響を受け、一昨年に比べ新甘泉、秋甘泉の平均糖度は低下した。しかし、適正着果園では、基準糖度をクリアした割合が高かった。</li> <li>・ほとんどの園では、整枝や新梢管理が適正に行われ苗木は順調に生育した。一部の園では今後重点的に個別指導を行う必要がある。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋甘泉は低糖度傾向で試食宣伝用果実の供給が困難で急遽中止となったが、王秋は予定どおり11月4日に実施した。</li> <li>・王秋については積極的な試食宣伝により、1日当たりの販売量は過去最高となり、参加した生産者やJAは試食宣伝の重要性とお客の反応を体感することができた。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
酪農家及び養豚農家における経営改善支援	酪農家 45戸 養豚農家 6戸 (重点指導農家7戸)	<p>○酪農後継者への増頭対策支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携し、経営主や後継者に対し、規模拡大に向けた支援を行った。</li> </ul> <p>○畜舎の環境整備改善取組による生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・畜舎屋根へのドロマイト系石灰乳塗布と換気扇へのミスト噴霧装置の取り付けによる暑熱対策に対する支援を行った。</li> <li>・サシバエネットを用いた吸血昆虫(サシバエ等)防除による生産性に対する支援を行った。</li> </ul> <p>○飼養管理見直しによる生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼料添加剤使用状況の全戸調査に基づく、各添加剤の成分重複防止のための「飼料添加剤成分早見表」作成と添加剤削減によるコスト低減に向けた支援を行った。</li> <li>・飼養衛生管理基準に基づく飼養衛生管理改善に対する支援を行った。</li> </ul> <p>○関係機関と連携した経営改善支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活費も含めた資金繰りの検討と進捗管理を実施した。</li> <li>・資金繰り計画の検討により経営方針の見直しを行った。</li> <li>・家族の経営への関わり方について検討を実施した。</li> <li>・後継者を中心に今後の経営計画の作成を行うとともに、継続的に進捗状況の管理を助言した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香取酪農家1戸で、牛舎増改築及び乾乳育成牛舎新築により、成牛50→62頭へ増頭した。</li> <li>・ドロマイト系石灰乳塗布農家7戸、ミスト噴霧装置設置農家3戸で実施した。例年、乳量の低下が問題であった7月～8月にかけての乳量低下が見られず、夏季の経済損失が回避された。</li> <li>・サシバエ防除新規取組農家が1戸あり、吸血昆虫によるストレスが軽減された。</li> <li>・飼料添加剤に対してのコスト意識を喚起させることが出来た。</li> <li>・1戸で、添加剤の成分の重複が認識出来たことにより、数種類の添加剤を削減することとなり、今後コストの削減効果が期待される。</li> <li>・来場者に対する消毒対応等、飼養衛生管理基準に基づく飼養管理の取組について調査したところ、衛生管理に対する意識に差が見られた。</li> <li>・関係機関と連携した定期的な経営検討会を中心に、7戸の農家に対して重点的に経営指導を実施した結果、4戸の農家で経営の改善傾向が見られた。</li> </ul>
地域産物を生かした加工品開発と起業化の支援	大山おおりの里工房	<p>○梅ジャム加工方法の技術改善と新商品開発支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裏ごし方法の試験や製造工程の見直しを支援した。</li> <li>・高島屋のうまいもん祭への出店を支援した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分離もなく、ロスの少ない裏ごし方法の技術確立ができた。</li> <li>・一定品質のジャムが製造できるようになった。</li> <li>・消費者のニーズの把握ができ、今後完熟梅を使用したジャムの生産量を増やすこととなった。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
	大山からす天狗工房	<p>○販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと認証食品の認定や高島屋のうまいもん祭への出店を支援した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと認証食品として認定された。</li> <li>・消費者の声を聞くことで商品活用レシピの必要性を実感された。</li> </ul>
6次産業化・農商工連携を目指す農業者の活動支援	6次産業化・農商工連携を目指す管内農業者 4件	<p>○6次産業化・農商工連携実施農家の育成支援</p> <p>(1) ブラッシュアップ支援</p> <p>ア 大山メディカルハーブ(株)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商品クリニックに普及所が参加誘導とアテンド、アドバイスをを行った。これを受けて普及所と会社で今後の対応を協議し、商品開発支援を行った。</li> </ul> <p>イ 井上青輝園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパー等の量販店用に新パッケージにして販売することを提案し、それに係る支援を実施した。</li> </ul> <p>(2) 重点支援対象への個別指導</p> <p>ア 大山メディカルハーブ(株)及び大山ハーブ研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販路開拓支援、エキナセアの特徴(機能性)の明確化支援を行った。</li> <li>・普及所がエキナセア生産者の管理に係る経営や技術指導を行った。</li> </ul> <p>イ 井上青輝園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営計画(6次産業化推進プラン)の作成を支援した。</li> <li>・消費者ニーズ把握のためのグループインタビューを実施し、商品コンセプトを決定、製品化されるまで支援を行った。</li> <li>・商談会等の情報提供、商談に向けての支援を行った。</li> </ul> <p>ウ 秋田ブルーベリー園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・贈答用ジャムの商品化に向けて事業活用等の支援を行った。</li> <li>・商談会の情報提供、商談に向けての支援を行った。</li> </ul> <p>エ(有)小川養鶏場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6次産業化事業を活用しての新店舗開設や広報等を支援した。</li> <li>・各種メディアを活用したPRを提案した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイヤーから助言を受け、8月から商工会、町の補助事業を活用してパッケージ改善や価格の見直しなどを行い、10月から新商品を含む117アイテムで商談や試飲販売など開始した。</li> <li>・県内中心に販路開拓する方向となり、それに見合った製品開発、パッケージの改良が行われた。</li> <li>・販路は県外の専門店などとの新規取引が始まった。また、抗インフルエンザ活性物質(ウイルス増殖抑制物質)の単離精製を鳥大の協力で実施した。</li> <li>・H26年度は会社の買い取りは無いが、株養成と景観保全のため除草等の管理を行った。</li> <li>・プランが認定され、目標に向けて加工機器の導入やパッケージの改良、HPが作成された。</li> <li>・お茶になじみのない人に手軽にお茶を飲んでもらうため、新商品(ドリップ式)が開発され、商品化された。</li> <li>・東京のアンテナショップや県内スーパーへの出荷が始まった。銀行の株主優待ギフトカタログへの掲載が決定した。</li> <li>・事業を活用して、内容量の変更やラベルの作成を行った。</li> <li>・東京アンテナショップへの販売を開始した。</li> <li>・新店舗がオープンし、順調に営業している。</li> <li>・全国誌やラジオで紹介された。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
		<p>オ 大山町農商工連携等サポートセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各関係機関が個別重点支援対象を受け持ち、支援した。</li> <li>常に情報共有に努め、セミナーの開催等について支援を行った。</li> </ul> <p>○6次産業化・農商工連携の促進に向けての意識啓発</p> <p>(1) 新規取り組み事例の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>町報にサポートセンターの活動についてPRを行った。</li> </ul> <p>○6次産業化・農商工連携農業者のスキルアップ支援及び販路開拓(6次産業化現地支援チーム活動)</p> <p>(1) スキルアップ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4回のセミナーを開催した。</li> </ul> <p>(2) 6次産業化商品の販路拡大支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>米子高島屋うまいもん祭りや各種商談の出展や商談支援を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内の商品のPRを図るため「大山町おいしいもん」の冊子を作成した。</li> <li>新たに4件の相談があり、関係機関で役割分担を決めて個別に支援を行った。内1件が6次化プラン認定を受けた。</li> <li>129人が参加され、それぞれの商品開発、販路拡大、衛生管理、経営分析等に活かされた。</li> <li>各農家の販路開拓や商品のPRにつながった。</li> </ul>
<p>大山山麓の畑作営農の高度化支援</p>	<p>畑灌整備地域営農団地生産者(モデル実証農家4戸)</p>	<p>○散水を利用した営農の実証</p> <p>(1) 白ねぎ栽培での散水効果実証</p> <p>ア 低標高の圃場での散水栽培における技術支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規実証農家に、導入経費や効果の説明、気象条件を考慮した適期散水方法を指導した。</li> <li>収穫後に規格別収量、病虫害発生程度の調査を行った。</li> </ul> <p>イ 山麓圃場での散水栽培における技術支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夏ねぎ作型及び秋冬ねぎ作型の実証圃を設置し、技術支援を行った。</li> </ul> <p>ウ 散水栽培白ねぎの品質調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夏ねぎ作型で品質調査を実施。</li> </ul> <p>○散水効果のPR</p> <p>(1) 白ねぎ栽培での散水効果PR</p> <p>ア 白ねぎ生産者への散水の費用対効果の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団や個別に説明を行った。</li> </ul> <p>イ 湯水期の散水の呼びかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適宜巡回指導しながら散水状況の確認や散水の呼びかけを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料や現地指導により増収効果が認識され、pFメーターと気象条件を見ながら散水判断を行えるようになった。</li> <li>散水により収量が1割増収し、効果が認められた。</li> <li>自身で散水判断ができるようになった。</li> <li>気象の影響もあり夏ねぎ、秋冬ねぎ共に散水効果の差が出なかった。</li> <li>気象の影響もあり水分含量、糖度、品質劣化に差が出なかった。</li> <li>指導会等での情報提供や個別に設置の推進を行った結果、設置希望者が出てきた。</li> <li>農家独自で散水方法や散水時期などが判断できるようになった。</li> </ul>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
		(2) 梨栽培での散水効果PR ア 王秋のコルク状障害の防止をねらう散水の呼びかけ イ 各種梨品種での秀品率向上をねらう散水の呼びかけ ・4月から5月にかけて指導部情報による散水の呼びかけを実施した。	・生産者は散水効果を理解された。末端施設が整備がされた圃場では散水が励行されている。

(4) 普及事業で、他の事業実施に対する援助指導状況

事業名	指導内容	成果又は結果
みんなでやらいや農業支援事業	経営発展・地域活性化のため農業者や町、JAが作成するプランについて技術・経営上の相談に対応してプラン作成を支援するとともに、目標達成に向けて技術等を指導した。	大山町で12件の農家プランが新規認定または変更認定された。
有機・特別栽培農産物等総合支援事業	特別栽培農産物の認証に向けての生産技術や申請に係る指導・支援を行った。	大山町で27件が特別栽培農産物に認定された。
鳥取発！アグリスタート研修支援事業	先進農家での本格的な研修を実施するに当たり、(財)鳥取県農業農村担い手育成機構や指導農家と連携して技術指導した。	大山町に3人が就農した。
とっとり発！6次産業化総合支援事業	6次産業化を目指す生産者が作成するプランについて技術、経営上の相談に対応し、プラン作成を支援するとともに、事業開始後の経営発展支援を行った。	大山町で3件のプランが新規認定され、事業開始された。

## (5) 農業改良普及所が指導及び設置している展示圃（農業改良普及活動促進事業）の設置状況調べ

(平成27年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	地大豆（とつとり大山2001・緑だんだん）の安定生産技術の実証	地大豆の開花前の摘心による倒伏防止及び収量・品質に及ぼす影響を検証する。	大山町 大塚	個人	10,000円	10a	H26 6.25 ～ H26 12.30	H26 8.1 ～ H27 2.15	10,000円	H27. 2.13
	ブロッコリーの高畝栽培による湿害対策実証	湿害回避のため高畝栽培を実施し、その効果を実証するとともに、慣行栽培と高畝栽培での違いを確認し、導入するに当たってのメリット・デメリットを検証する。	大山町 塩津、押平	個人	20,000円	20a	H26 9.1 ～ H27 1.31	H26 9.1 ～ H27 1.31	20,000円	H27. 3.24
	白ねぎ品種の現場適応性評価試験	「夏扇パワー」は夏取り白ねぎとして有望な品種であるが、耐湿性等に問題があり、その他品種においても適応性を調査する。前年までの経緯により2品種を選定し「夏扇パワー」との比較を行う。	大山町 下市、門前、富岡	個人	30,000円	30a	H26. 6.1 ～ H26. 11.30	H26. 6.1 ～ H27. 1.22	30,000円	H27. 2.13
	ニホンナシ「秋甘泉」の落果防止剤散布による収穫前果実の落果軽減効果実証	「秋甘泉」は収穫前落果が多いという問題があり、落果防止剤の散布による落果軽減効果を実証する。	大山町 名和	個人	10,000円	5a	H26. 5.1 ～ H26. 12.1	H26. 4.25 ～ H27. 2.28	10,000円	H27. 2.13
	牛体へのミスト噴霧による夏場の暑熱対策の検証	夏場の暑熱ストレスは乳牛の生産性を低下させ、経営を悪化させる要因となっているため、牛体にミスト噴霧をすることにより、乳牛の生産性向上に対する効果を検証する。	大山町 加茂	個人	10,000円	牛舎1棟	H26 6.1 ～ H26 12.15	H26 5.1 ～ H26 12.15	10,000円	H27. 2.13



# 地 域 整 備 課



## 22 事業別予算執行状況調べ

### (1) 事業の執行状況

目 名	農作物対策費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
環境保全型農業直接支援対策事業	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果が高い営農活動を行う農業者等への直接的な支援対策の円滑な推進を図るため、市町村が行う各種申請書や実施状況等の確認事務等を支援した。	

目 名	農地総務費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
大沢川管渠点検診断調査事業	大沢川埋設管L=1,779mにおいて、大沢川暗渠排水路被害者連絡協議会長との覚書により、管路の安全性を確認するため、埋設管内部の安全点検を毎年1回行っている。	
農地・水保全活動交付金事業	農家だけでなく、地域ぐるみで農地・農業用施設の保全管理を行う取組に加え、平成23年度からは、老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等を行う取組についても支援した。	
みんなで取り組む農山村保全活動支援事業	集落と農山村ボランティアが協働で実施する、地域活動の高度化を目指す取組を支援した。	
しっかり守る農林基盤交付金事業	市町村が実施する農林業生産基盤の整備及び補修並びに放置ため池、山腹水路等の防災措置を支援した。	
下蚊屋ダム濁水対策事業	農業用の下蚊屋ダムに上流の黒ボク傾斜畑から豪雨時に耕土流出による濁水が流入し、ダムをかんがい用水として利用している畑地帯で水利用に支障を来している。この対策案検討し、実証試験を実施した。	

目 名	土地改良費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
農業農村小水力発電施設導入事業	農業用ダム(下蚊屋ダム)を利用した小水力発電所を整備し、その売電収入を活用することにより、県及び市町の負担軽減を図る。	
農地防災事業費	本地区の農業用排水路は、急峻な山腹に設置されており、不可避免的に小規模な斜面崩壊による水路閉塞により溢れ出て、水路下部の法面崩壊に繋がっている。このため、災害発生の要因を除くため、老朽した開水路を管水路に改修する工事を行った。	
譲与促進	土地改良財産譲与促進員を雇用し、譲与の促進を図った。	
【現年・明許】 農業基盤整備促進事業	市町村【明許】、土地改良区【現年】が実施する農業基盤整備事業を支援した。	

目名	農地防災事業費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
ため池一斉点検事業	近年各地で豪雨が頻発しており、ため池の防災・減災対策の早期実施の必要性が高まっており、ため池の一斉点検を実施し、さらなる施設の安全性確保を図った。	

目名	耕地災害復旧費	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
団体営災害復旧事業	平成25、26年度に発生した災害の復旧事業に対して補助金を交付し、事業の促進を図った。	

目名	土地改良費(明許)	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県営畑地帯総合整備事業	国営大山山麓総合農地開発事業の関連事業として畑地かんがいの末端施設整備を実施した。(大淀)	
農地防災事業費	本地区の農業用用水路は、急峻な山腹に設置されており、不可避免的に小規模な斜面崩壊による水路閉塞により溢れ出て、水路下部の法面崩壊に繋がっている。このため、災害発生の要因を除くため、老朽した開水路を管水路に改修する工事を行った。	
県営農業生産基盤整備事業調査	頭首工の機能診断を行い、機能保全計画を策定した。	

目名	耕地災害復旧費(明許)	(平成27年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
団体営災害復旧事業	平成25年度に発生した災害の復旧事業に対して補助金を交付し、事業の促進を図った。	

(2) 工事請負費

ア 前年度からの繰越工事

(平成27年4月30日) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	工 事 名	当初契約				入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請 負 人	支出状況			更 変 (解除) の理由 ・ 内容	備 考		
			(起工年月日) 設 計 額	(契約年月日) 契 約 額	工 期	契 約 形 態			支 出 区 分	年 月 日	金 額			実 成 年 月 日	地 成 成 年 月 日
土地改良費	国補	下城屋地区小水力発電所 (水車発電機等製作据付)工 事	(25.10.31) 185,479,200 (27.3.6) 207,111,600	(25.12.5) 185,414,400 (27.3.12) 207,039,240	25.12.6~ 27.3.15 25.12.6~ 27.6.21	25.11.28 (25.12.3) 制限付	(株)明電舎 関西支社	(前) (26.2.7) 部 26.11.4 前 62,930,000 部 27.4.14 71,450,000	26.11.4 26.11.18 27.4.14	(10,370,000) 14,900,000 62,930,000 71,450,000		現年134,380,000円 明許 14,900,000円			
			(25.9.12) 56,301,000 (26.5.27) 66,962,700	(25.10.16) 56,280,000 (26.5.29) 66,937,380	25.10.17~ 26.3.15 25.10.17~ 26.5.30	25.10.10 (25.10.15) 制限付	(有)松本建設	完 26.6.20 13,212,880	26.5.30 26.6.11	13,212,880	26.5.30 26.6.11	13,212,880		明許13,212,880円	
目 計		最終契約額3,000万 円以下の工事								13,175,160		明許13,175,160円			
農地防災 事業費	国補	江府地区農村災害対策(貝 田下井手ほか改修)工事	(25.7.31) 53,203,500 (26.6.6) 55,547,100	(25.9.3) 49,980,000 (26.6.9) 52,178,880	25.9.4~ 26.3.15 25.9.4~ 26.6.15	25.8.29 (25.9.2) 制限付	(有)浜本組	(前) (25.9.13) 部 (26.3.18) 完 26.7.4 11,948,880	26.6.15 26.6.25	(19,990,000) (20,240,000) 11,948,880		明許11,948,880円			
											0		明許11,948,880円		
目 計		最終契約額3,000万 円以下の工事								11,948,880		明許11,948,880円			
合 計										187,616,920		現年134,380,000円 明許 53,236,920円			

イ 現年度工事 (平成27年4月30日) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単原 の別	工 事 名	当初契約				入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	請 負 人	支出状況			更 (解除) の理由 ・ 内容	備 考		
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工 期	契約形態			支 出 区 分	年 月 日	金 額			実 完 成 年 月 日	地 成 成 査 年 月 日
農業総務費		最終契約額3,000万 円以下の工事											現年1,782,000円		
目 計													現年1,782,000円		
土地改良費	国補	下蚊屋地区小水力発電所 (土木)工事	(26.6.19) 75,654,000 (27.3.27) 81,745,200	(26.8.7) 69,552,000 (27.3.27) 75,151,800	26.8.8~ 27.3.10 26.8.8~ 27.5.30	26.7.31 (26.8.4) 制限付	(有)藤本組	前 部	26.8.19 27.4.10	27,820,000 21,690,000			現年49,510,000円		
目 計		最終契約額3,000万 円以下の工事											現年23,183,280円		
農地防災 事業費	国補	江府地区農村災害対策(近 藤井手改修)工事	(26.9.4) 35,877,600 (27.4.10) 36,838,800	(26.10.2) 32,616,000 (27.4.14) 33,488,640	26.10.3~ 27.3.16 26.10.3~ 27.4.30	26.9.25 (26.9.30) 制限付	環境建設(株)	部 部	27.2.20 27.4.3	3,813,480 20,088,440			現年20,088,440円 明許 3,813,480円		
目 計		最終契約額3,000万 円以下の工事											0		
合 計													23,901,920		
													98,377,200		
													現年94,563,720円 明許 3,813,480円		

(3) 補助金

予算科目 (農地総務費)

(平成27年4月30日現在)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算精算の別	支出年月日		金額
事業の内容				交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県農地・水保全活動推進交付金	米子市		470,000	H26.4.15	-		概算	H27.3.27	470,000	
			(補助率:100%)	H26.4.17	-	-				
			470,000	H26.6.6	H27.4.9					
	南部町			450,000	H26.4.15	-		概算	H27.3.27	450,000
				(補助率:100%)	H26.4.21	-	-			
				450,000	H26.6.6	H27.4.30				
	伯耆町			500,000	H26.4.15	-		概算	H27.3.27	500,000
				(補助率:100%)	H26.4.21	-	-			
				500,000	H26.6.6	H27.4.30				
	大山町			1,200,000	H26.4.15	-		概算	H27.3.27	1,200,000
				(補助率:100%)	H26.4.11	-	-			
				1,200,000	H26.6.6	H27.4.28				
日野町			320,000	H26.4.15	-		概算	H27.3.27	320,000	
			(補助率:100%)	H26.4.21	-	-				
			320,000	H26.6.6	H27.3.25					
日南町			350,000	H26.4.15	-		概算	H27.3.27	350,000	
			(補助率:100%)	H26.4.16	-	-				
			350,000	H26.6.6	H27.4.27					
江府町			102,000	H26.12.3	-		概算	H27.3.27	100,000	
			(補助率:98%)	H26.12.4	-	-				
			100,000	H26.12.26	H27.4.30					
事業小計								3,390,000		
鳥取県環境保全型農業直接支援対策交付金	米子市		40,000	H26.4.9	-		概算	H27.3.10	40,000	
			(補助率:100%)	H26.4.14	-	-				
			40,000	H26.5.22	H27.4.9					
	南部町			46,000	H26.4.9	-		概算	H27.3.10	46,000
				(補助率:100%)	H26.4.15	-	-			
				46,000	H26.5.22	H27.4.20				
	伯耆町			27,000	H26.4.9	-		概算	H27.3.10	27,000
				(補助率:100%)	H26.4.16	-	-			
				27,000	H26.5.22	H27.4.1				

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県環境保全型農業直接支援対策交付金	日野町		100,000	H26.4.9	-		概算	H27.3.10	100,000	
環境保全に効果の高い営農活動の普及推進			(補助率:100%)	H26.4.16	-	-				
			100,000	H26.5.22	H27.4.15					
事業小計									213,000	
国 補 分 計									3,603,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交 付 先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支 出 の 状 況		備 考	
							交付申請 年月日	完了 年月日		検 査 年月日
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	米子市		66,405,328		-	H27.4.22	精算			
		(補助率:50%以内)		H27.1.22	-	-				
			31,206,615	H27.1.23	H27.3.31	H27.4.10				
	境港市		2,708,640		-	H27.4.22	精算			
		(補助率:50%以内)		H27.1.27	-	-				
			1,325,393	H27.1.28	H27.3.31	H27.4.8				
	南部町		16,028,280		-	H27.4.22	精算			
		(補助率:50%以内)		H27.1.29	-	-				
			7,747,920	H27.1.29	H27.3.31	H27.4.9				
	伯耆町		17,975,520		-	H27.4.22	精算			
		(補助率:50%以内)		H26.12.24	-	-				
			8,985,720	H26.12.25	H27.3.30	H27.4.9				
	日吉津村		3,154,594		-	H27.4.22	精算			
		(補助率:50%以内)		H26.6.12	-	-				
			1,577,297	H26.6.18	H27.3.30	H27.4.8				
	大山町		41,658,286		-	H27.4.22	精算			
		(補助率:50%以内)		H27.1.16	-	-				
			20,829,143	H27.1.23	H27.3.30	H27.4.10				
江府町		2,180,312		-	H27.4.22	精算				
	(補助率:50%以内)		H26.8.7	-	-					
		871,456	H26.8.8	H27.3.31	H27.4.13					
日野町		3,508,400		-	H27.4.22	精算				
	(補助率:50%以内)		H26.7.29	-	-					
		1,754,200	H26.7.31	H27.3.23	H27.4.13					
日南町		16,785,673		-	H27.4.22	精算				
	(補助率:50%以内)		H27.1.30	-	-					
		7,543,512	H27.1.30	H27.3.31	H27.4.13					
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	大山町		204,000		-	H27.4.22	精算			
(補助率:50%以内)			H27.1.16	-	-					
小規模な農地・農業用施 設災害復旧に対する支援			102,000	H27.1.22	H27.3.30	H27.4.10				
単 県 分 計									0	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支 出 の 状 況		備 考		
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支出年月日		金 額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日					
鳥取県土地改良事業 補助金	江府町		14,075,770	H25.8.13	-		概算	H27.2.2	8,542,800	明許分	
				(H25.8.16)	-	-					
			(補助率:70%)	H26.12.9							
				9,853,038	(H25.9.12)	H26.12.10					
	団体営農業基盤整備促 進事業の補助	箕蚊屋 土地改良区		6,771,600	H26.4.15	-		概算	H27.3.31	4,740,120	
					H26.4.24	-	-				
(補助率:70%)				H26.6.25							
			4,740,120	H26.6.25							
団体営農業基盤整備促 進事業の補助	大原千町 土地改良区		11,000,000	H26.4.15	-		概算	H27.3.31	5,851,950	繰越事業費 1,997,000 (1,298,050) 事業完了予定 H27.5.4	
				H26.4.25	-	-					
			(補助率:65%)	H26.6.25							
			7,150,000	H26.6.25							
事業小計								19,134,870			
鳥取県土地改良事業 補助金(担い手育成機 構)	担い手育成 機構		5,040,000	H27.2.16	-					繰越事業費 5,040,000 (5,040,000) 事業完了予定 H28.3.16	
				H27.3.6	-	-					
団体営農業基盤整備促 進事業の補助			5,040,000	H27.3.24							
国 補 分 計								19,134,870			
表の補足説明		1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分  
該当なし

① 国 補 分

（単位：円）

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日 完了年月日	額の確定年月日 検査年月日	支出の状況		備考		
				交付申請年月日 交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日	概算 精算の別	支出年月日		金額	
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	米子市		1,383,500	H26.6.24	-	-	概算	H26.9.26	1,040,624		
			(補助率:74.9%)	H26.7.4	-	-					
			1,040,624	H26.9.8	H26.9.16	H26.9.16					
	農地の災害復旧に要する経費に対する助成	南部町		950,400	H26.6.24	-	-	概算	H26.9.26	906,948	
				(補助率:95.4%)	H26.7.8	-	-				
				906,948	H26.9.8	H26.9.12	H26.9.16				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	米子市		2,657,400	H26.6.24	-	-	概算	H26.9.26	2,302,126		
			(補助率:86.5%)	H26.7.4	-	-					
			2,302,126	H26.9.8	H26.9.16	H26.9.16					
	農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	南部町		1,714,700	H26.6.24	-	-	概算	H26.9.26	1,692,524	
				(補助率:98.7%)	H26.7.8	-	-				
				1,692,524	H26.9.8	H26.9.12	H26.9.16				
	事業小計			10,323	H26.6.24	-	-	概算	H26.9.26	10,034	
				(補助率:97.2%)	H26.6.25	-	-				
				10,034	H26.9.8	H26.9.8	H26.9.16				
事業小計									5,952,256		
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	米子市		103,567	H26.8.25	-	-	概算	H26.11.28	77,569		
			(補助率:74.9%)	H26.8.26	-	-					
			77,569	H26.11.17	H26.11.20	H26.11.21					
	農地の災害復旧に要する経費に対する助成	大山町		258,000	H26.8.25	-	-	概算	H26.11.28	129,000	
				(補助率:50.0%)	H26.8.25	-	-				
				129,000	H26.11.17	H26.11.19	H26.11.20				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	米子市		97,508	H26.8.25	-	-	概算	H26.11.28	84,342		
			(補助率:86.5%)	H26.8.26	-	-					
			84,342	H26.11.17	H26.11.20	H26.11.21					
	農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	大山町		935,360	H26.8.25	-	-	概算	H26.11.28	607,984	
				(補助率:65.0%)	H26.8.25	-	-				
				607,984	H26.11.17	H26.11.19	H26.11.20				
事業小計									898,895		
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	南部町		479,860	H27.3.18	-	-	概算	H27.4.3	461,853		
			(補助率:86.9,95.9%)	H27.3.19	-	-					
			461,853	H27.3.20	H27.3.25	H27.3.25					
	農地の災害復旧に要する経費に対する助成	伯耆町		6,222,280	H27.3.18	-	-	概算	H27.4.7	5,762,662	
				(補助率:82.2,92.9%)	H27.3.19	-	-				
				5,762,662	H27.3.20	H27.3.24	H27.3.27				

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算 精算の別	支出年月日		金額
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	江府町		8,534,520	H27.3.18	-		概算	H27.4.7	8,077,818	
			(補助率:94.4%)	H27.3.19	-	-				
			8,077,818	H27.3.20	H27.3.26	H27.3.27				
農地の災害復旧に要する経費に対する助成	日南町		2,499,800	H27.3.18	-		概算	H27.4.7	2,204,879	
			(補助率:86.1,94.2%)	H27.3.19	-	-				
			2,204,879	H27.3.20	H27.3.30	H27.3.30				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	南部町		1,783,320	H27.3.18	-		概算	H27.4.3	1,767,489	
			(補助率:97.3,99.2%)	H27.3.19	-	-				
			1,767,489	H27.3.20	H27.3.25	H27.3.25				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	伯耆町		3,800,801	H27.3.18	-		概算	H27.4.7	3,701,652	
			(補助率:97.2%)	H27.3.19	-	-				
			3,701,652	H27.3.20	H27.3.24	H27.3.27				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	江府町		9,886,560	H27.3.18	-		概算	H27.4.7	9,397,281	
			(補助率:88.0,98.0%)	H27.3.19	-	-				
			9,397,281	H27.3.20	H27.3.26	H27.3.27				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	日南町		5,001,880	H27.3.18	-		概算	H27.4.7	4,885,283	
			(補助率:96.5,98.6%)	H27.3.19	-	-				
			4,885,283	H27.3.20	H27.3.30	H27.3.30				
事業小計								36,258,917		
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H26年災害)	南部町		18,000	H27.3.18	-					繰越期間 H27.4.6 繰越事業費 18,000 (15,570)
			(補助率:86.5%)	H27.3.19	-	-				
			15,570	H27.3.20	H27.4.6	H27.4.21				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H26年災害)	南部町		1,295,000	H27.3.18	-					繰越期間 H27.4.6 繰越事業費 1,295,000 (1,254,855)
			(補助率:96.9%)	H27.3.19	-	-				
			1,254,855	H27.3.20	H27.4.6	H27.4.21				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	大山町		1,350,000	H27.3.18	-		概算	H27.4.10	1,223,100	
			(補助率:90.6%)	H27.3.19	-	-				
			1,223,100	H27.3.20	H27.3.31	H27.4.2				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	日南町		1,200,000	H27.3.18	-					繰越期間 H27.8.14 繰越事業費 1,200,000 (1,056,000)
			(補助率:88.0%)	H27.3.19	-	-				
			1,056,000	H27.3.20						
事業小計								1,223,100		
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H26年災害)	日南町		(10,000,000)	(H26.10.22)	-		概算	H27.4.3	4,487,740	繰越期間 H27.9.14 繰越事業費 6,530,000 (6,412,352)
			11,100,000	H27.3.18	-	-				
			(補助率:98.2%)	(H26.10.29)	-	-				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成			(6,500,000)	H27.3.19						
			10,900,092	(H26.12.9)						
国 補 分 計								48,820,908		
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分  
該当なし

① 国 補 分

（単位：円）

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考		
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出年月日		金額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日					
鳥取県農地及び農業 用施設災害復旧事業 補助金(H25年災害)	米子市		5,302,000	H26.3.18	-		概算	H26.8.1	3,966,000	H25より繰越	
			(補助率:74.9%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 5,302,000 (3,966,000)	
			3,966,000	H26.3.20	H26.5.28	H26.7.11					
	南部町			7,525,000	H26.3.18	-		概算	H27.2.24	7,128,000	H25より繰越
				(補助率:95.9%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 7,525,000 (7,128,000)
				7,128,000	H26.3.20	H27.2.5	H27.2.9				
	伯耆町			22,258,000	H26.3.18	-		概算	H26.10.3	20,610,000	H25より繰越
				(補助率:92.9%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 22,258,000 (20,610,000)
				20,610,000	H26.3.20	H26.7.22	H26.9.12				
	大山町			1,470,000	H26.3.18	-		概算	H26.8.1	735,000	H25より繰越
				(補助率:50.0%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 1,470,000 (735,000)
				735,000	H26.3.20	H26.5.23	H26.7.10				
江府町			40,255,000	H26.3.18	-		概算	H27.3.31	37,972,269	H25より繰越	
			(補助率:94.4%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 40,255,000 (37,972,269)	
			37,972,269	H26.3.20	H27.3.20	H27.3.23					
日南町			8,041,000	H26.3.18	-		概算	H27.2.3	7,059,000	H25より繰越	
			(補助率:86.1,94.2%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 8,041,000 (7,059,000)	
			7,059,000	H26.3.20	H26.10.23	H27.1.8					
鳥取県農地及び農業 用施設災害復旧事業 補助金(H25年災害)	米子市		9,483,000	H26.3.18	-		概算	H26.8.1	6,418,831	H25より繰越	
			(補助率:86.5%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 7,425,000 (6,418,831)	
			8,199,000	H26.3.20	H26.5.28	H26.7.11					
	南部町			17,590,000	H26.3.18	-		概算	H26.9.26	17,364,456	H25より繰越
				(補助率:97.3,99.2%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 17,590,000 (17,364,456)
				17,364,456	H26.3.20	H26.7.28	H26.9.8				
	伯耆町			12,776,000	H26.3.18	-		概算	H26.10.3	12,134,438	H25より繰越
				(補助率:97.2%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 12,492,500 (12,134,438)
				12,410,000	H26.3.20	H26.7.22	H26.9.12				
	大山町			5,590,000	H26.3.18	-		概算	H26.8.1	3,633,500	H25より繰越
				(補助率:65.0%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 5,590,000 (3,633,500)
				3,633,500	H26.3.20	H26.5.23	H26.7.10				
江府町			53,075,000	H26.3.18	-		概算	H27.3.31	51,030,914	H25より繰越	
			(補助率:76.4,98.0%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費 53,075,000 (51,030,914)	
			51,030,914	H26.3.20	H27.3.20	H27.3.23					

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手	額の確定	支出の状況		備 考	
				年月日	年月日	年月日	概算 精算 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付申請	完了	検 査				
				年月日	年月日	年月日				
				交付決定	実績報告	審査・現地 調査年月日				
				年月日	年月日	年月日				
鳥取県農地及び農業 用施設災害復旧事業 補助金(H25年災害)	日南町		1,432,000	H26.3.18	-		概算	H27.2.3	13,973,000	H25より繰越
農業用施設の災害復旧 に要する経費に対する 助成			(補助率:96.5,98.6%)	H26.3.19	-	-				繰越事業費
			13,973,000	H26.3.20	H26.10.23	H27.1.8				(13,973,000)
国 補 分 計									182,025,408	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分  
該当なし

(4) 委託料  
ア 工事関係委託料

(平成27年4月30日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				完了 年月日		支出の状況			備 考
				(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	契約 期間	入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	年月日	支出 年月日	支出 区分	金額		
												(変更年月日) 設計額	
農地総務費													
最終契約金額が 500万円以下 のもの													648,000 現年648,000円
目 計													648,000 現年648,000円
土地改良費	国補	西部地区頭首工期脳保全計 画策定業務(1工区)	(株)ヒノコンサ ルタント	(26.3.12) 13,554,000 (26.12.5) 13,856,400	(26.4.16) 12,852,000 (26.12.8) 13,138,200	26.4.17~ 26.12.19 26.4.17~ 27.2.10	26.4.10 (免除)	27.2.10	27.2.27	売	13,138,200		明許13,138,200円
土地改良費	国補	西部地区頭首工期脳保全計 画策定業務(2工区)	ダイニテ技研 (株)	(26.3.12) 12,074,400 (26.12.1) 12,193,200	(26.4.14) 11,448,000 (26.12.3) 11,560,320	26.4.15~ 26.12.10 26.4.15~ 26.12.10	26.4.10 (免除)	26.12.10	27.1.6	売	11,560,320		明許11,560,320円
最終契約金額が 500万円以下 のもの													1,177,200 現年918,000円 明許259,200円
目 計													25,875,720 現年 918,000円 明許24,957,720円
農地防災 事業費													
最終契約金額が 500万円以下 のもの													5,391,360 現年2,053,000円 明許3,338,200円
目 計													5,391,360 現年2,053,000円 明許3,338,200円
合 計													31,915,080 現年 3,619,080円 明許28,296,000円

イ その他の委託料(工事関係を除く)

(平成27年4月30日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備 考			
				予定価格 (契約年月日)契約 変更契約(最終)	契約期間 (契約年月日)契約 契約形態	入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)		支出 区分	支 出 年 月 日		金 額		
												契約期間	
												(26.4.30) 786,240 (26.11.26) 805,680	26.4.30~ 26.11.28 26.4.30~ 26.11.28
農地総務費	単県	下蚊屋ダム濁水対策事業実証試験委託業務	(有) 岡野農場			26.11.28	完	26.12.12	805,680	継続			
目 計									805,680				
土地改良費	単県	譲与促進事業用地分筆登記業務委託: 大山地区ほ場整備	(社) 鳥取県公共 嘱託登記土地家 屋調査士協会	331,537	26.8.6~ 26.10.31	26.10.28	完	26.11.14	331,537				
土地改良費	単県	譲与促進事業用地分筆登記業務委託: 大淀地区畑総	(社) 鳥取県公共 嘱託登記土地家 屋調査士協会	766,753	26.8.6~ 26.10.31	26.10.30	完	26.11.18	637,253				
土地改良費	単県	平成26年度登記手続補助業務(名和3 期地区)	鳥取県土地改良 事業団連合会	—	26.4.1~ 27.3.25	27.2.20	完	27.3.3	219,553	単価契約 (毎年度)			
目 計									83,720				
目 計									1,272,063				
合 計									2,077,743				

23 登記の状況調べ

(1) 登記の状況

(平成27年3月31日現在)

取得年度	取得筆数	前年度末 登記筆数	本年度 登記筆数	本年度末 未登記筆数	登記率	備考
	A 筆	B 筆	C 筆	A-B-C 筆	$(B+C)/A \times 100$ %	
22年度以前	7,106	7,009	0	97	98.6	
23年度	0	0	0	0	0.0	
24年度	0	0	0	0	0.0	
25年度	1	1	0	0	100.0	
26年度	0	0	0	0	0.0	

(2) 未登記原因調べ

(平成27年3月31日現在)

取得年度		21年度 以前	22年度	23年度	24年度	25年度	計	備考
区分	本年度末未登記筆数	97筆	0筆	0筆	0筆	0筆	97筆	
上記の 原因別 内訳	相続関係が複雑であるもの	5					5	
	国外居住による困難なもの	0					0	
	相続人等の所在が不明なもの	0					0	
	共有地でかつ相続困難なもの	3					3	
	土地改良等換地処分未了のもの	0					0	
	国土調査によるもの	0					0	
	関係書類の紛失によるもの	43					43	
	地形図と現地が不突合のもの	10					10	
	図面調整未了のもの	15					15	
	抵当権等抹消未処理	9					9	
	所有権名義人と調印者が相違	2					2	
	仮登記中のもの	0					0	
	登記簿なし	2					2	
境界争いのため1筆の特定不可	2					2		
その他の原因によるもの	6					6		

24 林業改良指導活動状況調べ

該当なし



## **大山・弓浜農業用水対策室**



22 事業別予算執行状況調べ

(1)事業の執行状況

目名		農地総務費	(平成27年3月31日現在)
事業名		事業の概要(目的、実績等)	
管理体制整備計画策定費事業(県営事業)		農業水利施設の管理について、受益農家だけでなく多面的機能を楽しむ地域住民とも協働して、地域として達成可能な管理水準や管理体制等の具体的目標を定める。 ※米川地区、大山山麓地区を実施。	
管理体制整備促進事業補助金事業(団体営事業)		農業水利施設の管理に関して、土地改良区が行う地域住民との管理体制づくり(管理体制整備推進協議会の開催、農家や地域住民に対する啓発活動等)に要する経費、並びに施設維持管理費のうち多面的機能に資するための管理費相当部分(維持管理費の37.5%)について助成した。 ※米川地区、大山山麓地区を実施。	
基幹水利施設管理事業補助金		国営大山山麓総合農地開発事業で造成された下蚊屋ダムについて、維持管理費の一部を助成した。 ※大山山麓地区を実施。	
中海干拓農地利活用促進事業		中海干拓工事で整備された彦名工区及び弓浜工区の暫定ため池跡農地(県有地)について、売渡や貸付に向けて、地力向上のためのほ場管理(緑肥・肥料投入)や栽培実証試験(白ネギ・人参)を行った。	

目名		土地改良費	(平成27年3月31日現在)
事業名		事業の概要(目的、実績等)	
農業競争力強化基盤整備事業		国営大山山麓総合農地開発事業の関連事業として畑地かんがいの施設整備を実施した。 (中山2期、中山3期、名和2期、名和3期)	

目名		土地改良費(明許)	(平成27年3月31日現在)
事業名		事業の概要(目的、実績等)	
基幹水利施設ストックマネジメント事業		土地改良事業によって造成された五千石頭首工の劣化状況から、施設機能を保全するために必要な対策工法により補修工事を行った。	

(2) 工事請負費

ア 前年度からの繰越工事 (明許)

(平成27年4月30日現在)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	工 事 名	当初契約				請 負 人	支出状況			更 変 (解除) の 理 由 ・ 内 容	備 考	
			(起工年月日) 設 計 額	(契約年月日) 契 約 額	工 期	入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)		支 出 区 分	年 月 日	金 額			実 成 年 月 日
			(変更年月日) 設 計 額	(契約年月日) 契 約 額	工 期								
土地改良費	国補	中山3期畑かん施設工事(住 吉2工区)	(26.3.7) 49,896,000 (26.9.5) 60,199,200	(26.3.28) 45,576,000 (26.9.9) 54,987,120	26.3.31~ 26.9.19 26.3.31~ 26.9.19	26.3.20 (26.3.25) 制限付	前 完	26.4.15 26.9.30	18,230,000 36,757,120	26.9.12 26.9.19	明許54,987,120円		
土地改良費	国補	中山2期農道工事(幹線1号 4工区)	(26.3.7) 41,310,000 (26.11.25) 46,785,600	(26.3.28) 37,800,000 (26.11.25) 42,810,120	26.3.31~ 26.10.31 26.3.31~ 26.11.28	26.3.20 (26.3.25) 制限付	前 完	26.4.15 26.12.9	15,120,000 27,690,120	26.11.26 26.11.28	明許42,810,120円		
目 計		最終契約額3,000万 円以下の工事							97,797,240		明許97,797,240円		
合 計									97,797,240		明許97,797,240円		

イ 現年度工事

(平成27年4月30日現在)

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	工 事 名	当初契約				請 負 人	支出状況			地 成 実 完 年 月 日	更 変 (解除) の 理 由 ・ 内 容	備 考
			(起工年月日) 設 計 額	(契約年月日) 契 約 額	工 期	入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)		支 出 区 分	年 月 日	金 額			
土地改良費	国補	中山3期畑かん施設工事(植 松2工区)	(26.6.20)	(26.7.25)	26.7.28~	26.7.17	前部	26.8.5	32,000,000	27.3.20	現年54,557,280円 明許34,405,560円		
			87,858,000 (27.3.17)	80,244,000 (27.3.19)	27.3.20 26.7.28~ 27.3.20	(26.7.24) 制限付	27.3.6 27.4.3	33,930,000 23,032,840	27.3.25				
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設工事(栃 原工区)	(26.5.30)	(26.7.4)	26.7.7~	26.6.26	前指	26.7.15	28,980,000	27.2.13	現年1,820,880円 明許81,044,280円		
			79,552,800 (27.2.5)	72,468,000 (27.2.9)	27.3.20 26.7.7~ 27.3.20	(26.6.30) 制限付	26.11.21 26.12.2 27.2.27	11,790,810 17,300,000 24,794,350	27.2.16				
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設工事(東 坪1工区)	(26.6.27)	(26.8.4)	26.8.5~	26.7.24	前中	26.8.15	29,000,000	27.3.16	現年10,288,080円 明許76,685,400円		
			79,434,000 (27.3.13)	72,684,000 (27.3.13)	27.3.16 26.8.5~ 27.3.16	(26.7.29) 制限付	26.12.12 27.4.7	14,530,000 43,443,480	27.3.23				
目 計	国補	最終契約額3,000万 円以下の工事							79,758,560		現年75,912,680円 明許 3,845,880円		
										338,560,040		現年142,578,920円 明許195,981,120円	
合 計									338,560,040		現年142,578,920円 明許195,981,120円		

(3) 補助金

予算科目 (農地総務費)

(平成27年4月30日現在)  
(単位:円)

① 国 補 分

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県大山山麓地区施設 管理事業補助金(基幹水 利施設管理事業)	江府町		15,918,000	H26.4.1	-		概算	H27.3.31	10,346,000	
			(補助率:65%)	H26.4.1	-	-				
			10,346,000	H26.4.1						
鳥取県大山山麓地区施設管 理事業補助金(国営造成施 設管理体制整備促進事業)	江府町		5,156,000	H26.4.1	-		概算	H27.3.31	3,867,000	
			(補助率:75%)	H26.4.1	-	-				
			3,867,000	H26.4.1						
鳥取県米川水利用調整事 業補助金(国営造成施設 管理体制整備促進事業)	米子市		4,622,000	(H26.4.1) H26.3.5	-		概算	H27.3.31	3,466,500	
			(補助率:75%)	(H26.4.1) H27.2.12	-	-				
			3,466,500	(H26.4.1) H27.3.10						
	境港市		3,707,000	H26.4.1	-		概算	H27.3.31	2,780,250	
			(補助率:75%)	H26.4.1	-	-				
			2,780,250	H26.4.1						
農業水利施設の適切な管理 強化を図る	米子市		1,272,000	H26.4.22	-		概算	H27.3.31	953,700	局繰分
			(補助率:75%)	H26.4.1	-	-				
		953,700	H26.4.22							
	境港市		878,000	H26.4.22	-		概算	H27.3.31	658,300	局繰分
		(補助率:75%)	H26.4.1	-	-					
		658,300	H26.4.22							
事業小計									7,858,750	
国 補 分 計									22,071,750	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分  
該当なし

(4) 委託料

ア 工事関係委託料

(平成27年4月30日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	契約 期間	契約 形態			支出 年月日	金額		
												(変更年月日) 設計額	
農地総務費													
最終契約金額が 500万円以下 のもの													
目 計													
土地改良費	国補	中山3期調査設計業務	(株)ヒノコンサル ルタント	(26.6.27) 7,765,200	(26.7.24) 7,128,000	26.7.25~ 27.3.20	26.7.15 (免除)	27.3.20	売	27.4.3	7,128,000		現年7,128,000円
土地改良費	国補	中山3期畑かん施設測量設 計業務(3工区)	シンプ技研コ ンサルタント (株)	(26.7.18) 10,108,800	(26.8.6) 9,288,000	26.8.7~ 27.2.20	26.7.31 (免除)	27.3.18	売	27.4.3	10,596,960		現年10,596,960円
土地改良費	国補	名和3期農道測量設計業務 (上大山2工区)	(株)ヒノコンサル ルタント	(26.2.14) 10,810,800	(26.3.10) 10,260,000	26.3.11~ 26.12.15	26.3.6 (免除)	27.2.26	売	27.3.13	14,472,000		現年14,472,000円 O国債
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設 計業務(西坪2工区)	西谷技術コン サルタント (株)	(26.2.14) 13,975,200	(26.3.10) 13,122,000	26.3.11~ 26.12.15	26.3.6 (免除)	27.2.16	前 売	26.6.27 27.2.27	3,900,000 13,459,920		現年17,359,920円 O国債
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設 計業務(豊成2工区)	アサヒコンサル ルタント(株)	(26.2.14) 14,310,000	(26.3.10) 13,392,000	26.3.11~ 26.12.15	26.3.6 (免除)	27.2.26	売	27.3.13	17,352,360		現年17,352,360円 O国債

(平成27年4月30日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考	
				(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	契約 期間	契約 期間			履行検査 年月日	支出 年月日	支出 区分		金額
土地改良費	国補	名和2期畑かん施設測量設 計業務(神田工区その2)	ダイニ子技研 (株)	(26.6.23)	(26.7.17)	26.7.18~	26.7.10	27.3.20	27.4.3	完	8,172,360	現年8,172,360円		
				9,525,600 (27.1.8) 8,899,200	8,748,000 (27.1.13) 8,172,360	27.3.20 26.7.18~ 27.3.20	(免除) 制限付							
土地改良費	国補	名和3期農道用地測量業務 (上大山2工区)	(株)ヨナゴ技 研コンサルタ ント	(26.8.28)	(26.9.25)	26.9.26~	26.9.11	27.3.23	26.10.17 27.4.7	前 完	3,230,000 9,103,600	現年12,333,600円		
				12,873,600 (27.2.26) 14,731,200	10,778,400 (27.2.27) 12,333,600	27.3.11 26.9.26~ 27.3.23	(免除) 制限付							
最終契約金額が 500万円以下 のもの														
目計											3,390,120	現年3,390,120円		
合計											90,805,320	現年90,805,320円		
											95,803,560	現年95,803,560円		

イ その他の委託料(工事関係を除く)

(平成27年4月30日現在)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考		
				予定価格	変更契約(最終) (契約年月日)契約額	契約期間	入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)		支出 区分	支出 年月日	金額			
													契約期間	契約形態
農地総務費	単県	彦名地区暫定ため池復旧農地試験栽培調査委託業務	米子市彦名干拓 地営農組合	(26.5.22)	2,367,360	26.5.22~ 27.3.20	26.5.14 (免除)	完	27.4.14	1,926,720				
				(27.3.18)	1,926,720	随								
農地総務費	単県	弓浜地区暫定ため池復旧農地栽培委託業務	(有)岡野農場	(26.6.17)	4,767,120	26.6.17~ 27.3.20	26.6.13 (免除)	完	27.4.17	4,767,120				
						随								
目 計										6,693,840				
土地改良費	単県	中原川放水路機能診断業務委託	(財)鳥取県建設 技術センター	(26.2.4)	293,750	26.2.4~ 26.3.16	26.2.4 (免除)	完	27.4.3	277,250				
					277,250	随								
目 計										277,250				
合 計										6,971,090				

## 2 3 登記の状況調べ

### (1) 登記の状況

(平成27年3月31日現在)

取得年度	取得筆数	前年度末 登記筆数	本年度 登記筆数	本年度末 未登記筆数	登記率	備考
	A 筆	B 筆	C 筆	A-B-C 筆	$(B+C)/A \times 100$ %	
22年度以前	1,115	1,115	0	0	100.0	
23年度	19	19	0	0	100.0	
24年度	10	10	0	0	100.0	
25年度	10	10	0	0	100.0	
26年度	5	0	5	0	100.0	

### (2) 未登記原因調べ

該当なし

## 2 4 林業改良指導活動状況調べ

該当なし

## 2 5 意見、要望等

該当なし



